対馬市文化財整備報告書　第４集

# 対馬藩主宗家墓所

保存整備事業報告書

２０１９

対馬市教育委員会

対馬市文化財整備報告書　第４集

# 対馬藩主宗家墓所

保存整備事業報告書

２０１９

対馬市教育委員会

巻頭写真１　対馬藩主宗家墓所遠景（南東から）

巻頭写真２　対馬藩主宗家墓所遠景（東から）

巻頭写真３　対馬藩主宗家墓所（西から）

巻頭写真４　対馬藩主宗家墓所（上から）

# 序　　文

対馬藩主宗家墓所と金石城跡、そして清水山城跡の三つの史跡群を整備する方針を固め、保存整備に関する諮問をおこなう委員会を発足してから、25年が経過しました。

この四半世紀におよぶ整備の期間に、「城下（じょうか）」と呼ばれる厳原町のいわゆる市街地は、さまざまな変化を遂げました。

かつて営まれていた商業施設は、あるいは消え、あるいは形を変えて、新しい施設が現れました。道路は改良や拡幅をされ、そこを歩む住民や観光客の様相も変わりました。

町並みの移り変わりにつれて、史跡の姿も変わってきました。指定地内にあった各種施設は移転、撤去となり、き損や変形、崩壊していた遺構は修理され、見学環境は整えられました。発掘調査や整備によって、名勝の指定を受け、史跡指定地が追加されました。

しかし、まだ整備は道半ばです。

課題は大小、多く残っています。

長い整備に一区切りが着いた今、次の段階に進む時です。

これまでの事業と成果を総括し、一歩進んだ視点で史跡を捉え、さらなる保存と活用のため、計画を策定して事業に取り組んでいきたいと考えています。

今回は、過去の総括の一端として、事業内容をまとめた報告書を刊行します。

文化財は、ここに暮らす人々と将来の子供達にとって、重要な資産です。

私たちは、この文化財を永く後世に引き継いでいく責任を負っています。

今後も対馬市として、郷土を知り、深く親愛の情を抱き、誇りの醸成に繋（つな）がる貴重な財産として、この対馬藩主宗家墓所を守り伝えていく所存です。

この報告書が、対馬の貴重な財産を受け継いでいくための資料となれば幸いです。

平成31年３月31日

対馬市教育委員会

教育長　永　留　和　博

# 例　　言

1　本書は国宝重要文化財等保存整備事業補助金を受けて平成９年度から平成16年度まで実施した史跡「清水山城跡ほか」史跡等・登録記念物保存修理事業及び平成17年度から平成19年度まで実施した史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物保存修理事業、平成20年度から平成26年度まで実施した史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業、平成27年度から平成30年度まで実施した史跡「対馬藩主宗家墓所」歴史活き活き史跡等総合活用整備事業の報告書である。

2　本書は対馬市教育委員会文化財課副参事兼係長　尾上博一が執筆、編集した。

3　本書に掲載した航空写真（巻頭カラー）は、（株）埋蔵文化財サポートシステムに委託し、平成31年２月５日に撮影したものである。

4　本書に掲載した各年度の工事写真は、それぞれの受注者が撮影したものである。

5　上記以外の写真は尾上が撮影したものである。

6　本書の工事及び過去の経緯に係る原稿作成は、（株）空間文化開発機構に支援を委託した。

7　西谷正氏による「25年前の城下町と歴史遺産　～厳原で史跡整備を行う意義～」は、平成30年11月10日に開催した事業成果公表シンポジウムで配布した資料に掲載した原稿の再掲である。

8　本書関係の図面及び写真は対馬市教育委員会文化財課が保存し管理している。

# 凡　　例

1　挿図の方位は国土調査法による第Ⅰ座標系を基準とした。磁針方位は約６°40′西偏する。

2　図１は国土地理院平成18年４月１日発行１/3,000,000「日本とその周辺」を使用して作成した。

3　図２は対馬市平成16年３月印刷1100,000「対馬市管内図」を使用して作成した。

4　図３は対馬市平成21年５月測図１/2,500「厳原都市計画基本図№２・№３」を使用して作成した。

5　挿図の縮尺は特に記載がないものは全て任意・不統一である。

6　写真図版の縮尺は任意・不統一である。

# 目　　次


委員長所感

25年前の城下町と歴史遺産

～厳原で史跡整備を行う意義～……1

第１章　本書概要……5

　第１節　掲載内容……5

　第２節　本書構成……5

第２章　史跡概要……7

　第１節　構成要素……7

第３章　事業解説……10

　第１節　事業経緯……10

　第２節　事業体制……11

　　第１項　事務局……11

　　第２項　指導機関……12

　　第３項　整備委員会……12

　第３節　整備基本計画……13

　第４節　実施年次計画……18

　第５節　整備委員会概要……19

　第６節　事業内容……21

　　第１項　平成６年度……23

　　第２項　平成７年度……23

　　第３項　平成８年度……24

　　第４項　平成９年度……24

　　第５項　平成10年度……25

　　第６項　平成11年度……26

　　第７項　平成12年度……27

　　第８項　平成13年度……27

　　第９項　平成14年度……28

　　第10項　平成15年度……29

　　第11項　平成16年度……30

　　第12項　平成17年度……31

　　第13項　平成18年度……31

　　第14項　平成19年度……32

　　第15項　平成20年度……33

　　第16項　平成21年度……33

　　第17項　平成22年度……34

　　第18項　平成23年度……35

　　第19項　平成24年度……36

　　第20項　平成25年度……37

　　第21項　平成26年度……37

　　第22項　平成27年度……38

　　第23項　平成28年度……39

　　第24項　平成29年度……41

　　第25項　平成30年度……41

　第７節　関連事業……129

　　第１項　万松院休憩施設等新設……129

　　第２項　万松院庫裏改築……129

　　第３項　音声ガイダンス……129

　　第４項　金石川災害復旧……129

　　第５項　対馬藩主宗家墓所保存整備…129

　　第６項　対馬藩主宗家墓所保存修理…129

第４章　まとめ……130

　第１節　成果と課題……130

　　第１項　目標の概括……130

　　第２項　成果……131

　　第３項　課題……131

　第２節　展望……132


# 挿　図　目　次


図１　対馬位置図……6

図２　対馬藩主宗家墓所位置図……6

図３　対馬藩主宗家墓所及び周辺遺跡位置図…6

図４　対馬藩主宗家墓所指定地範囲図……9

図５　平成７年度整備工事設計図１……43

図６　平成７年度整備工事設計図２……44

図７　平成９年度整備工事設計図１……45

図８　平成９年度整備工事設計図２……46

図 9　平成 9 年度整備工事設計図 3 ……47
図10　平成 9 年度整備工事設計図 4 ……48
図11　平成 9 年度整備工事設計図 5 ……49
図12　平成10年度整備工事設計図 1 ……50
図13　平成10年度整備工事設計図 2 ……51
図14　平成10年度整備工事設計図 3 ……52
図15　平成10年度整備工事設計図 4 ……53
図16　平成10年度整備工事設計図 5 ……54
図17　平成10年度整備工事設計図 6 ……55
図18　平成10年度整備工事設計図 7 ……56
図19　平成10年度整備工事設計図 8 ……57
図20　平成10年度整備工事設計図 9 ……58
図21　平成11年度整備工事設計図 1 ……59
図22　平成11年度整備工事設計図 2 ……60
図23　平成11年度整備工事設計図 3 ……61
図24　平成11年度整備工事設計図 4 ……62
図25　平成11年度整備工事設計図 5 ……63
図26　平成11年度整備工事設計図 6 ……64
図27　平成12年度整備工事設計図 1 ……65
図28　平成12年度整備工事設計図 2 ……66
図29　平成12年度整備工事設計図 3 ……67
図30　平成12年度整備工事設計図 4 ……68
図31　平成13年度整備工事設計図 1 ……69
図32　平成13年度整備工事設計図 2 ……70
図33　平成13年度整備工事設計図 3 ……71
図34　平成13年度整備工事設計図 4 ……72
図35　平成13年度整備工事設計図 5 ……73
図36　平成13年度整備工事設計図 6 ……74
図37　平成13年度整備工事設計図 7 ……75
図38　平成13年度整備工事設計図 8 ……76
図39　平成14年度整備工事設計図 1 ……77
図40　平成14年度整備工事設計図 2 ……78
図41　平成14年度整備工事設計図 3 ……79
図42　平成14年度整備工事設計図 4 ……80
図43　平成14年度整備工事設計図 5 ……81
図44　平成14年度整備工事設計図 6 ……82
図45　平成15年度整備工事設計図 1 ……83
図46　平成15年度整備工事設計図 2 ……84
図47　平成15年度整備工事設計図 3 ……85
図48　平成15年度整備工事設計図 4 ……86
図49　平成15年度整備工事設計図 5 ……87
図50　平成15年度整備工事設計図 6 ……88
図51　平成15年度整備工事設計図 7 ……89
図52　平成15年度整備工事設計図 8 ……90
図53　平成15年度整備工事設計図 9 ……91
図54　平成16年度整備工事設計図 1 ……92
図55　平成16年度整備工事設計図 2 ……93
図56　平成17年度整備工事設計図 1 ……94
図57　平成17年度整備工事設計図 2 ……95
図58　平成17年度整備工事設計図 3 ……96
図59　平成17年度整備工事設計図 4 ……97
図60　平成17年度整備工事設計図 5 ……98
図61　平成17年度整備工事設計図 6 ……99
図62　平成17年度整備工事設計図 7 ……100
図63　平成18年度整備工事設計図 ……101
図64　平成19年度整備工事設計図 1 ……102
図65　平成19年度整備工事設計図 2 ……103
図66　平成22年度整備工事設計図 1 ……104
図67　平成22年度整備工事設計図 2 ……105
図68　平成22年度整備工事設計図 3 ……106
図69　平成22年度整備工事設計図 4 ……107
図70　平成22年度整備工事設計図 5 ……108
図71　平成22年度整備工事設計図 6 ……109
図72　平成22年度整備工事設計図 7 ……110
図73　平成24年度整備工事設計図 1 ……111
図74　平成24年度整備工事設計図 2 ……112
図75　平成24年度整備工事設計図 3 ……113
図76　平成25年度整備工事設計図 1 ……114
図77　平成25年度整備工事設計図 2 ……115
図78　平成25年度整備工事設計図 3 ……116
図79　平成26年度整備工事設計図 1 ……117
図80　平成26年度整備工事設計図 2 ……118
図81　平成27年度整備工事設計図 ……119
図82　平成28年度整備工事設計図 1 ……120

図83　平成28年度整備工事設計図２ ……121
図84　平成29年度整備工事設計図 ……122
図85　平成30年度整備工事設計図 ……123
図86　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図１…124
図87　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図２…125
図88　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図３…126
図89　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図４…127
図90　万松院庫裏改築工事設計図 ……128

# 表　目　次

表１　対馬藩主宗家墓所整備事業実施年次計画……18
表２　対馬藩主宗家墓所整備事業年度別事業費一覧……21
表３　対馬藩主宗家墓所整備事業年度別事業名称等一覧……22

# 写真図版目次

写真図版１　写真１～８　平成６年度整備工事 ……134
写真図版２～３　写真９～24　平成７年度整備工事……135～136
写真図版４～５　写真25～40　平成８年度整備工事……137～138
写真図版６　写真41～48　平成９年度整備工事 ……139
写真図版７～８　写真49～64　平成10年度整備工事……140～141
写真図版９～10　写真65～80　平成11年度整備工事……142～143
写真図版11～12　写真81～96　平成12年度整備工事……144～145
写真図版13～14　写真97～112　平成13年度整備工事 ……146～147
写真図版15～16　写真113～128　平成14年度整備工事……148～149
写真図版17～19　写真129～152　平成15年度整備工事……150～152
写真図版20～21　写真153～168　平成16年度整備工事……153～154
写真図版22～23　写真169～184　平成17年度整備工事……155～156
写真図版24　写真185～192　平成18年度整備工事 ……157
写真図版25　写真193～200　平成19年度整備工事 ……158
写真図版26～27　写真201～216　平成22年度整備工事……159～160
写真図版28　写真217～224　平成24年度整備工事 ……161
写真図版29　写真225～232　平成25年度整備工事 ……162
写真図版30～31　写真233～248　平成26年度整備工事……163～164
写真図版32～33　写真249～264　平成27年度整備工事……165～166
写真図版34～35　写真265～280　平成28年度整備工事……167～168
写真図版36　写真281～288　平成29年度整備工事 ……169
写真図版37　写真289～296　平成30年度整備工事 ……170
写真図版38～40　写真297～320　関連事業……171～173

# 25年前の城下町と歴史遺産　～厳原で史跡整備を行う意義～

西　谷　　正

25年前の平成５年は、当時の厳原町が対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会を発足させた年である。本委員会はいうまでもなく、厳原町に数多く残る国指定史跡の対馬藩主宗家墓所、清水山城跡、金石城跡をはじめとする貴重な歴史的文化遺産の保存と整備・活用を目指して組織されたものである。そこで、厳原町は平成５年９月から平成７年11月までの間に、６回にわたって委員会を開催し、平成８年３月には『史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備基本計画報告書』を刊行している。そして、翌、平成９年３月15日（土）には厳原町文化会館において、厳原町史跡整備記念講演・シンポジウム「厳原町の史跡を生かしたまちづくり」が開催された。その趣旨は町並み全体の歴史的文化的遺産を未来に伝え、文化財と自然を生かしたまちづくりを実現するために、町民の皆さんと一緒に考えてみましょう、という内容であった。その際に発言した私の要旨を、参考までに付載しておく。

ところで、上記の報告書に見られるとおり、計画地の貴重な歴史的文化遺産や、それを取りまく自然環境を保存するとともに、これらを効果的に活用するため、

> 厳原町の21世紀に向けての効果的まちづくりを前提に、対馬を代表する歴史的文化遺産や、それをとりまく自然環境が、これら遺産と一体となって形成される地域固有の歴史的風土、景観等を保存し、かつこれらの有する価値を顕在化し活用すること。

を基本理念として掲げた。

このような基本理念を踏まえた上で、計画地は個々の歴史的文化遺産の重要性に加え、これらを取り巻く自然環境、ならびに、住民の生活が一体となった複合体としての価値と意味を持つことに着目し、計画地全体を博物館的空間として把え、その具体化を目指すことを基本計画の目標として設定した。言い換えると、地域固有の文化財、および、これらを取りまく環境の保全と、価値の顕在化・継承による地域全域の博物館的空間づくり、すなわち、「（仮称）いづはら歴史と自然の博物園づくり」を目標とした。

さらに、基本計画では、いま述べた目標を具現化するため、以下に示す５項目のような基本方針を設定したところである。

> **１　文化財の調査・研究と保存**
>
> 計画地に分布する歴史的文化遺産は、地域固有の貴重な文化財であり、一度失われると再構築することが困難な地域財産である。したがって遺跡等の解明や保存対策に関する調査・研究を行い、文化財の保存に努めることとする。
>
> **２　自然資源や歴史的風土・景観の保全**
>
> 文化財とそれをとりまく自然資源が一体となった歴史的風土・景観は、その文化財の立地した背景や変遷を知る貴重な手掛かりとなるものであり、文化財と一体として捉えるべき性格のもの

である。したがって、適正な調査、研究に基づき文化財をとりまく歴史的風土・景観の保全に努めることとする。

**3　歴史的文化遺産等の価値の顕在化と環境整備**

歴史的文化遺産やそれをとりまく自然環境は、地域の歴史を知り、他地域との違いや共通点を比較する手掛かりとなり、地域住民の郷土愛を育むきっかけを与える。また歴史的文化遺産や自然環境は地域固有の資源であり、地域の観光資源としても活用が可能である。そのため歴史的文化遺産やそれをとりまく自然環境のもつ価値を引き出し、出来る限り一般の人達にもその価値が理解し易いよう環境を整えるなど、人々にとって身近な存在となり、文化財や自然とふれ、学び、集い、親しめる場の整備に努めることとする。

**4　調和した都市整備による文化財と自然の共生**

計画地は厳原町の政治、経済の中心地であり、多くの人々が生活している。そのため人々の生活、生産の場と文化財及び自然の良好な相互扶助関係を構築し、歴史や自然の中で生活することの豊かさの認識を促すような、都市整備における文化財及び自然の共生のあり方を示すよう努めることとする。

**5　厳原町の将来のまちづくりと連動したシンボル性の復原**

計画地はその歴史的変遷からみても厳原町のシンボル的空間である。計画地に現在残る文化財や自然を生かし、視覚的なランドマークづくりや、心のよりどころとなるモニュメントづくりを通じて、厳原町の将来のまちづくりにも連動するようなシンボル性の復原に努めることとする。

さて、対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会発足から25年が経過した今、保存整備の基本計画で策定された事項の達成度について検証してみたい。まず、計画地の文化財に対する調査は、旧金石城庭園、万松院本坊庭園や清水山城石垣において実施され、貴重な資料が得られた。そのうち、旧金石城庭園は復元・整備が行われた後、平成19年には国の名勝に指定されるという迅速な対応が見られた。石垣については、復元、整備と石垣周辺の樹木伐採による石垣の顕在化が計られ、遠く厳原港からの眺望も可能になった。しかし、これらの文化財の研究については、未着手の状態である。そして、計画地の文化財は、国指定の史跡ということもあって、万全の保存がなされて来た。

これらの文化財を取りまく歴史的風土・景観の保全に関しては、永年の懸案であった幼稚園の移転が実現したことにより、大手門と、それに続く高石垣の顕在化が実現された。それにつけても、旧金石城内に残る体育館の移転が大きな課題となっている。

歴史的文化遺産のみならず、それらを取りまく自然環境のもつ価値の顕在化のための環境整備としては、現在建設中の博物館が果たす役割が大きい。その際、ハード面での整備はもちろん重要であるが、それ以上にソフト面で整備の充実化が求められる。

次に、計画地が対馬における都市機能の中枢部であるという現状に照らして、計画地と都市住民の生活や観光客など交流人口の周遊などに対する、基盤の整備との諸関係が課題ととなる。報告書では、都市基盤整備と文化財・自然との共生の模索が指摘されているが、現状を見るにつけ、けっして現実的とはいえない。そこで、公共施設の計画地からの移転や、都市機能の分散化などの問題を、短期・中長期的に考える時期に来ているのではなかろうか。

最後に、上記の報告書では、計画地が厳原のみならず対馬のシンボル的空間であることから、計画地の文化財を生かした視覚的なランドマークや、心のよりどころとなるモニュメントづくりを通じて、将来のまちづくりにも連動するシンボル性復元については、文化財自体がシンボル性を有していることから、見直しが必要ではなかろうか。なお、計画の目標として、地域全域の博物館的空間づくり、つまり「(仮称) いづはら歴史と自然の博物園づくり」が想定されて来た。その点で、福岡県太宰府市や山口県萩市における市域全体を対象とする丸ごと博物館構想の実践例を参考にすると、対馬においても具体的に検討する時期に来ていると考える。

**「厳原町の史跡を生かしたまちづくり」西谷　正　発言要旨**

**『文化財の保存と活用（要旨)』**

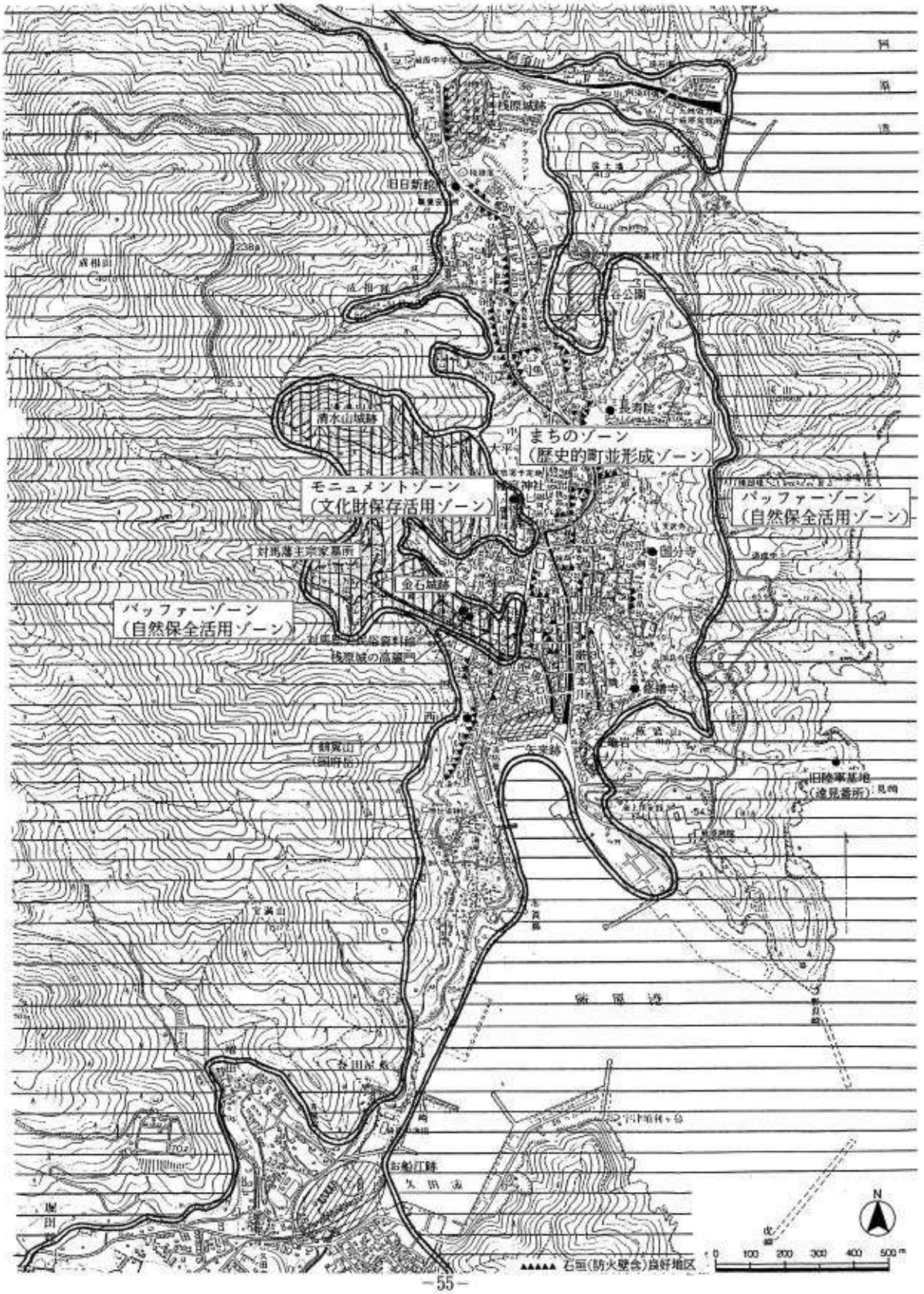
対馬は、国境の島であると同時に、日本と韓国を結ぶ架け橋の島でもある。地理的位置はいうまでもないが、現存する歴史的文化遺産がそのことをよく物語ってくれている。

厳原町は、ことに近世以降、日本から韓国への玄関口として、また、日韓交流の拠点都市として重要な役割を果たしてきたこともよく知られている。厳原町に残る数々の文化遺産は、歴史の証人としてきわめて貴重なものである。私たちは、そのような文化遺産を大切に保存し、後世に伝えてゆかなければならないという義務を負っている。そして、数多くの文化遺産は、豊かな自然環境のふところに抱かれていることも忘れてはならない。

さて、このほど厳原町はもとより、対馬を象徴する文化遺産として、島内外に広く知られている宗家墓所・清水山城跡・金石城跡などの国指定史跡を中核に位置づけた、保存整備基本計画が策定された。この計画の大きな特色は、「(仮称) いづはら歴史と自然の博物園づくり」の名のもとに、地域全体の博物館的空間づくりを目ざしている。その中で、中核となる史跡群の保存を第一義的に考えながら、史跡公園として整備した上で、新しい町づくりに積極的に活用していこうとする理念で貫かれている。とはいえ、文化遺産の保存と都市開発との調整が、そう簡単なものではないことを、私たちはまず十二分に認識すべきである。そこでなおかつ、文化遺産と自然環境を生かした町づくりという理念を実現していくためには、結局町民各界各層の理解と協力なしには不可能であることも改めて痛感する。それだけに、住民の参加もしくは町民が主役であることはもちろんであるが、島外の私たちもあらゆる協力と支援を惜しまないと思っている。

ところで、この事業計画の実施に向けて、差し当たり、埋蔵文化財や動・植物に関する基礎資料の収集、調査のため、調査・研究体制の充実が望まれる。また、公共・民間を問わず、現実に展開している各種の開発整備との協議機関の設置も急がねばならない。

昨年、大阪と対馬の間に、飛行機の直行便が就航した。そして、すでに比田勝と釜山の間には、不定期便とはいえ、高速船が運航している。対馬から島外への人口流出を防ぎ、島外からの観光客に対馬で滞在してもらうためにも、魅力溢れる「(仮称) いづはら歴史と自然の博物園」をぜひとも早く実現させたいと願っている。






保存整備基本計画掲載ゾーニング図

# 第１章　本書概要

## 第１節　掲載内容

本書は平成９年度から平成30年度まで実施した、史跡対馬藩主宗家墓所の整備事業内容をまとめた報告書である。国庫補助金を受けて実施した整備事業に加え、史跡指定地において実施した関連の深い事業についても報告する。なお、本事業は隣接する金石城跡と清水山城跡を合わせた３史跡を一体のものとして捉え、対象にした。金石城跡及び清水山城跡の範囲確認調査や保存整備工事、整備事業並びに関係する報告書は、巻末に載せた引用・参考文献の中に記しているので参照されたい。

## 第２節　本書構成

本書は以下の章立てで構成されている。

まず第２章で史跡の概要を述べる。第１節では対馬藩主宗家墓所を構成する要素について解説した。この節では各構成要素について基本情報を記載する。

第３章では本事業について解説する。第１節では現在までの経緯を振り返り、画期となった計画や事業を一覧する。第２節では対馬藩主宗家墓所の史跡指定を巡る事例を追い、本事業の契機を明らかにする。第３節では本事業に当たった体制について明示する。第１項で事務局、第２項で指導機関、第３項で整備委員会について記載する。第４節では本事業を実行する基本となった、平成８年３月策定の整備基本計画について引用し掲載する。事業はこの整備基本計画に謳った方針と計画に基づいて進められてきた。第５節では、第４節の整備基本計画と対比して、事業で実際に行ってきた事柄を年度ごとにまとめる。第６節では整備委員会の協議概要を載せる。本事業の年度ごとの具体的な実施方針や計画、工法などは、この整備委員会で協議し決定してきた。第７節では、平成21年度から平成29年度までに実施した工事や業務の内容を、第１項から第７項までにまとめる。整備に係る工事の詳細については、項ごとに添付した設計図にて記述に代える。第８節では、対馬藩主宗家墓所及び本事業に関係の深い事業について紹介する。

第４章では本事業について統括する。第１節において成果と課題についてまとめた。第１項で成果を、第２項で課題について述べる。第２節では本事業を踏まえた、対馬藩主宗家墓所や史跡整備、対馬市における文化財行政の展望について述べる。

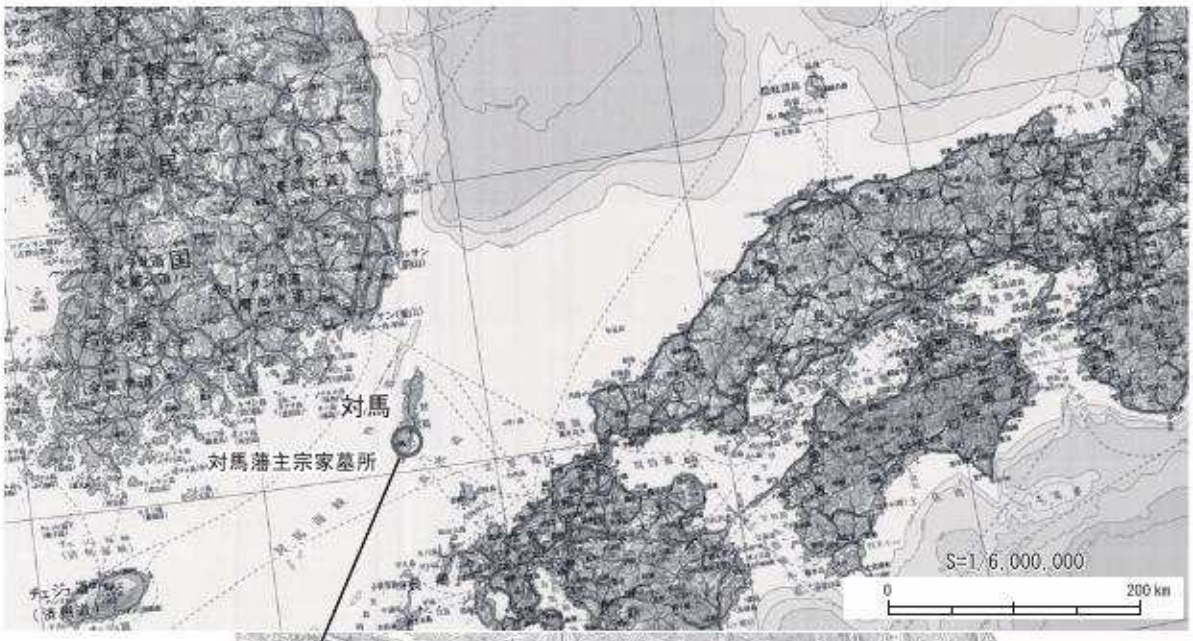



図１　対馬位置図
（S＝１/6,000,000）

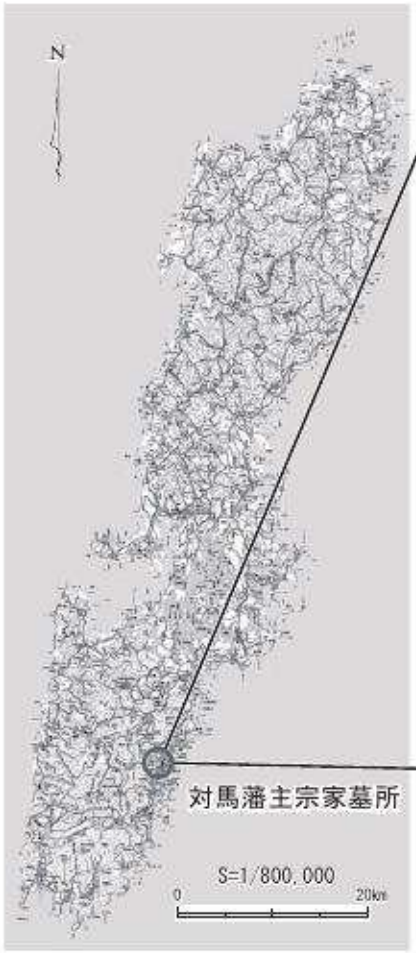



図２　対馬藩主宗家墓所位置図
（S＝１/800,000）

図３　対馬藩主宗家墓所及び周辺遺跡位置図（縮尺任意）

# 第２章　史跡概要

## 第１節　構成要素

### １　対馬藩主宗家墓所（周知の埋蔵文化財包蔵地）

①　種　　別　墳墓
②　名　　称　対馬藩主宗家墓所
③　時　　代　近世
④　所 在 地　対馬市厳原町厳原西里字金石185番地外10筆
⑤　現　　状　墓地
⑥　所 有 者　宗教法人　万松院

### ２　対馬藩主宗家墓所（史跡）

①　種　　別　史跡　七
②　名　　称　対馬藩主宗家墓所
③　指 定 日　史跡指定　昭和60（1985）年２月18日　文部省告示第140号
④　指 定 地　対馬市厳原町厳原西里字金石185番地外10筆
⑤　指定面積　19,817.58㎡
⑥　所 有 者　宗教法人　万松院
⑦　管理団体　対馬市　平成５年10月28日

### ２　史跡の環境

#### （１）史跡の地理的環境

対馬藩主宗家墓所がある対馬は、日本海と東シナ海の境界に位置する九州最北の島で、北西に朝鮮半島を望む。長崎県内には約600の島があるが、最大の面積を誇る。東の対馬海峡東水道（対馬海峡）と西の対馬海峡西水道（朝鮮海峡）に挟まれ、対馬暖流とリマン海流の影響を受けている。

対馬藩主宗家墓所は対馬市の最南に位置する厳原町に所在する。近隣への距離は、東岸の安神から隣島の壱岐まで約46km、小浦から福岡県の沖の島までも同じく約46kmである。名護屋城跡がある佐賀県唐津市の東松浦半島までは町南端の豆酘から約83kmを測る。一方西岸の阿連から韓国の巨済島まで約70kmである。史跡所在地の西里は、厳原町の東岸で南東に開いた厳原港の西方に位置する。厳原港の北側には東西を山に挟まれた平野が細長く広がる。この狭隘な平野の西側に西里、東側に東里がある。西里の背後には南から北へ連なる宝満山、鶴翼山、清水山、成相山が聳え、さらに西方には558.2ｍの有明山が控える。史跡は有明山の東側で、南の鶴翼山と北の清水山の間に位置している。市街地を横断して厳原港に流れる金石川の上流にあたり、東には隣接して金石城跡、北には清水山城跡がある。

#### （２）史跡の歴史的環境

歴代の対馬藩主と正室及び一族の墓所である。元和元(1615)年に宗家十九代で初代対馬藩主の義智が死去し、居館としていた金石屋形の西に墓所を設けた。寺として松音寺を建立したが元和七～八年頃に法号に因んで「萬松院（万松院）」と改め、宗家の菩提寺となった。

三つの御霊屋があり、上御霊屋には義智から宗家三十二代義和までの藩主と正室、中御霊屋と

下御霊屋には側室及び童子の墓が並ぶ。また本堂西側の泉庭奥には宗家出身者や一族を祭った裏御霊屋がある。元禄年間以降に起きた大火で建物を焼失しており、現在の本堂及び庫裏は明治十三(1880)年に建てられたものである。焼失を免れてきた山門は江戸時代前期の建立と考えられる。花崗岩製の大きな墓石や広い墓域から江戸時代の日朝外交を担った宗家の威信や隆盛をうかがうことが出来る。墓所は鏡積みを多用した石垣と石塀で区画、構成され壮麗である。

**（3）史跡の構造**

山門の右手にある極楽門をくぐると、正面に百雁木と呼ばれる石段がある。これを北に登っていくと、中程に側室や童子の墓がならぶ中御霊屋・下御霊屋が設けられている。さらに上に行くと、義智から宗家32代義和までの藩主と正室を祀る上御霊屋が広がっている。いっぽう、山門をくぐると正面に寺の本堂がある。本堂には徳川歴代将軍の位牌や朝鮮王朝から贈られた三具足が納められている。裏には地泉式庭園があり、その奥には宗家出身者や一族を葬る裏御霊屋が残っている。金石川の護岸も含め、全体が鏡積みを多用した石垣と石塀でつくられている。本堂裏にある万松院庭園を作ったのは西川嘉長という京都の飾屋（飾り細工の職人）で、対馬に滞在していた際に、この庭園をつくったのだと伝えられている。庭園は背後の有明山を借景に、裏御霊屋に続くゆるやかな斜面に大小様々な石を置き、なめらかに曲がった池が正面に広がる。右手には石塀が折れながら伸び、池や緑を際立たせる意匠になっている。

本文写真１　万松院山門

本文写真２　百雁木

本文写真３　万松院庭園

本文写真４　上御霊屋

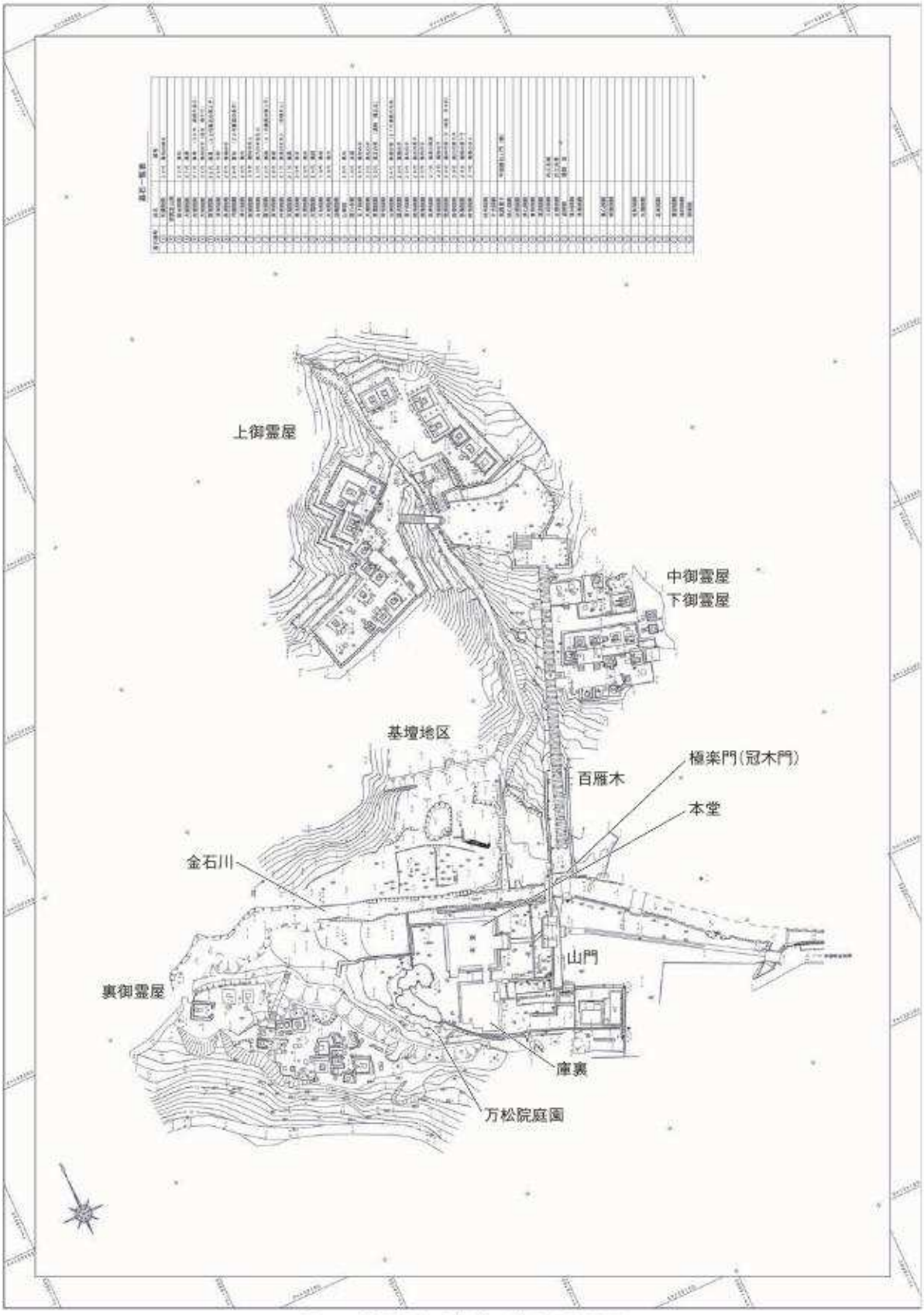



図 4　対馬藩主宗家墓所指定地範囲図

# 第３章　事業解説

## 第１節　事業経緯

対馬藩主宗家墓所の整備事業は、金石城跡、清水山城跡と一体的に実施してきた。その経緯や背景、計画の詳細は、平成21、22、27、28、29年度に発行した、金石城跡保存整備事業における範囲確認調査報告書、保存整備工事報告書、保存整備事業報告書、清水山城跡保存整備事業報告書に記載した。既刊を参照されたい。ここではその記載と重複する部分もあるが、事業に関わる事務手続きや事案のほか、画期となった計画、関連事業を一覧にまとめる。

金石城跡及び清水山城跡と同じく、本事業の実施方針と計画は、平成８年３月に策定された史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備基本計画書に謳われている。計画書は平成５年度に発足した対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会での協議を経て策定された。基本計画に基づいて平成９年度から開始した史跡整備事業だが、当初は史跡「清水山城跡ほか」史跡等・登録記念物保存修理事業として対馬藩主宗家墓所、金石城跡、清水山城跡の三史跡を一括して対象としていた。その後、平成20年度に三史跡の整備は独立した個別の事業に再編され、新たに史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業と称して事業を進めていくことになった。補助金交付要綱の改正に伴い、平成27年度からは史跡「対馬藩主宗家墓所」歴史活き活き史跡等総合活用整備事業の名称に変更となり、事業を行っている。

### １　対馬藩主宗家墓所保存整備事業に係る経緯

昭和59年12月20日　　国指定史跡整備立案
昭和60年１月７日　　県教育長あて整備計画提出
昭和63年11月21日　　文化財ゾーン整備のための調査及び懇談会
平成元年12月～同２年10月　　自ら考え自ら実践する地域づくり（ふるさと創生１億円）
平成２年４月　　県教育長あて三カ年整備計画書提出
平成３年12月20日　　清水山城周辺史跡整備計画作成
平成２～４年度　　地域づくり推進事業　城下町厳原拠点整備事業
平成３年３月　　第３次厳原町総合計画策定
平成４年度　　対馬藩主宗家墓所保存修理事業
平成５年度　　対馬藩主宗家墓所外保存修理事業
平成５年度　　対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会発足
平成６年度　　史跡清水山城跡ほか保存修理事業
平成７年３月　　厳原町『夢づくり構想』対馬藩主宗家墓所等周辺整備事業
平成８年３月　　史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備基本計画書策定
平成９年度～　　史跡「清水山城跡ほか」史跡等・登録記念物保存修理事業
平成17年度～　　史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物保存修理事業
平成20年度～　　史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業
平成27年度～　　史跡「対馬藩主宗家墓所」歴史活き活き史跡等総合活用整備事業

## 第２節　事業体制

本事業に関わる組織についてまとめる。既刊掲載内容も参照されたい。敬称は略する。役職は所属における最終時のものである。なお、厳原町教育委員会は町教委、対馬市教育委員会は市教委、長崎県教育委員会は県教委と表記する。役職は在籍当時または現在。

### 第１項　事務局

#### １　執行部署及び構成員

厳原町教育委員会生涯学習課文化財係　平成５年度～平成16年２月28日

対馬市教育委員会厳原事務所生涯学習班　平成16年３月31日～平成18年４月30日

対馬市教育委員会文化財課　平成18年５月１日～平成30年度

阿比留伴次　参事兼係長　平成18年５月１日～平成24年度

田中　淳也　副参事兼係長　平成18年５月１日～平成30年度

田口　憲一　副参事兼係長　平成27年度～平成28年９月30日

尾上　博一　副参事兼係長（担当）　平成18年５月１日～平成30年度

杉村　修一　副参事兼係長　平成28年10月１日～平成30年度

村瀬　達郎　主任　平成24～30年度

#### ２　責任者及び担当者

植村　忠光　町教育長　平成５～12年度

村瀬　　巖　同上　平成13～15年度

米田　幸人　市教育長　平成16～19年度

河合　　徹　同上　平成20～21年度

梅野　正博　同上　平成22～27年度

永留　和博　同上　平成28年度～30年度

松本　暦幸　町教委生涯学習課長　平成５～８年度

高松　久之　同上・市教委厳原事務所長　平成９～10、17年度

財部　純臣　町教委生涯学習課長　平成11～12年度

小島　武博　同上・市教委厳原事務所長・文化財課長　平成13～16、18～20年度

梅野　菊次　市教委文化財課長　平成21～24年度

平江　俊哉　同上　平成25年度

小島　克喜　同上　平成26年度～30年度

長久　敏一　町教委生涯学習課文化財係長　平成５～８年度

小磯　嘉文　同上　平成６～13年度

井田　喜啓　同上・市教委厳原事務所生涯学習班副参事兼係長　平成14～17年度

尾上　博一　町教委生涯学習課文化財係主事・市教委厳原事務所生涯学習班主査・市教委文化財課副参事兼係長　平成12～30年度

#### ３　設計監理

真鍋　建男　株式会社　空間文化開発機構　代表取締役　平成６～30年度

白石　　建　株式会社　空間文化開発機構　代表取締役　平成30年度

田口　直人　同上　研究員　平成20年度
増田　洋佑　同上　研究員　平成18～30年度

## 第２項　指導機関

加藤　充彦　文化庁記念物課文化財調査官　平成５年度
本中　　眞　文化庁文化財保護部記念物課主任調査官　平成７～26年度
平澤　　毅　文化庁文化財部記念物課文化財調査官　平成27～30年度
安楽　　勉　県教委文化課埋蔵文化財班係長　平成５～６年度
田川　　肇　県教委文化課埋蔵文化財班課長補佐　平成７年度
高野　晋司　県教委文化課埋蔵文化財班課長補佐　平成８～10年度
町田　利幸　県教委文化課埋蔵文化財班主任文化財保護主事　平成９年度
副島　和明　県教委文化課埋蔵文化財班係長兼副参事　平成11～13年度
宮崎　貴夫　県教委学芸文化課課埋蔵文化財班係長　平成14～16年度
桒原　　恵　県教委学芸文化課文化企画班指導主事　平成16年度
村山　拓男　県教委学芸文化課文化企画班主事　平成16年度
古門　雅高　県教委学芸文化課埋蔵文化財班係長　平成17年度
荒木　隆裕　県教委学芸文化課文化企画班指導主事　平成17年度
伊藤　修一　県教委学芸文化課文化財班指導主事　平成18～20年度
小林　利彦　県教委学芸文化課文化財班指導主事　平成21～24年度
松尾　俊幸　県教委学芸文化課文化財班文化財保護主事　平成25～30年度

## 第３項　整備委員会

### １　対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会（50音順）

長　　節子　九州産業大学名誉教授　平成５～28年度
齋藤　弘征　郷土史研究者　副委員長　平成19～30年度
永留　久恵　郷土史研究者　副委員長　平成５～18年度
中村　　一　京都大学名誉教授　平成５～19年度
西谷　　正　九州大学名誉教授・海の道むなかた館館長　委員長　平成５～30年度
西村　幸夫　東京大学大学院工学系研究科教授　平成５～30年度
高瀬　要一　公益財団法人　琴ノ浦温山荘園代表理事（理事長）　平成19～30年度
服部　英雄　九州大学名誉教授・熊本県立くまもと文学・歴史館館長　平成７～30年度

### ２　対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会環境整備部会（50音順）

齋藤　弘征　郷土史研究者　副委員長　平成19年度～
永留　久恵　郷土史研究者　副委員長　平成13～18年度
高瀬　要一　公益財団法人　琴ノ浦温山荘園理事長　平成13年度～
中村　　一　京都大学名誉教授　平成13～19年度

## 第３節　整備基本計画

第１節に記したとおり、本事業の実施方針と計画は平成８年３月に策定された史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備基本計画書に示されている。以下に引用する。表記は原文のままだが項目を整理するため章番号を一部修正してある。

### １　史跡清水山城跡及び周辺整備計画

#### ①　現況

**ア．指定状況等**

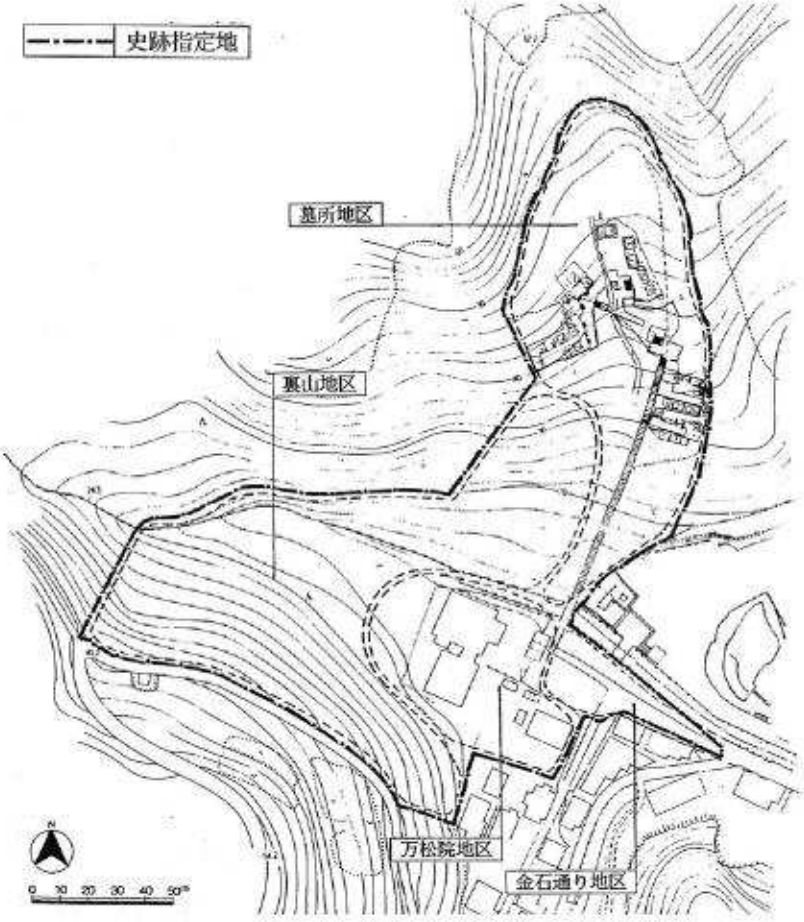
名　　称　対馬藩主宗家墓所

別　　称　万松院墓地、御霊屋

指　　定　国指定史跡　昭和60年２月18日

指定面積　19,870㎡

指定理由　宗義智以来の歴代藩主と正室および一族の墓所で、大名墓所の一典型として重要。




**イ．状況・課題等**

計画地である史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺は、中核地区のうち先に述べた宗家墓所万松院エリアに当たるが、計画地は遺構の分布状況や土地利用条件等により、概ね以下の４地区に区分され、各地区の現況は以下の通りである。

1）万松院地区

対馬藩主宗家の菩提寺である万松院の本堂、山門等がある。かつては権現堂・大師堂・護摩堂・鐘楼等があったが、度々の火災で焼失したり廃止された。本堂は明治12年（1879年）に再建されたが、100余年を経て、屋根等の損傷が著しい。また、山門は対馬最古といわれる桃山時代のもので、平成５年(1993年)に修理された。本堂の裏には京都の西川嘉長作の泉庭が残っている。

なお、墓所行きを含め当地区は有料地区となっており、本堂に続く庫裏建物の入口付近に料金所が設けられている。

また、無料区ではあるが山門南側に宗家文庫が収蔵されていた木造の建物が立地している。

2）墓所地区

万松院地区の北側の斜面地形の地区で、上、中、下の三段に墓所が造営されている。上段(上御霊屋）には初代藩主義智から14代藩主義和までの藩主と正室の墓が、中、下段（中御霊屋・下御霊屋）には、側室及び童子の墓所が並ぶ。万松院山門付近から上御霊屋までの比高差は約40m であるが、延長約100m の百雁木と称する石段が続き、この石段の両側には石塔が立ち並んでいる。

また、上御霊屋には県の天然記念物に指定されている大スギがある。

なお、墓所の墓石や石垣・玉垣は一部樹木の成長等により、墓石の傾斜、石垣のハラミをはじめ倒壊しているものもあり、また石材そのものが劣化し、損傷が著しいものがみられる。

3）裏山地区

万松院の裏山にあたり、樹木が繁茂した地区であるが、一部裏御霊屋とも呼ばれ、草木に埋もれた墓石が分布する。鬱蒼とした樹木等のため、ほとんど人の立ち入りがなく、墓石等が放置された状態にある。

4）金石通り地区

金石城跡の南辺の金石川沿いの道路で万松院への入口に当たる地区。

金石城跡とは近年整備された石橋で連絡されている。

万松院への来訪者は、正面に山門を見つつこの金石通り（万松院通り）によりアプローチする。

山門前は多生広がりを有しており、現在一部が一般住民の駐車場として利用されている他、これといったサインもなく、エントランス空間としては曖昧な空間となっている。

**② 整備方針**

**ア．計画地全体の整備方針**

計画地は、大半が民有地ではあるが、既に数多くの来訪者があり、厳原町の主要観光地ともなっていることから、今後、必要箇所の地形測量はもとより、遺構等文化財→植生をはじめとした自然環境調査を行い、これら調査等の成果を踏まえ、墓所、石垣、玉垣、石段等の適正な保存及び修復に努める。

また、建物や庭園についても調査を行い、適宜環境整備を図り、広く一般に公開していく。

**イ．地区別整備方針**

1）万松院地区

本堂等建物の調査及び本堂裏の泉庭の調査等を行い、その成果に基づき、損傷が著しい本堂の屋根やくぐり門の保存修理を図る。また、泉庭についても復原整備を図る。

2）墓所地区

墓石、石垣、玉垣等の保存状況調査を行い、その状況に応じ保存修復整備を図る。また、既存木についてもこれら遺構に損傷を与える可能性のあるものについては適宜伐採を図る。さらに百雁木をはじめとする石段や石灯籠等石造品についても適宜保存修復を行いつつ、万松院地区から上御霊屋、あるいは裏御霊屋までの賛同（園路）の整備を図る。

3）裏山地区

適宜樹木の伐採や下草刈りを行い、緑の維持管理に努める。なお、裏御霊屋の墓石等についても調査等を行い、その保存整備に努める。

4）金石通り地区

宗家墓所へのアプローチ空間として、歴史的文化的環境にふさわしい入口空間としての整備を図る。山門前の広場においては宗家墓所への入口部、あるいは金石城跡との連絡部として案内板、道標等を設置する。

**③　整備計画概要**

史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺整備計画の概要は下表に示すとおりである。

**ア．調査等**

1）地形測量

国史跡指定及び周辺面積約10,000㎡の現況地形測量（縮尺１／500）

2）墓石、石垣、玉垣等保存状況調査

墓石、石垣、玉垣等の分布及びその保存状況把握調査

3）建造物調査

本堂、くぐり門等建造物の建物調査及びその保存状況把握調査

4）泉庭調査

泉庭の調査及び実測図の作成

5）植生調査

現況植生及び主要木（天然記念物等含む）の樹木調査

6）実施設計

環境整備工事のための実施設計

**イ．環境整備工事**

1）本堂修理工事

本堂屋根葺替等、本堂修理を行う

2）くぐり門の修理を行う

くぐり門の修理を行う

3）泉庭復原整備工事

船艇の復原整備を行う

4）墓石、石垣、玉垣等修復工事

法楽、損傷等の著しい墓石、石垣、玉垣等の修復を行う

6）百雁木他参道整備工事

石灯籠等石造品を含む百雁木の修復及び境内参道整備を行う

7）万松院山門前広場整備工事

万松院山門前広場（約1,100㎡）の整備を行う

8）サイン設置工事

金石通り、万松院山門前広場の他、金石城跡との連絡箇所等への道標、名称板等サイン設置を行う

9）裏御霊屋整備工事

裏御霊屋の墓地整備や参道整備を行う

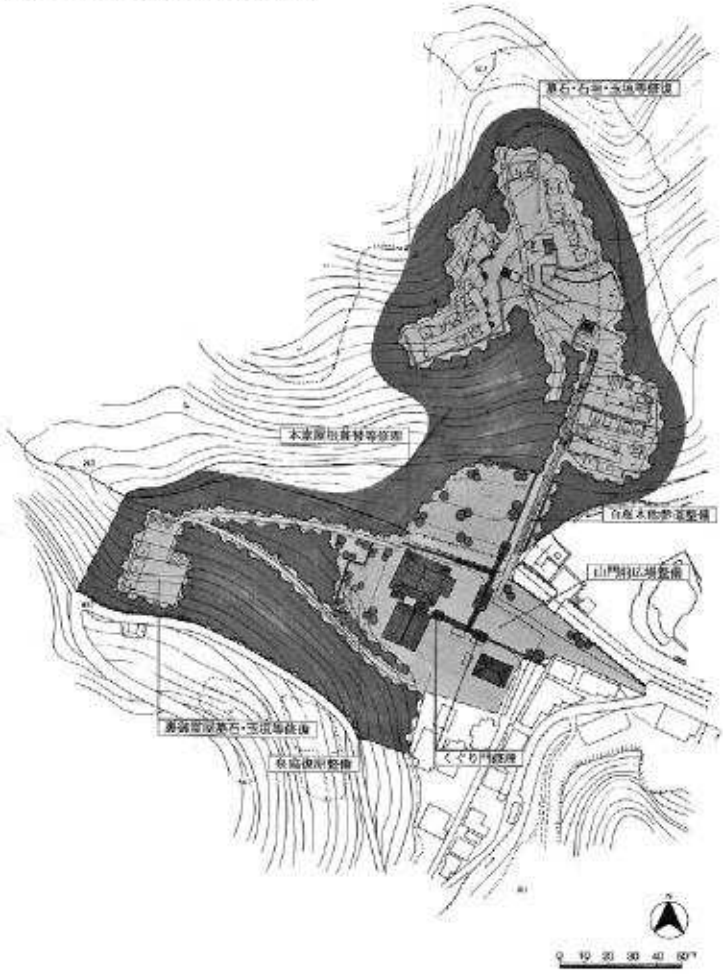
## 2　史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺整備の事業費概算

| 区分 | 名　称 | 数量・規模等 | 金額（円） | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 調査等 | 地形測量 | 面積約10,000㎡ | 6,000,000 | 縮尺1/500 |
| | 墓石、石垣、玉垣等保存状況調査 | 1式 | 3,000,000 | 報告書含む |
| | 建造物調査 | 1式 | 2,500,000 | 本堂及びくぐり門 |
| | 泉庭調査 | 面積約600㎡ | 2,000,000 | 実測図作成含む |
| | 植生調査 | 面積約2ha | 3,500,000 | |
| | 実施設計 | 1式 | 11,700,000 | 工事費の約9％　監理費含む |
| | （　小　　計　） | | （28,700,000） | |
| 環境整備工事 | 本堂修理工事 | 1式 | 43,000,000 | 屋根葺替約360㎡ |
| | くぐり門修理工事 | 2基 | 3,600,000 | |
| | 泉庭復原整備工事 | 1式 | 24,000,000 | |
| | 墓石、石垣、玉垣等修復工事 | 玉垣　10基 | 13,000,000 | ランクA及びB |
| | | 石垣　約130㎡ | 15,600,000 | ランクA及びB |
| | | 灯籠　8基 | 2,400,000 | |
| | | （小計） | （31,000,000） | |
| | 百雁木他参道整備工事 | 石段　4箇所 | 1,200,000 | ランクA及びB |
| | | 参道　約150m | 3,000,000 | |
| | | （小計） | （4,200,000） | |
| | 万松院山門前広場整備工事 | 面積　約800㎡ | 10,200,000 | 案内板、サイン含む |
| | 裏御霊屋整備工事 | 面積　約600㎡ | 12,000,000 | |
| | サイン設置工事 | 1式 | 2,400,000 | |
| | （　小　　計　） | | （130,400,000） | |
| 合　　計 | | | 159,100,000 | |

## 3　史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺整備の年次計画

| 区分 | 名称 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 調査等 | 地形測量 | ← | — | → | | | | | | | |
| | 墓石、石垣、玉垣等保存状況調査 | ↔ | | | | | | | | | |
| | 建造物調査 | ← | — | → | | | | | | | |
| | 泉庭調査 | | | ← | — | → | | | | | |
| | 植生調査 | | | | ← | — | → | | | | |
| | 実施設計 | ← | — | — | — | — | — | — | — | — | → |
| 環境整備工事 | 本堂修理工事 | | | ← | — | → | | | | | |
| | くぐり門修理工事 | | | | | ← | → | | | | |
| | 泉庭復原整備工事 | | | | | | ← | — | — | — | → |
| | 墓石、石垣、玉垣等修復工事 | | ← | — | — | — | — | — | — | — | → |
| | 百雁木他参道整備工事 | | | | | ← | — | — | → | | |
| | 万松院山門前広場整備工事 | | | | | | | | | ← | → |
| | 裏御霊屋整備工事 | | | | | | | ← | — | — | → |
| | サイン設置工事 | | ← | — | — | — | — | — | — | — | → |

**史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺整備計画概念図**



## 第４節　実施年次計画

当該事業の実施年次計画（経過）表を掲載する。第４節に掲載した基本計画策定段階の年次計画と比較していただきたい。表は、文化財課設置後の平成18年度以降を記載している。事業費は工事の休止時期を経て再開した平成24年度以降を記載している。

| 事業箇所 | | | 事業年度 9－17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 境内 | 墓所 | 上御霊屋 | | 石垣解体積直 5.1㎡ | 玉垣修理 | | | 石橋修理 | 東日本大震災 休止 | | | | 説明板設置 | | 墓名称板 玉砂利敷き | 道標設置 |
| 境内 | 墓所 | 中御霊屋 | | | | | | | | 玉垣修理 遺構実測 | 石積修理 | 整備完了状況測量 石段修理 支障木伐採 | 説明板設置 砂利敷き | 墓名称板 | | |
| 境内 | 墓所 | 裏御霊屋 | | | | | | | | | 遺構実測 | | | | | |
| 境内 | 本堂一帯 | 万松院庭園 | | | | | | 修景・保存整備 | | 発掘調査 | 保存整備 | | 整備状況測量 説明板設置 | | | 害獣進入防止柵 |
| 境内 | 本堂一帯 | 万松院本堂 | | | 基本設計 | 本堂修理 | 本堂修理 | | | | | | 砂利敷き | 道標設置 | 伐木 | |
| 境内 | 本堂一帯 | 庫裏 | | | | | | | | | | 補修 | | | | |
| 境内 | その他 | 百雁木 | | | | | | | | | | | | | | |
| 境内 | その他 | 墓所くぐり門 | | | | | | | | | | | | | | |
| 広場 | | | | | | | | | | | | 案内板改修 伐採 | | | | |
| 記録 | | | | | | | | | | | | | 整備状況記録 | 整備状況記録 | 整備状況記録 | 整備状況記録 空中写真 |
| 史跡整備委員会（環境整備部会） | | | | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 | 宗家墓所 金石城跡 清水山城跡 |
| 整理作業・報告書等 | | | | | | | | | | | | 写真図面等記録整理 | 写真図面等記録整理 | 写真図面等記録整理 | 写真図面等記録整理 | 整備事業報告書 |
| 事業費 | | | | | | | | | | 4,743,000円 | 5,890,000円 | 6,788,000円 | 8,200,000円 | 2,800,000円 | 4,000,000円 | 7,000,000円 |

**表１　対馬藩主宗家墓所整備事業実施年時計画**

## 第５節　整備委員会概要

整備事業の方針や計画、工法などは平成５年度に発足した対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会において協議し、決定してきた。委員会は平成５年から平成30年まで、計39回にわたって開催された。各回の議事及び内容の詳細は分量の都合で省き、主な事項を列記する。各回の出席者は記載を省略したので、既刊の金石城跡及び清水山城跡の保存整備事業報告書を参照いただきたい。なお、既刊に記載の無い平成30年度の委員会のみ、内容を記す。

**１　協議事項**

①　整備構想

②　整備基本計画

③　事業内容

④　整備工事

⑤　次期整備

**２　第38回（平成30年度第１回）**

①　日時　平成30年６月４日（月）16：30～17：30（視察）

6月5日（火）９：00～10：30（視察）・11：00～15：00（会議）

②　場所　視　察：金石城跡及び博物館建設現場（４日）、清水山城跡及び対馬藩主宗家墓所（５日）

会　議：対馬市交流センター４階　研修室

③　出席　委　員：西谷正（海の道むなかた館館長）、齋藤弘征（対馬市文化財保護審議会委員）

高瀬要一（(財）琴ノ浦温山荘園理事長）、西村幸夫（神戸芸術工科大学教授）

助　言：藤田直子（九州大学大学院芸術工学研究院環境デザイン部門准教授）

指　導：松尾俊幸（長崎県教育庁学芸文化課）

事務局：永留和博（対馬市教育委員会教育長）、小島克喜（文化財課長）、尾上博一（副参事兼係長・担当）、杉村修一（係長・副担当）、村瀬達郎（主任）

設　計：増田洋祐（株式会社空間文化開発機構研究員）

博物館：立花大功（博物館建設推進室室長）、立花大輔（主事）、成富なつみ（主事）

④　内容

１　平成29年度事業について

１）清水山城跡

２）対馬藩主宗家墓所

２　平成30年度事業について

１）対馬藩主宗家墓所

３　整備完了記念シンポジウム（第２回整備委員会）について

１）整備委員会・シンポジウム

４　第２期整備事業関連計画について

１）保存活用計画・整備基本計画

２）事業計画

### 3　第39回（平成30年度第２回）

①　日時　平成30年11月９日（金）16：50～18：00（会議）

11月10日（土）９：00～17：10（成果公表）

②　場所　対馬市交流センター３階　第３会議室・大会議室、清水山城跡ほか史跡

③　出席　委　員：西谷正、齋藤弘征、高瀬要一、西村幸夫

指　導：松尾俊幸

助　言：藤田直子

事務局：９、10日：小島克喜、尾上博一、杉村修一　10日：永留和博、村瀬達郎

設　計：増田洋祐

④　内容

１　平成30年度事業について

２　第２期整備事業関連計画について

１）保存活用計画

２）事業計画

３　第１期整備事業成果公表（シンポジウム）

本文写真５　第39回委員会風景１

本文写真６　第39回委員会風景２

本文写真７　成果公表（シンポジウム）風景１

本文写真８　成果公表（シンポジウム）風景２

## 第6節　事業内容

この節では、平成5年度以降に実施した事業の概要を記す。事業の実施期間や内容、請負工事や委託業務の契約期間、成果を、年度別に紹介する。工事に関しては当初のものは省略し、最終的な変更後の設計図を参考に添付する。工事の様子は巻末の写真図版に主要な写真を掲載し、紹介する。

まず、事業の規模が把握できるように、実施年度ごとの事業費と内訳を提示する。各年度における事業費と、補助金、市の支出内訳をまとめた一覧が表3である。対馬藩主宗家墓所の整備事業が清水山城跡や金石城跡の整備事業と分かれ、単独で実施する形態となった平成20年度以降について記している。平成19年度以前は、三つの史跡の整備を一つの事業として実施していたことから、対馬藩主宗家墓所のみに掛かる補助額と事業主体の支出額が分離できないため、省略した。

次の表4は事業における請負工事や委託業務、整理作業に要した費用を年度別にまとめたものである。平成20年度以降は対馬藩主宗家墓所を単独で整備の対象として事業が組まれているので、費用の合計は事業費と合致する。平成19年度以前は、前述のとおり三つの史跡を対象とした事業構成だった都合により、記載した費用の合計は、直接には補助対象となった事業費に合致しない。ただし、この期間も、事業の中で対馬藩主宗家墓所に関して要した費用は、他の史跡に要した費用とは分けて実施していた。各年度で申請し、実施した事業費は、全て史跡ごとに積み上げ、組み立てられたものである。したがって、記載した額の合計は、補助事業において対馬藩主宗家墓所を対象として支出した事業費であり、事業形式上も実態としても、単独の事業としての総額になっている。

| 年度（平成） | 事業種別 | 国庫補助金 | 県費補助金 | 所有者（万松院） | 市費 | 総計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 20 | 保存整備 | 18,640,000円 | 2,609,000円 | 3,147,000円 | 12,884,000円 | 37,280,000円 | 整備工事 |
| 21 | 保存整備 | 20,335,000円 | 2,033,000円 | 1,790,000円 | 16,512,000円 | 40,670,000円 | 整備工事 |
| 22 | 保存整備 | 3,414,000円 | 341,000円 | 276,000円 | 2,797,000円 | 6,828,000円 | 整備工事・測量 |
| 23 | 保存整備 | | | | 189,000円 | 189,000円 | 整備委員会 |
| 24 | 保存整備 | 2,371,000円 | 237,000円 | 213,500円 | 1,921,500円 | 4,743,000円 | 整備工事・測量 |
| 25 | 保存整備 | 2,945,000円 | 471,000円 | 247,400円 | 2,226,600円 | 5,890,000円 | 整備工事・測量 |
| 26 | 保存整備 | 3,394,000円 | 678,000円 | 271,600円 | 2,444,400円 | 6,788,000円 | 整備工事・測量 |
| 27 | 活用整備 | 4,100,000円 | 820,000円 | 328,000円 | 2,952,000円 | 8,200,000円 | 整備工事・測量 |
| 28 | 活用整備 | 1,400,000円 | 252,000円 | 114,800円 | 1,033,200円 | 2,800,000円 | 整備工事・測量 |
| | 災害復旧 | 2,940,000円 | 226,000円 | 0円 | 1,034,000円 | 4,200,000円 | 工事・測量 |
| 29 | 活用整備 | 2,000,000円 | 340,000円 | 166,000円 | 1,494,000円 | 4,000,000円 | 整備工事 |
| 30 | 活用整備 | 3,500,000円 | 700,000円 | 280,000円 | 2,520,000円 | 7,000,000円 | 整備工事 |
| 総事業費 | | | | | | 128,588,000円 | |

**表2　対馬藩主宗家墓所整備事業年度別事業費一覧**

| 年度（平成） | 補助金名 | 事業名 | | 工事名・業務名 | 金額（単位 円） |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 600,400 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | | |
| 7 | 町単費 (町) | | | 対馬藩主宗家墓所石垣補修工事 | 298,700 |
| | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 清水山城跡外保存修理工事 | 1,946,700 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | | | |
| 8 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 清水山城跡外保存修理工事 | 5,800,900 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | | |
| 9 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 4,920,700 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所実形等測量業務委託 | 4,646,250 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所樹木伐採業務委託 | 701,400 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 682,500 |
| 10 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 3,264,450 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所追加実形測量業務委託 | 249,900 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 94,500 |
| 11 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 対馬藩主宗家墓所修復工事 | 3,519,600 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所修復設計監理業務委託 | 1,307,500 |
| 12 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 清水山城跡ほか保存整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所石垣修復工事 | 3,286,500 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩宗家墓所石垣修復工事設計監理業務委託 | 315,000 |
| 13 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 清水山城跡ほか保存整備事業 | (国) | 対馬藩主宗家墓所石垣修復工事 | 4,788,000 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家石橋等修復工事 | 882,000 |
| | | | | 対馬藩主宗家墓所石垣修復工事設計監理業務委託 | 661,500 |
| 14 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 3,105,600 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 346,500 |
| 15 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 2,331,000 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 801,150 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所石垣遺構写真測量業務委託 | 1,046,850 |
| 16 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか記念物保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 3,285,450 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか記念物保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所本立遺構実測図作成業務委託 | 1,291,500 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 246,750 |
| 17 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか史跡等・登録記念物保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 2,126,250 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所石垣遺構写真測量業務委託 | 1,050,000 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託 | 367,500 |
| 18 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか史跡等・登録記念物保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事 | 609,000 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 史跡清水山城跡ほか保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事設計監理業務委託 | 2,677,500 |
| 19 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡清水山城跡ほか史跡等・登録記念物保存修理事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 718,200 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 清水山城跡ほか記念物保存修理事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事設計監理業務委託 | 435,750 |
| 20 | 国庫重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所本立修理工事 | 33,664,800 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 対馬藩主宗家墓所保存整備事業 | (県) | 対馬藩主宗家墓所本立修理工事等監理業務委託 | 2,750,400 |
| 21 | 国庫重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所本立修理工事 | 36,539,400 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 対馬藩主宗家墓所記念物保存修理事業 | (県) | 対馬藩主宗家墓所本立修理工事等監理業務委託 | 3,102,900 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所本立修理工事報告書印刷製本業務委託 | 441,000 |
| 22 | 国庫重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事（活国） | 613,200 |
| | 長崎県教育文化振興費補助金 (県) | 対馬藩主宗家墓所史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 3,266,550 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託 | 383,250 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所東塔石垣写真測量業務委託 | 1,585,500 |
| 23 | 寄附費 (寄) | | | 史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会委料作成等業務委託 | 189,000 |
| 24 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 2,194,500 |
| | 指定文化財保存整備補助金 (県) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託 | 267,750 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所中御霊屋石垣・玉垣写真測量業務委託 | 1,050,000 |
| 25 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 2,356,200 |
| | 指定文化財保存整備補助事業費金 (県) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託 | 194,250 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所表御霊屋遺構測量業務委託 | 955,500 |
| 26 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 3,156,840 |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「対馬藩主宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託 | 259,200 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所中御霊屋等遺構測量業務委託 | 1,212,840 |
| | 文化財周遊施設整備事業補助金 (市) | 万松院庫裏改修事業 | (市) | 万松院庫裏改修工事 | 2,642,295 |
| 27 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業史跡「宗家墓所」 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 4,455,000 |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「対馬藩主宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備施設設計監理委託 | 572,400 |
| | | | | 対馬藩主宗家墓所万松院庫裏測量委託 | 1,641,600 |
| 28 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所」歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 1,438,560 |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備施設設計監理委託 | 138,240 |
| 28 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 史跡「対馬藩主宗家墓所（災害復旧）」歴史活き活き史跡等総合活用整備事業 | (国) | 史跡対馬藩主宗家墓所災害復旧工事 | 3,127,330 |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所災害復旧工事設計監理委託 | 505,440 |
| | | | | 史跡対馬藩主宗家墓所上御霊屋石垣写真測量業務委託 | 442,800 |
| 29 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業史跡「宗家墓所」 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | 2,391,120 |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備施設設計監理委託 | 227,880 |
| 30 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金(国) | 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業史跡「宗家墓所」 | (国) | 対馬藩主宗家墓所保存整備工事 | |
| | 指定文化財保存整備事業補助金 (県) | 「宗家墓所」史跡名勝天然記念物等保存整備事業 | (県) | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備施設設計監理委託 | 378,000 |

**表３　対馬藩主宗家墓所整備事業年度別事業名称等一覧**

## 第１項　平成６年度

### １　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成７（1995）年３月１日～平成７年３月30日

③　内容　中御霊屋の玉垣修理を実施した。

### ２　整備工事

①　業 務 名　清水山城跡外保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成７年３月１日

⑤　期　　間　平成７年３月１日～平成７年３月30日

⑥　委 託 料　600,490円

⑦　成果概要　玉垣修理工１式

## 第２項　平成７年度

### １　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成７（1995）年７月25日～平成８年３月27日

③　内容　中御霊屋と下御霊屋の玉垣等と３代藩主義真墓の北側の石垣修理を実施した。

### ２　整備工事

#### （１）玉垣工事

①　業 務 名　清水山城跡外保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成８年２月20日

⑤　期　　間　平成８年２月20日～平成８年３月29日

⑥　委 託 料　1,946,700円

⑦　成果概要　玉垣修理工1.47㎡、灯籠修理２基

#### （２）石垣工事

①　業 務 名　対馬藩主宗家墓所石垣補修工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成８年２月20日

⑤　期　　間　平成８年２月20日～平成８年３月29日

⑥　委 託 料　298,700円

⑦　成果概要　石垣修理工７㎡

## 第３項　平成８年度

### １　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成８（1996）年６月10日～平成９年３月28日

③　内容　玉垣と石積の修理を実施した。

### ２　整備工事

①　業 務 名　清水山城跡外保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成９年２月12日

⑤　期　　間　平成９年２月12日～平成９年３月31日

⑥　委 託 料　5,800,960円

⑦　成果概要　玉垣修理工２か所　石垣修理工45㎡

## 第４項　平成９年度

### １　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成９（1997）年６月16日～平成10年３月31日

③　内容　宗家墓所の地形、石垣、玉垣、墓石等の測量及び石垣等の修理、支障木の伐採を実施した。

### ２　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成10年２月23日

⑤　期　　間　平成10年２月23日～平成10年３月31日

⑥　請負金額　4,970,700円

⑦　成果概要　玉垣修理工36.5m、石材強化処理４㎡、墓石積直２基、階段積直20㎡

### ３　委託業務

#### （１）設計監理

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成９年12月18日

⑤　期　　間　平成９年12月18日～平成10年３月31日

⑥　委 託 料　682,500円

⑦　成果概要　実施設計書１式、変更設計書１式

（2）調査

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所地形等測量業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　拓山測量株式会社
④ 契 約 日　平成９年12月18日
⑤ 期　　間　平成９年12月18日～平成10年１月26日
⑥ 委 託 料　4,646,250円
⑦ 成果概要　平面図（S＝１/500）１部、玉垣・墓石平面図（S＝１/20）１式、玉垣・墓石立面図（S＝１/20）１式、各種計算書１式

（3）伐採

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所樹木伐採業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　下県郡森林組合
④ 契 約 日　平成９年12月16日
⑤ 期　　間　平成９年12月17日～平成10年１月15日
⑥ 委 託 料　701,400円
⑦ 成果概要　下草刈・伐木・集積2,010㎡

## 第５項　平成10年度

### 1　事業概要

① 主体　厳原町
② 期間　平成10（1998）年５月18日～平成11年３月31日
③ 内容　20代義成墓所の玉垣保存修理と19代義智墓所の墓石の積直修理を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社船越組
④ 契 約 日　平成10年12月１日
⑤ 期　　間　平成10年12月１日～平成11年３月10日
⑥ 請負金額　3,264,450円
⑦ 成果概要　19代義智墓所修復工１式、20代義成墓所修復工１式

### 3　委託業務

（1）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成10年８月６日

⑤ 期　　間　平成10年８月６日～平成11年３月10日

⑥ 委 託 料　94,500円

⑦ 成果概要　実施設計書１式、変更設計書１式

**（２）調査**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所追加地形測量業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　拓山測量株式会社

④ 契 約 日　平成11年２月15日

⑤ 期　　間　平成11年２月15日～平成11年３月１日

⑥ 委 託 料　249,900円

⑦ 成果概要　平面図（S＝１/500）１式、各種計算書１式

## 第６項　平成11年度

### １　事業概要

① 主体　厳原町

② 期間　平成11（1999）年５月１日～平成12年３月31日

③ 内容　くぐり門２か所と冠木門（極楽門）の解体修理を実施した。

### ２　整備工事

① 工 事 名　対馬藩主宗家墓所修復工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　平山茂建設

④ 契 約 日　平成12年２月28日

⑤ 期　　間　平成12年２月28日～平成12年３月31日

⑥ 請負金額　3,519,600円

⑦ 成果概要　くぐり門１修理工１式、くぐり門２修理工１式、冠木門（極楽門）修理工１式

### ３　委託業務

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所修復設計監理業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成12年１月20日

⑤ 期　　間　平成12年１月20日～平成12年３月31日

⑥ 委 託 料　1,207,500円

⑦ 成果概要　設計図書１式

## 第７項　平成12年度

### 1　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成12（2000）年５月１日～平成13年３月31日

③　内容　石橋や玉垣等の修復と上御霊屋の雨水排水工事を実施した。

### 2　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保石垣修復工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社マルハ

④　契 約 日　平成13年３月８日

⑤　期　　間　平成13年３月８日～平成13年３月30日

⑥　請負金額　3,286,500円

⑦　成果概要　石橋等修復工１式、雨水排水工１式

### 3　委託業務

①　業 務 名　史跡対馬藩宗家墓所石垣修復工事設計監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成13年１月30日

⑤　期　　間　平成13年１月30日～平成13年３月30日

⑥　委 託 料　315,000円

⑦　成果概要　実施設計図書１式、施工監理報告書１式

## 第８項　平成13年度

### 1　事業概要

①　主体　厳原町

②　期間　平成13（2001）年４月16日～平成14年３月31日

③　内容　墓所の石垣や石橋の修復工事等を実施した。

### 2　整備工事

#### （1）石垣工事

①　工 事 名　対馬藩主宗家墓所石垣修復工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社船越組

④　契 約 日　平成14年２月22日

⑤　期　　間　平成14年２月22日～平成14年３月28日

⑥　請負金額　4,788,000円

⑦　成果概要　石垣修理工4.7㎡、階段設置１式、スロープ設置16.25m、門移設１式

（2）石橋工事

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所石橋等修復工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社船越組
④ 契 約 日　平成14年３月15日
⑤ 期　　間　平成14年３月15日～平成14年３月29日
⑥ 委 託 料　882,000円
⑦ 成果概要　石橋修理工3.2m、植生工１式、視覚障害者誘導マーク設置工１式

3　委託業務

（1）設計監理

① 業 務 名　対馬藩主宗家墓所石垣修復工事設計監理業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成13年10月11日
⑤ 期　　間　平成13年10月11日～平成14年３月19日
⑥ 委 託 料　661,500円
⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

## 第９項　平成14年度

1　事業概要

① 主体　厳原町
② 期間　平成14（2002）年４月10日～平成15年３月31日
③ 内容　百雁木修復工と諫鼓修復工を実施した。

2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社 STONE・MASON
④ 契 約 日　平成14年12月26日
⑤ 期　　間　平成14年12月26日～平成15年３月３日
⑥ 請負金額　3,105,900円
⑦ 成果概要　百雁木修理工63段、諫鼓修理工１式

3　委託業務

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成14年９月10日
⑤ 期　　間　平成14年９月10日～平成15年２月28日

⑥ 委託料　346,500円

⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

## 第10項　平成15年度

### 1　事業概要

① 主体　厳原町

② 期間　平成15（2003）年６月２日～平成16年３月31日

③ 内容　墓所の石垣や百雁木、築地の修復工事を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　有限会社 STONE・MASON

④ 契 約 日　平成15年12月18日

⑤ 期　　間　平成15年12月18日～平成16年２月24日

⑥ 請負金額　2,331,000円

⑦ 成果概要　石垣修理工（解体2.18㎡、積直8.94㎡）、築地修理工（解体0.38㎡、復元0.72㎡）、百雁木修理工１式

### 3　委託業務

#### （1）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成15年10月１日

⑤ 期　　間　平成15年10月１日～平成16年２月24日

⑥ 委 託 料　801,150円

⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

#### （2）測量

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所石垣遺構写真測量業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成15年12月１日

⑤ 期　　間　平成15年12月１日～平成16年２月25日

⑥ 委 託 料　1,046,850円

⑦ 成果概要　平面図・立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/50）、計算簿等資料

## 第11項　平成16年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成16（2004）年７月１日～平成17年３月31日

③ 内容　泉庭の実測図作成と石垣及び玉垣の修復工事を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　有限会社 STONE・MASON

④ 契 約 日　平成17年１月20日

⑤ 期　　間　平成17年１月20日～平成17年３月25日

⑥ 請負金額　3,285,450円

⑦ 成果概要　石垣修理工（石垣解体工27.77㎡、石垣積直工28.9㎡、裏込栗石敷均5.8㎡、鉛板4.3㎡）玉垣修理工１式、灯籠据直工８基

### 3　委託業務

#### （１）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成16年10月29日

⑤ 期　　間　平成16年10月29日～平成17年３月25日

⑥ 委 託 料　246,750円

⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

#### （２）測量

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所本堂裏庭実測図作成業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成17年１月17日

⑤ 期　　間　平成17年１月17日～平成16年３月25日

⑥ 委 託 料　1,291,500円

⑦ 成果概要　平面図（S＝１/50）（原図１部、青焼３部）、縮小図（S＝１/200）（原図１部、青焼３部）、毎木プロット図（S＝１/200）（原図１部、青焼３部）、毎木リスト（Ａ４版）（原図１部、白焼３部）、計算簿等１式

## 第12項　平成17年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成17（2005）年６月１日～平成17年３月31日

③ 内容　百雁木石垣の写真測量や築地塀及び灯籠の修復工事を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　有限会社豊田組

④ 契 約 日　平成17年12月21日

⑤ 期　　間　平成17年12月22日～平成18年３月15日

⑥ 請負金額　2,126,250円

⑦ 成果概要　築地修理工１式、灯籠修理工58基、広場整地工128.9㎡、産廃処分0.22㎥

### 3　委託業務

#### （1）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事実施設計及び監理業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成17年９月20日

⑤ 期　　間　平成17年９月20日～平成18年３月15日

⑥ 委 託 料　367,500円

⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

#### （2）測量

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所石垣遺構写真測量業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成17年11月14日

⑤ 期　　間　平成17年11月14日～平成18年２月28日

⑥ 委 託 料　1,050,000円

⑦ 成果概要　平面図・立面図・断面図(S＝１／20　原図、第２原図、白焼)、縮小図(S＝１／40)、計算簿等資料

## 第13項　平成18年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成18（2006）年６月１日～平成19年３月31日

③ 内容　百雁木横の石垣解体積み直し工を実施した。

2　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社　STONE・MASON

④　契 約 日　平成19年２月19日

⑤　期　　間　平成19年２月21日～平成19年３月31日

⑥　請負金額　609,000円

⑦　成果概要　石垣修理工5.1㎡

3　委託業務

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事設計監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成18年10月２日

⑤　期　　間　平成18年10月２日～平成19年３月31日

⑥　委 託 料　2,677,500円

⑦　成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

## 第14項　平成19年度

1　事業概要

①　主体　対馬市

②　期間　平成19（2007）年６月１日～平成20年３月31日

③　内容　玉垣補修を実施した。

2　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社 STONE・MASON

④　契 約 日　平成19年12月６日

⑤　期　　間　平成19年12月12日～平成20年３月25日

⑥　請負金額　1,428,000円

⑦　成果概要　玉垣修理工（接合：笠石３か所、柱石12か所、門扉２か所、据付：柱石47本、笠石15.2m、門扉４か所、門扉上笠石2.8m、設置：貫石49個、門扉上玉石１か所、）

3　委託業務

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存修理工事設計監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成19年７月23日

⑤　期　　間　平成19年７月23日～平成20年３月25日

⑥　委託料　435,750円

⑦　成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

## 第15項　平成20年度

### 1　事業概要

①　主体　対馬市

②　期間　平成20（2008）年６月２日～平成21年３月31日

③　内容　本堂の屋根修理を実施した。

### 2　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所本堂修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　株式会社早田工務店

④　契 約 日　平成20年11月21日

⑤　期　　間　平成20年11月21日～平成21年12月25日

⑥　請負金額　33,664,000

⑦　成果概要　仮設工事、木工事、屋根工事、左官工事

### 3　委託業務

①　業 務 名　対馬藩主宗家墓所本堂修理工事等監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成20年11月21日

⑤　期　　間　平成20年11月21日～平成21年12月25日

⑥　委 託 料　2,200,000円

⑦　成果概要　施工監理報告書１部

## 第16項　平成21年度

### 1　事業概要

①　主体　対馬市

②　期間　平成21（2009）年４月１日～平成22年３月31日

③　内容　本堂の屋根修理を実施した。

### 2　整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所本堂修理工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　株式会社早田工務店

④　契 約 日　平成20年11月21日

⑤　期　　間　平成20年11月21日～平成21年12月25日

⑥　請負金額　36,539,000円

⑦　成果概要　屋根葺替工、建屋揚工

### 3　委託業務

#### （1）設計監理

①　業 務 名　対馬藩主宗家墓所本堂修理工事等監理業務委託
②　事業方法　委託
③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④　契 約 日　平成20年11月21日
⑤　期　　間　平成20年11月21日～平成21年12月25日
⑥　委 託 料　3,102,500円
⑦　成果概要　施工監理報告書３部、工事記録図書（史跡対馬藩主宗家墓所本堂修理工事報告書）

#### （2）修理工事報告書

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所本堂修理工事報告書印刷製本業務委託
②　事業方法　委託
③　受 注 者　株式会社昭和堂
④　契 約 日　平成22年３月３日
⑤　期　　間　平成22年３月３日～平成22年３月26日
⑥　委 託 料　441,000,000円
⑦　成果概要　修理工事報告書500部

## 第17項　平成22年度

### 1　事業概要

①　主体　対馬市
②　期間　平成22（2010）年６月１日～平成23年３月31日
③　内容　万松院本堂裏の泉庭及び上御霊屋石橋の保存整備を実施した。

### 2　整備工事

#### （1）保存整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事
②　事業方法　請負
③　受 注 者　桐谷建設
④　契 約 日　平成22年12月６日
⑤　期　　間　平成22年12月６日～平成23年３月11日
⑥　請負金額　3,266,550円
⑦　成果概要　石垣修理工１式、石橋修理工１式

#### （2）環境整備工事

①　工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事（造園）
②　事業方法　請負
③　受 注 者　有限会社中部緑化

④ 契 約 日　平成22年11月17日
⑤ 期　　間　平成22年11月17日～平成28年３月11日
⑥ 請負金額　613,200円
⑦ 成果概要　準備工（除草380.0㎡、石材運搬4.3㎥）、植栽工（剪定１式、発生材運搬１式）

**3　委託業務**

**（１）設計監理**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成22年６月16日
⑤ 期　　間　平成22年６月16日～平成23年３月11日
⑥ 委 託 料　383,250円
⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

**（２）測量**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所泉庭石垣写真測量業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成22年６月16日
⑤ 期　　間　平成22年６月16日～平成22年12月10日
⑥ 委 託 料　1,585,500円
⑦ 成果概要　石垣立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/50）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第18項　平成23年度

**1　事業概要**

① 主体　対馬市
② 期間　平成23（2011）年４月９日～平成28年３月31日
③ 内容　整備委員会を開催した。

**2　委託業務**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会資料作成等業務委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成27年５月１日
⑤ 期　　間　平成27年５月１日～平成28年３月30日
⑥ 委 託 料　189,000円
⑦ 成果概要　整備委員会資料３部

## 第19項　平成24年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成24（2012）年４月10日～平成25年３月31日

③ 内容　中御霊屋の玉垣と石垣の修理工事を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　株式会社　対馬建設

④ 契 約 日　平成24年12月13日

⑤ 期　　間　平成24年12月17日～平成25年３月25日

⑥ 請負金額　2,194,500円

⑦ 成果概要　玉垣修理工１式、石垣修理工2.47㎡

### 3　委託業務

#### （1）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成24年５月14日

⑤ 期　　間　平成24年５月14日～平成25年３月29日

⑥ 委 託 料　267,750円

⑦ 成果概要　図（実施設計図原図、青焼）、設計書（工事内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

#### （2）測量

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所中御霊屋石垣・玉垣写真測量業務委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成24年６月15日

⑤ 期　　間　平成24年６月15日～平成25年２月26日

⑥ 委 託 料　1,050,000円

⑦ 成果概要　平面図・立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/40）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第20項　平成25年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成25（2013）年４月３日～平成26年３月31日

③ 内容　中御霊屋の石垣修理と墓所内の整備及び裏御玉屋の測量を実施した。

2　整備工事

①　工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社 STONE・MASON

④　契 約 日　平成25年12月20日

⑤　期　　間　平成25年12月24日～平成26年３月13日

⑥　請負金額　2,316,300円

⑦　成果概要　石垣修理工（石積解体積直４㎡、石積補足積６㎡）、玉砂利敷８㎡・12㎡

3　委託業務

（1）設計監理

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事実施設計・監理業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成25年６月７日

⑤　期　　間　平成25年６月７日～平成26年３月28日

⑥　委 託 料　194,250円

⑦　成果概要　図（修理箇所図ほか原図、青焼）、設計書（修理内訳書ほか原稿、白焼）、施工監理報告書

（2）測量

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所裏御霊屋遺構測量業務委託

②　事業方法　委託

③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構

④　契 約 日　平成25年11月１日

⑤　期　　間　平成25年11月１日～平成26年３月28日

⑥　委 託 料　955,500円

⑦　成果概要　平面図・立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/40）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第21項　平成26年度

1　事業概要

①　主体　対馬市

②　期間　平成26（2014）年４月３日～平成27年３月31日

③　内容　中御霊屋の石段修理や境内の広場整備、案内板改修などを実施した。

2　整備工事

①　工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事

②　事業方法　請負

③　受 注 者　有限会社中部緑化土木

④ 契 約 日　平成26年12月19日
⑤ 期　　間　平成26年12月25日～平成27年３月25日
⑥ 請負金額　3,156,840円
⑦ 成果概要　石垣修理工（石段解体11.4m、石段据直9.6m、新補石石段据直1.8m、石材接着４石）、園路広場工（砂利敷144.6㎡、土舗装37.4㎡）、学習施設工（案内板改修１基）、撤去工（伐木８本、３本）

**3　委託業務**

**（1）設計監理**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事設計監理業務
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成26年５月26日
⑤ 期　　間　平成26年５月26日～平成27年３月27日
⑥ 委 託 料　259,200円
⑦ 成果概要　図（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

**（2）測量**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所中御霊屋等遺構写真測量委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成27年１月28日
⑤ 期　　間　平成27年１月28日～平成27年３月27日
⑥ 委 託 料　1,212,840円
⑦ 成果概要　石垣立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/50）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第22項　平成27年度

**1　事業概要**

① 主体　対馬市
② 期間　平成27（2015）年４月９日～平成28年３月31日
③ 内容　中御霊屋及び本堂周辺の園路広場工、説明板設置などを実施した。

**2　整備工事**

① 工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社山工
④ 契 約 日　平成27年11月20日
⑤ 期　　間　平成27年11月25日～平成28年３月30日
⑥ 請負金額　4,455,000円

⑦ 成果概要　園路広場工（砂利敷21㎡、玉砂利敷115㎡、縁石据直15m）、学習施設工（説明板３基（上御霊屋・中御霊屋・泉庭））

### 3　委託業務

#### （１）設計監理

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事設計監理業務
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成27年５月１日
⑤ 期　　間　平成27年５月１日～平成28年３月30日
⑥ 委 託 料　572,400円
⑦ 成果概要　図（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

#### （２）測量

① 業 務 名　対馬藩主宗家墓所万松院庭園測量委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成27年11月11日
⑤ 期　　間　平成27年11月11日～平成28年２月28日
⑥ 委 託 料　1,641,600円
⑦ 成果概要　石垣立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/50）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第23項　平成28年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市
② 期間　平成28（2016）年４月１日～平成29年３月31日
③ 内容　中御霊屋及び本堂の学習施設工、上御霊屋の石積修理工事を実施した。また、平成27年９月１日の大雨で崩落した石垣積み直しを実施した。工事箇所は測量を実施した。

### 2　整備工事

#### （１）保存整備工事

① 工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社山工
④ 契 約 日　平成28年11月７日
⑤ 期　　間　平成28年11月７日～平成29年３月24日
⑥ 請負金額　1,438,560円
⑦ 成果概要　学習施設工（道標１基、名称板18基）、石積修理工2.6㎡

**（2）復旧工事**

① 工 事 名　史跡対馬藩主宗家墓所災害復旧工事
② 事業方法　請負
③ 受 注 者　有限会社 STONE・MASON
④ 契 約 日　平成28年10月26日
⑤ 期　　間　平成28年11月１日～平成29年３月24日
⑥ 請負金額　3,177,360円
⑦ 成果概要　石垣修理工13.1㎡

**3　委託業務**

**（1）設計監理**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事設計監理委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成28年５月２日
⑤ 期　　間　平成28年５月２日～平成29年３月31日
⑥ 委 託 料　138,240円
⑦ 成果概要　図面（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

**（2）設計監理（災害復旧）**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所災害復旧工事設計監理委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成28年５月２日
⑤ 期　　間　平成28年５月２日～平成29年３月31日
⑥ 委 託 料　505,440円
⑦ 成果概要　図（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

**（3）測量**

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所上御霊屋石垣写真測量委託
② 事業方法　委託
③ 受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④ 契 約 日　平成28年５月16日
⑤ 期　　間　平成28年５月16日～平成29年３月31日
⑥ 委 託 料　442,800円
⑦ 成果概要　石垣立面図・断面図（S＝１/20）（原図、第２原図、白焼）、縮小図（S＝１/50）、電子データ（CD-R）、計算簿等資料

## 第24項　平成29年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成29（2017）年４月３日～平成30年３月30日

③ 内容　本堂前の支障木伐採、上御霊屋の玉砂利敷き、名称板の設置及び改修を実施した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　有限会社アビル住建

④ 契 約 日　平成29年10月27日

⑤ 期　　間　平成29年10月30日～平成30年３月26日

⑥ 請負金額　2,391,120円

⑦ 成果概要　撤去工（伐木１本）、学習施設工（名称板設置15基・名称板改修７基）、園路広場工（玉砂利敷63㎡）

### 3　委託業務

① 業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事設計監理委託

② 事業方法　委託

③ 受 注 者　株式会社　空間文化開発機構

④ 契 約 日　平成29年５月22日

⑤ 期　　間　平成29年５月22日～平成30年３月30日

⑥ 委 託 料　227,880円

⑦ 成果概要　図（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

## 第25項　平成30年度

### 1　事業概要

① 主体　対馬市

② 期間　平成30（2018）年４月３日～平成30年３月30日

③ 内容　百雁木上がり口の玉砂利敷、上御霊屋の道標、泉庭．の害獣侵入防止柵を設置した。

### 2　整備工事

① 工 事 名　対馬藩主宗家墓所保存整備工事

② 事業方法　請負

③ 受 注 者　有限会社アビル住建

④ 契 約 日　平成29年10月27日

⑤ 期　　間　平成29年10月30日～平成30年３月26日

⑥ 請負金額　2,391,120円

⑦ 成果概要　園路広場工（玉砂利敷63㎡）、学習施設工（道標１基）、安全管理施設工（害獣侵入防止柵78m）

## 3　委託業務

①　業 務 名　史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事設計監理委託
②　事業方法　委託
③　受 注 者　株式会社空間文化開発機構
④　契 約 日　平成30年５月25日
⑤　期　　間　平成30年５月25日～平成31年３月29日
⑥　委 託 料　378,000円
⑦　成果概要　図（施設配置図ほか原図、青焼）、設計書（設計内訳書ほか白焼）、施工監理報告書

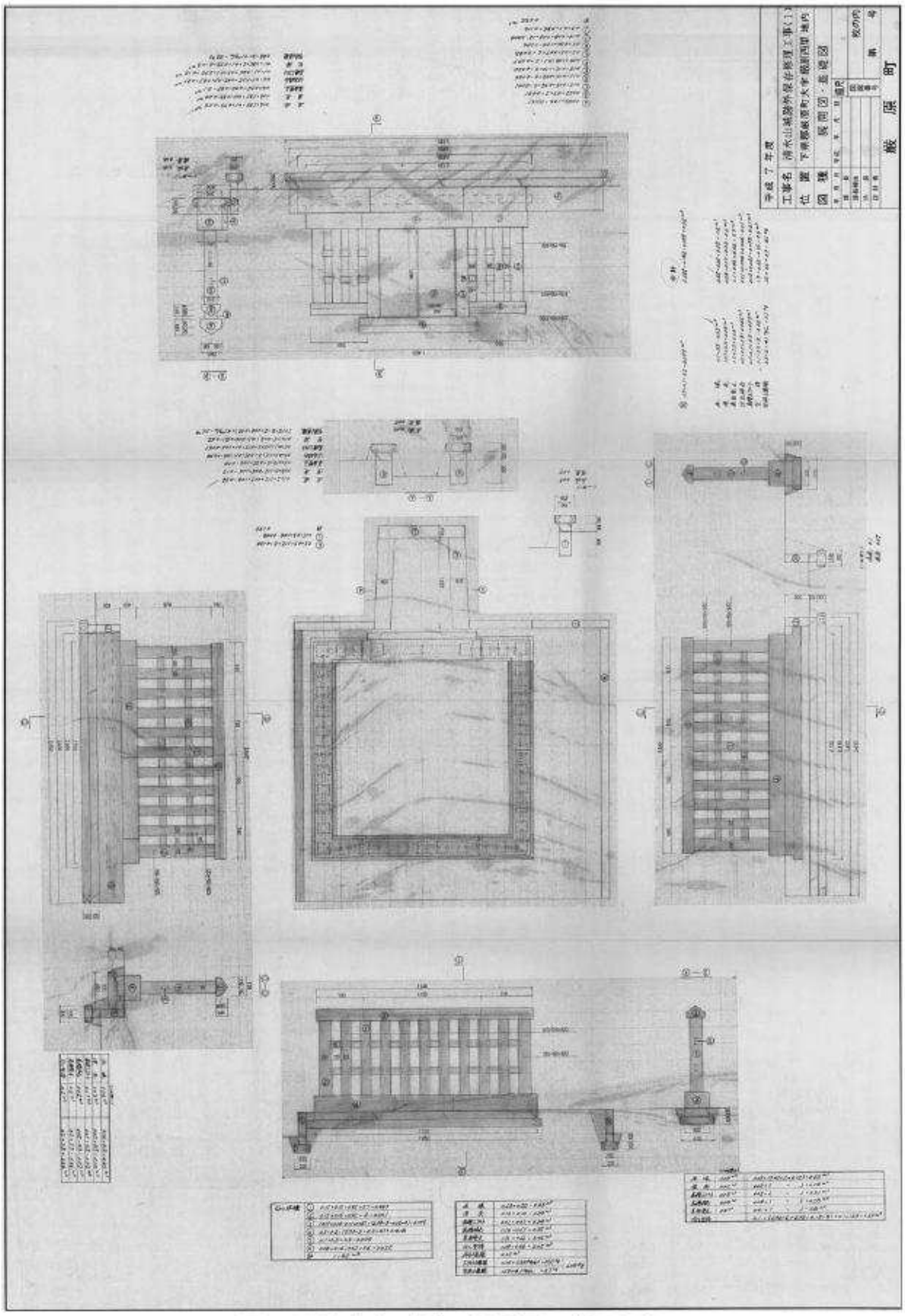



図 5　平成 7 年度　整備工事設計図 1 （縮尺任意）

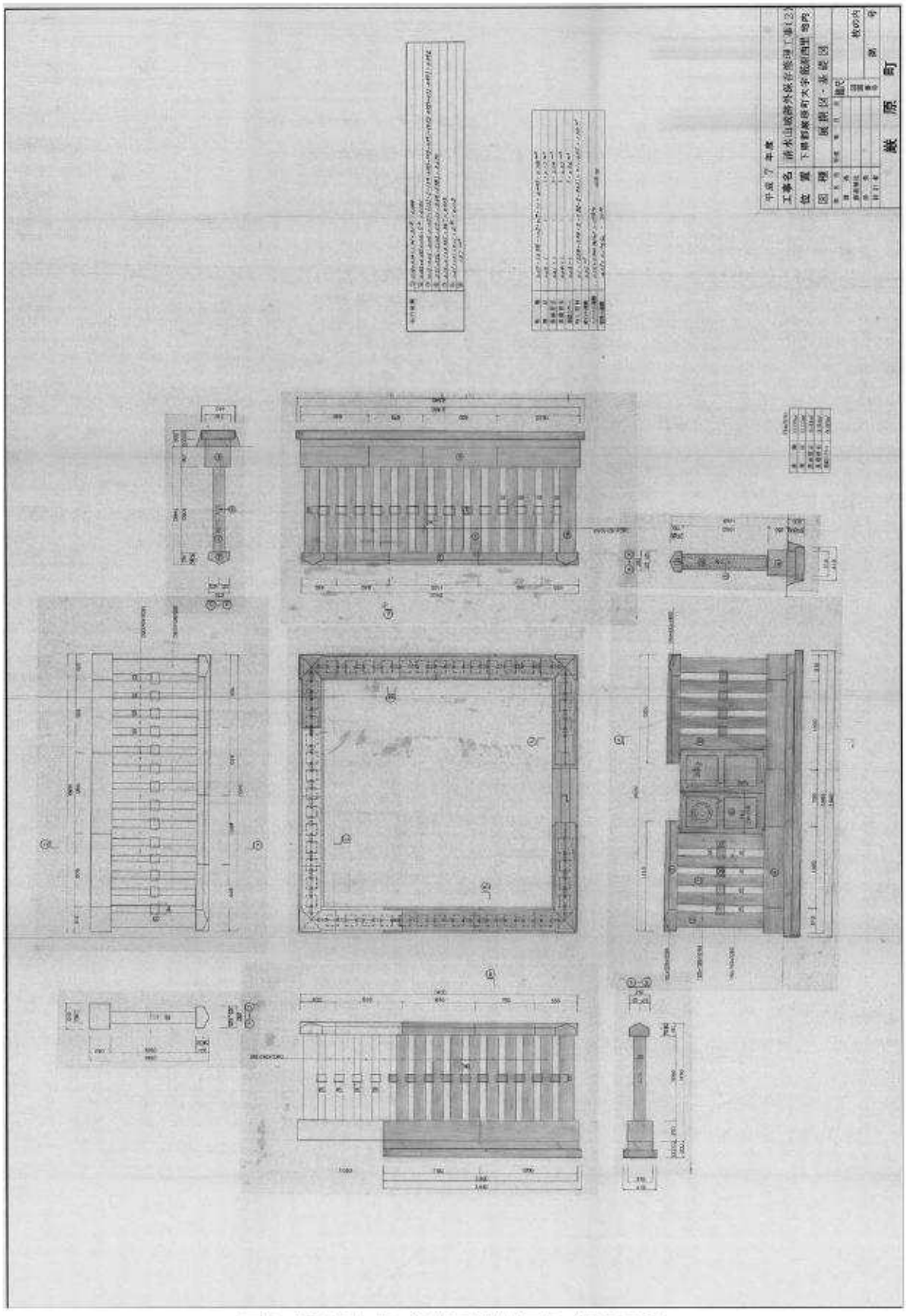



図６　平成７年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

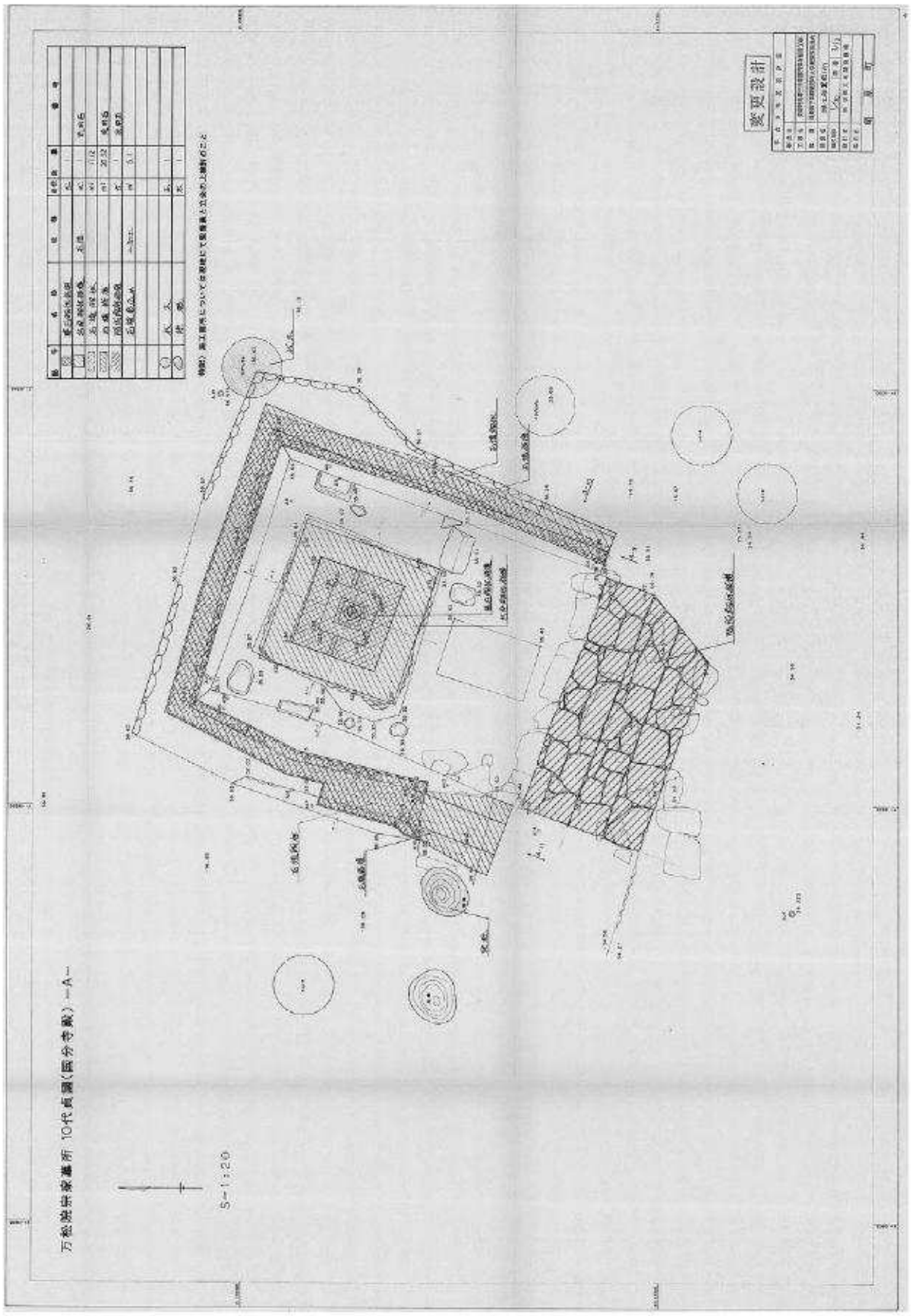



図7　平成9年度　整備工事設計図1（縮尺任意）

図 8　平成 9 年度　整備工事設計図 2 （縮尺任意）

図９　平成９年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

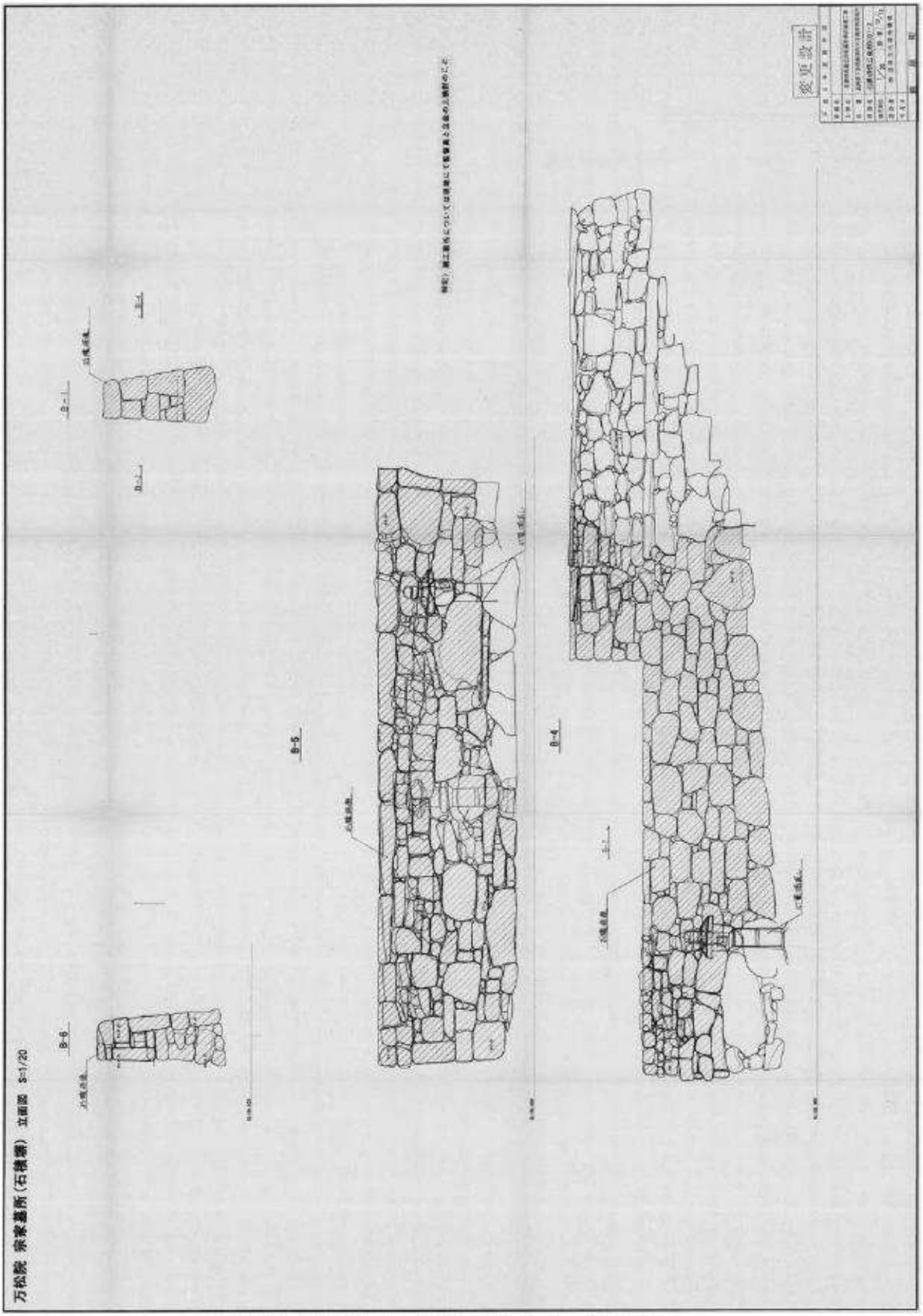



図10　平成９年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

図11　平成９年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

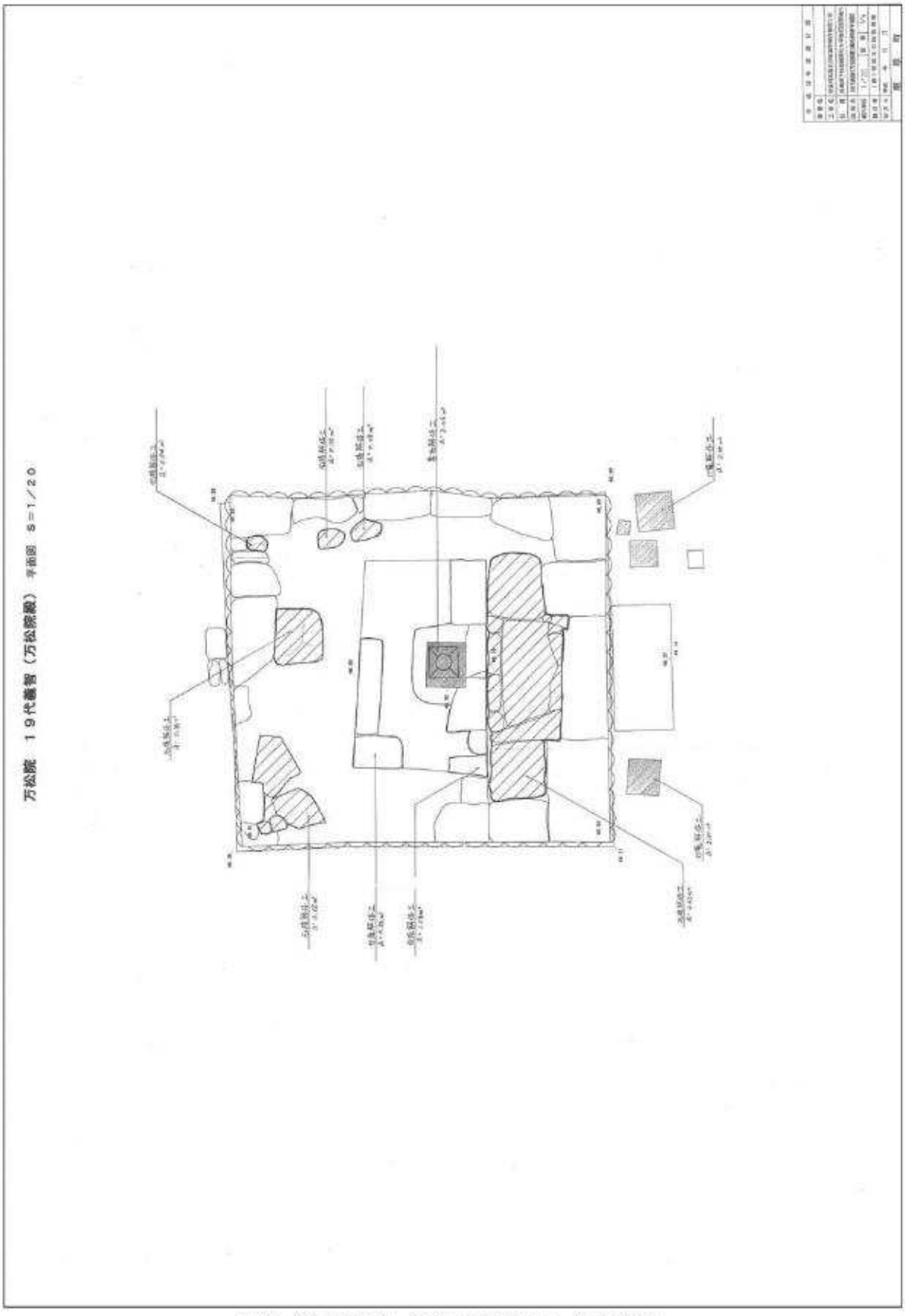



図12　平成10年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

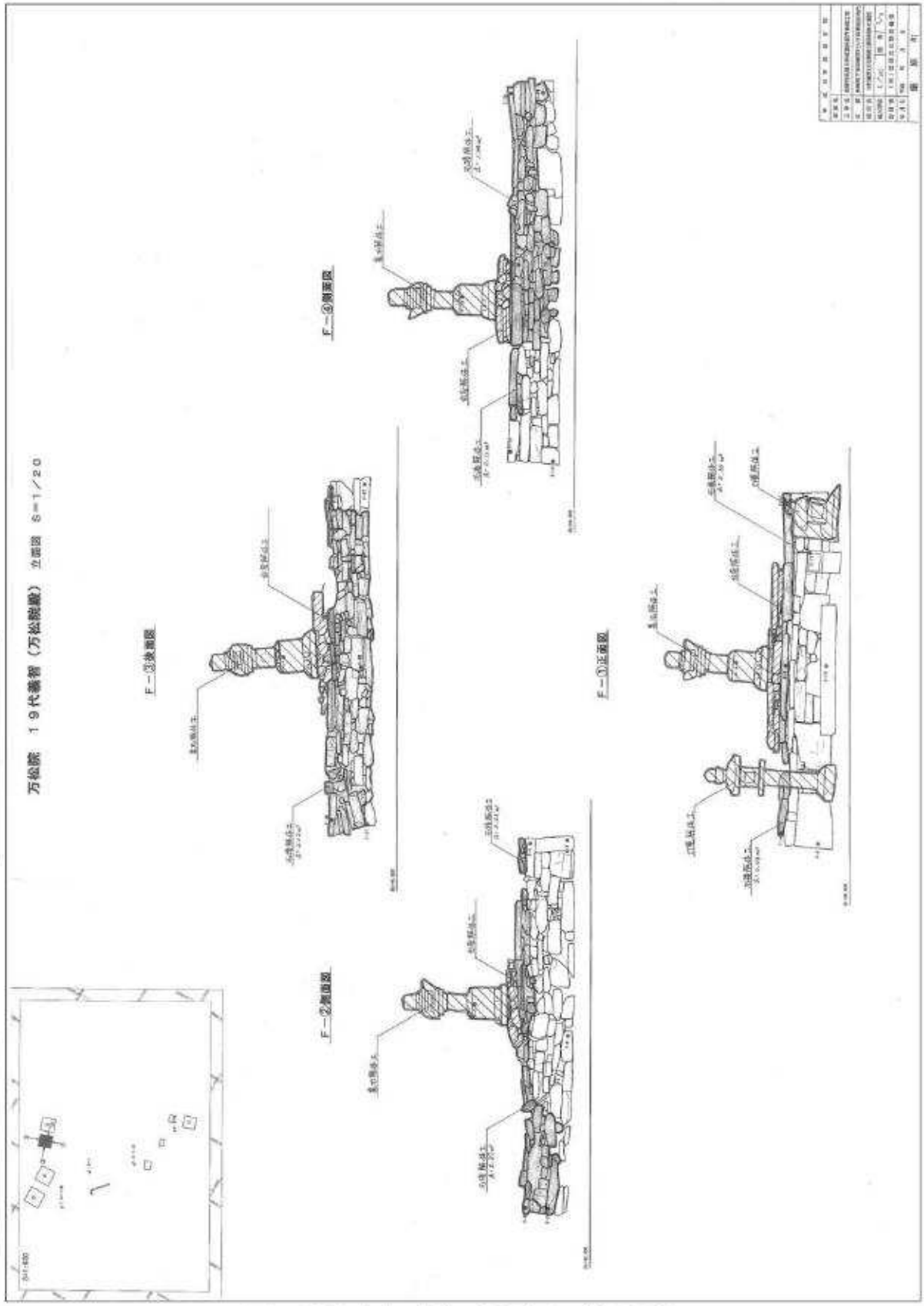



図13　平成10年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

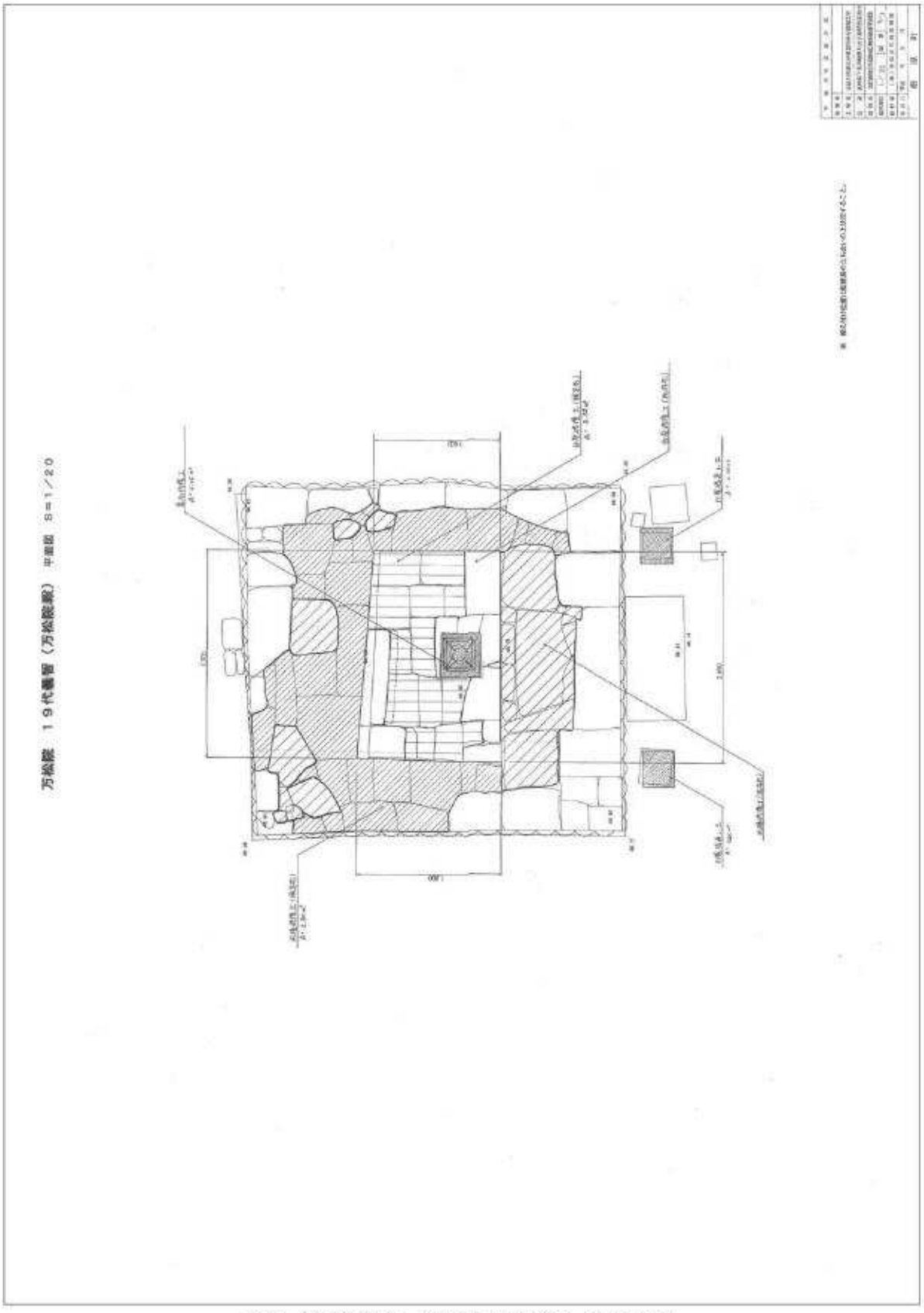



図14　平成10年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

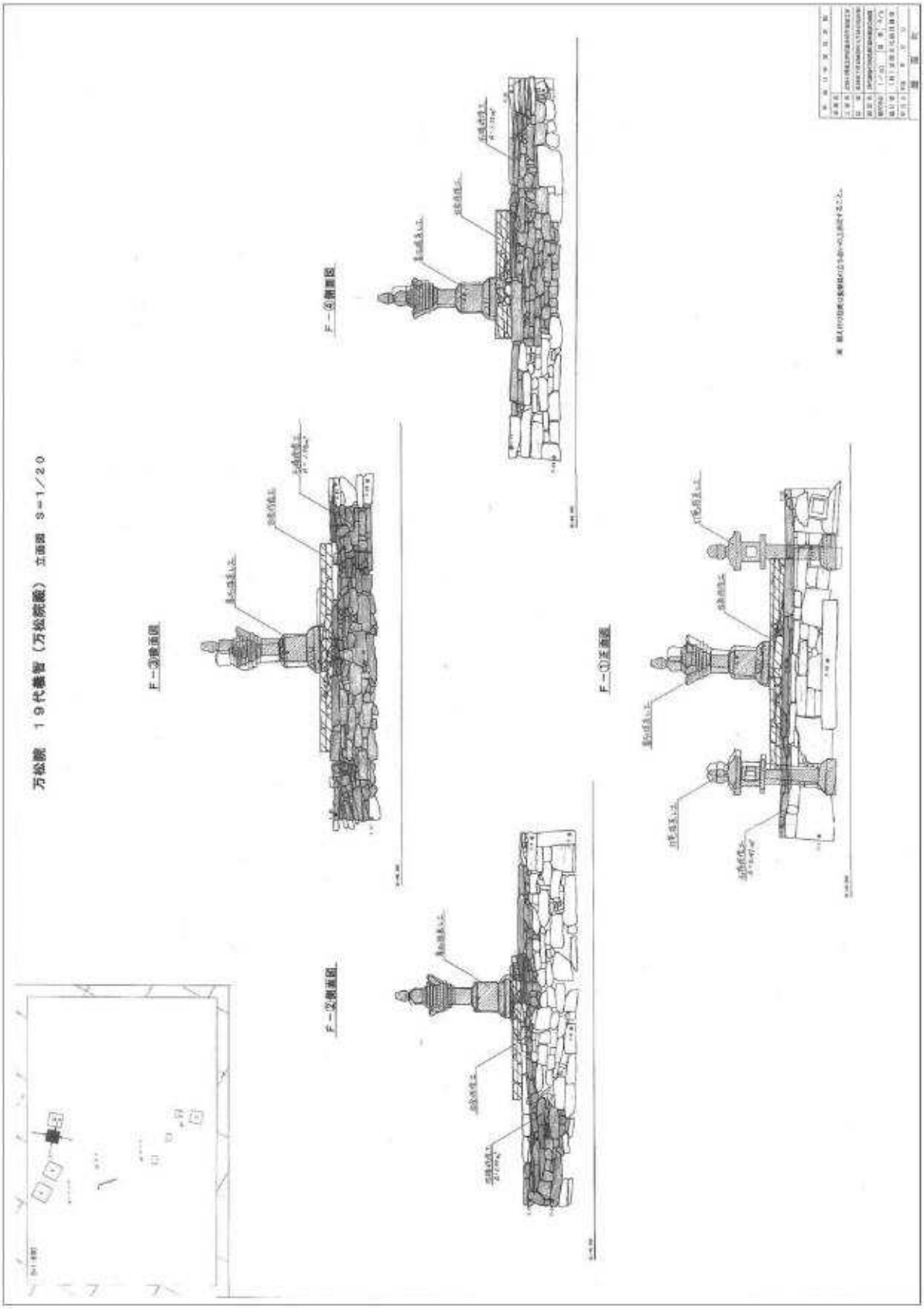



図15　平成10年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

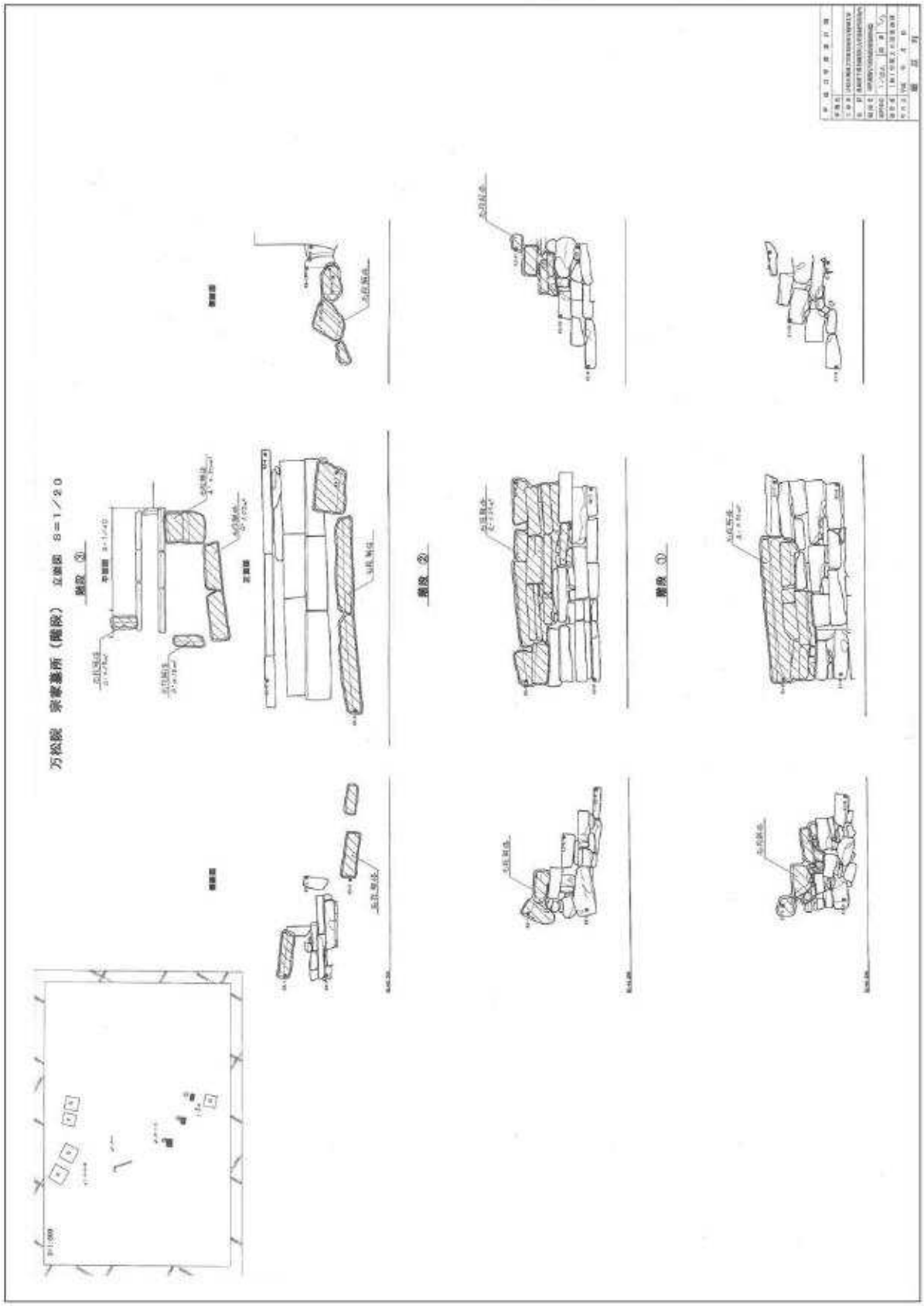



図16　平成10年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

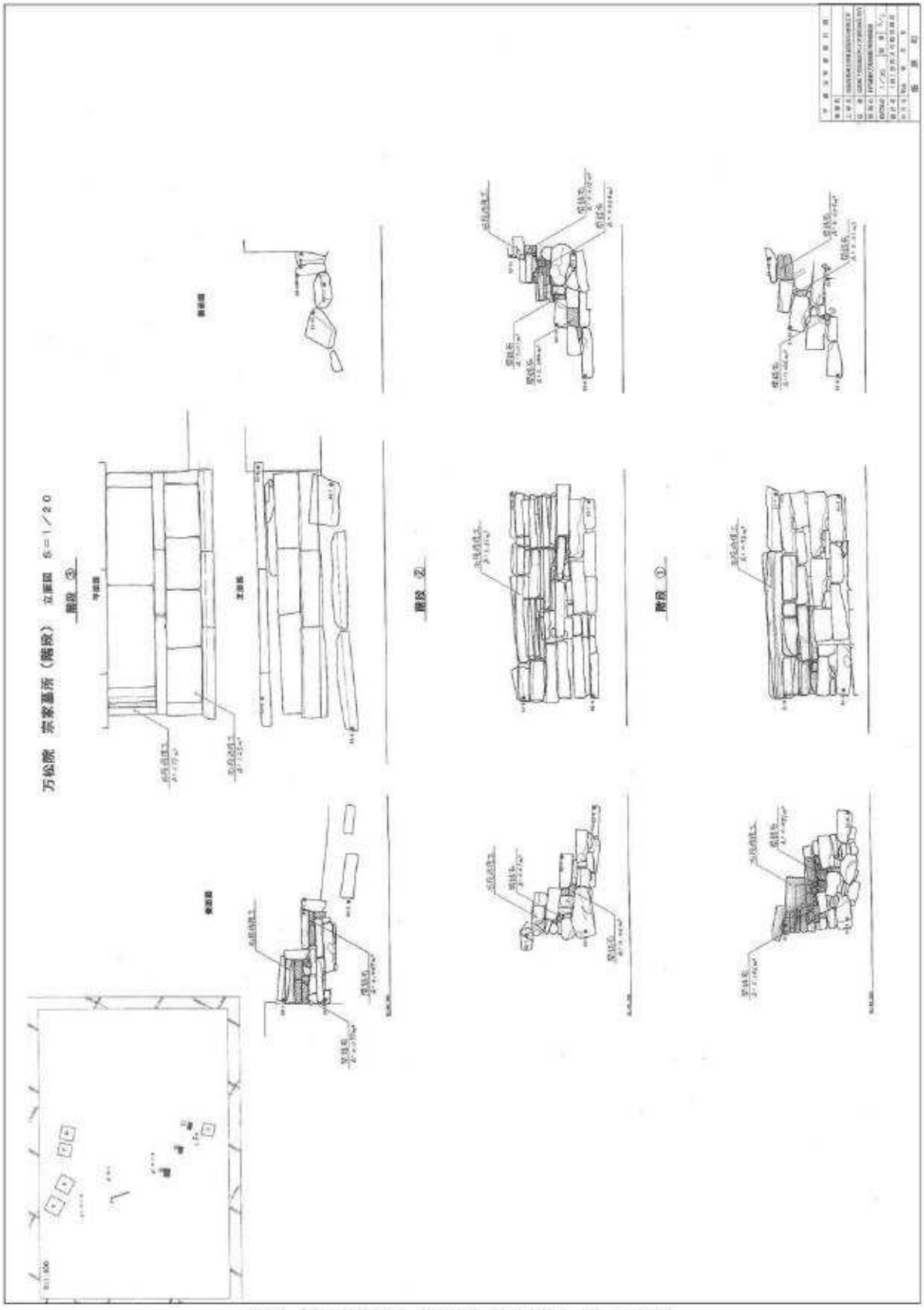



図17　平成10年度　整備工事設計図 6 （縮尺任意）

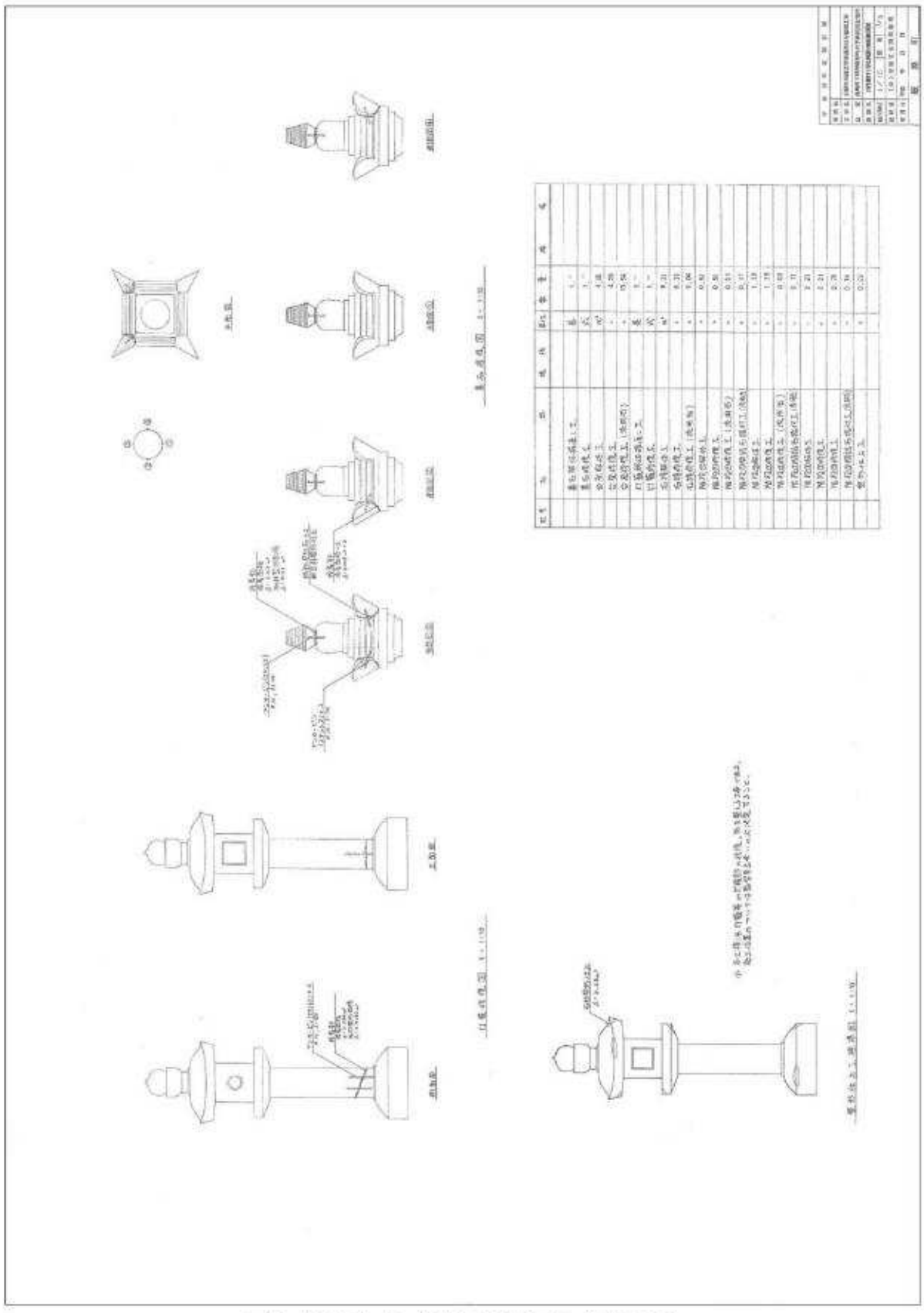


図18　平成10年度　整備工事設計図７（縮尺任意）

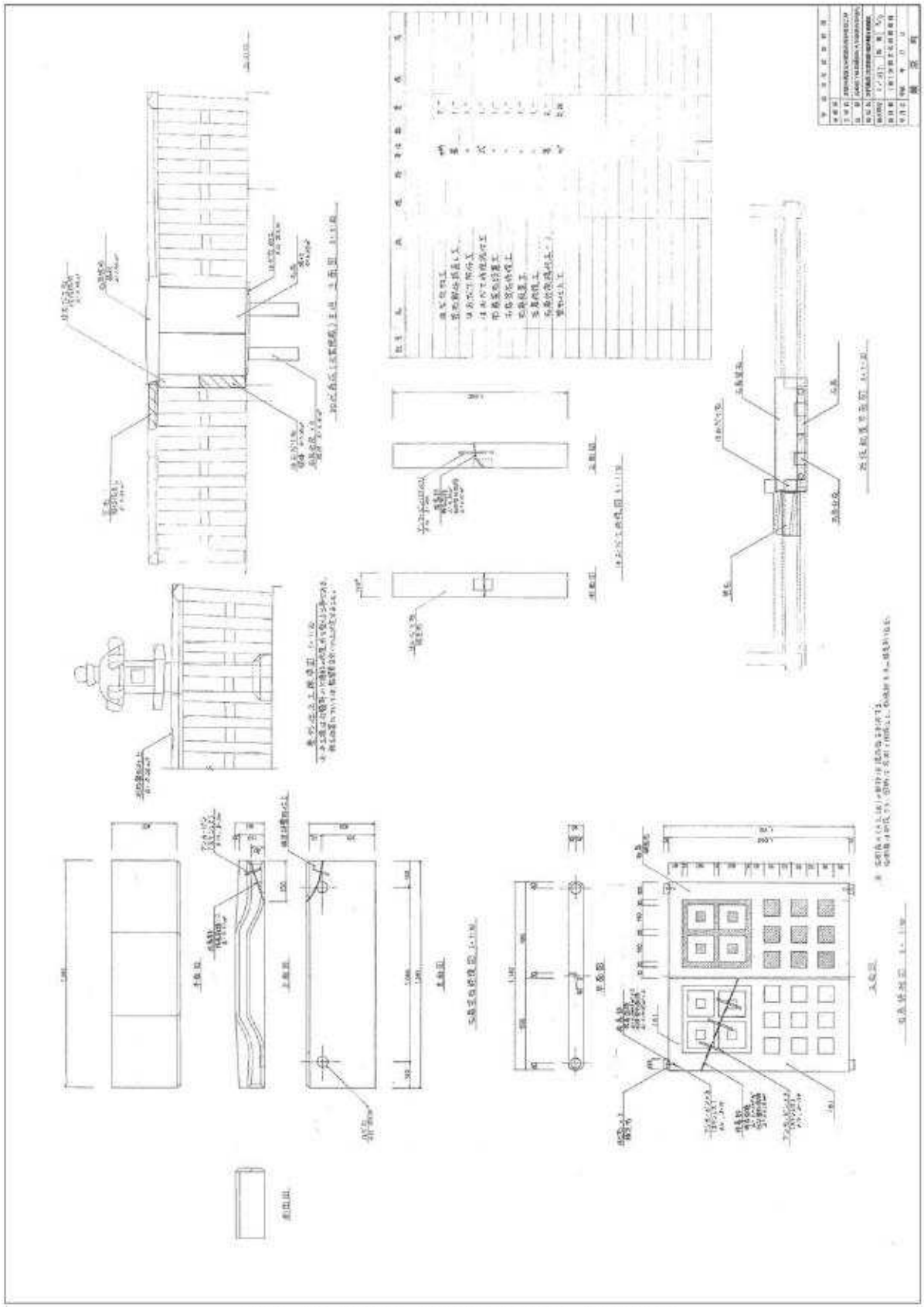


図19　平成10年度　整備工事設計図 8 （縮尺任意）

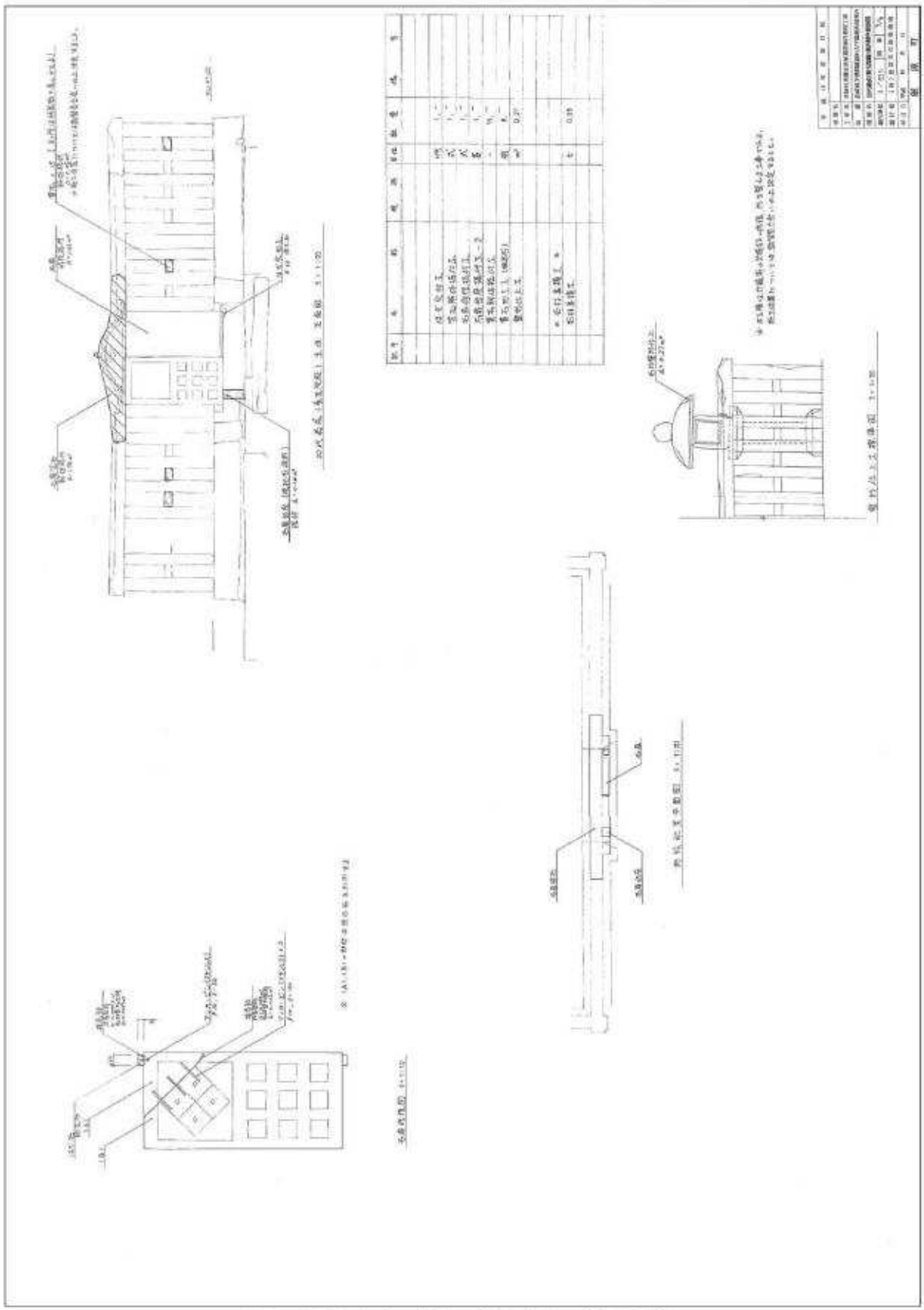


図20　平成10年度　整備工事設計図９（縮尺任意）

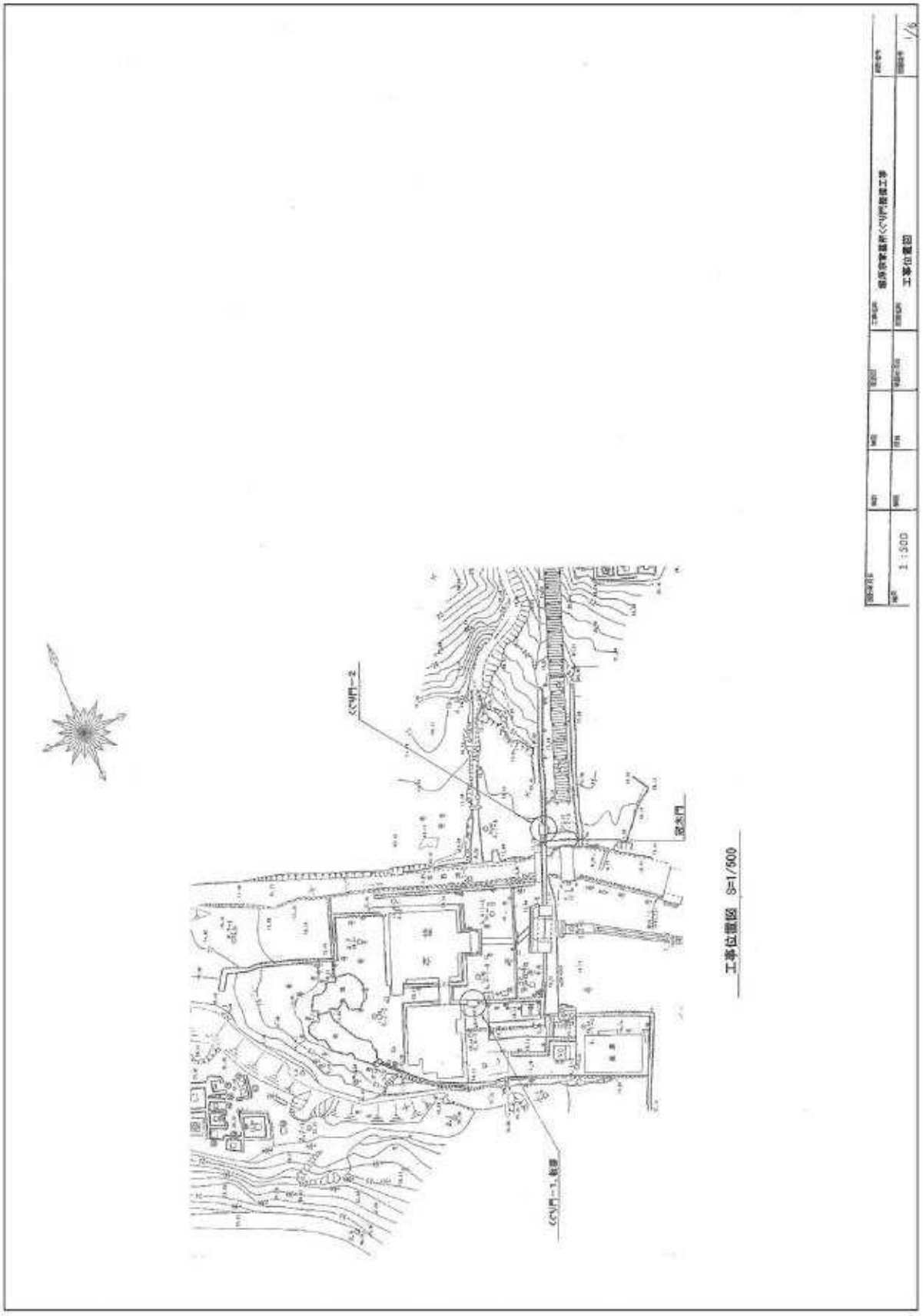



図21　平成11年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

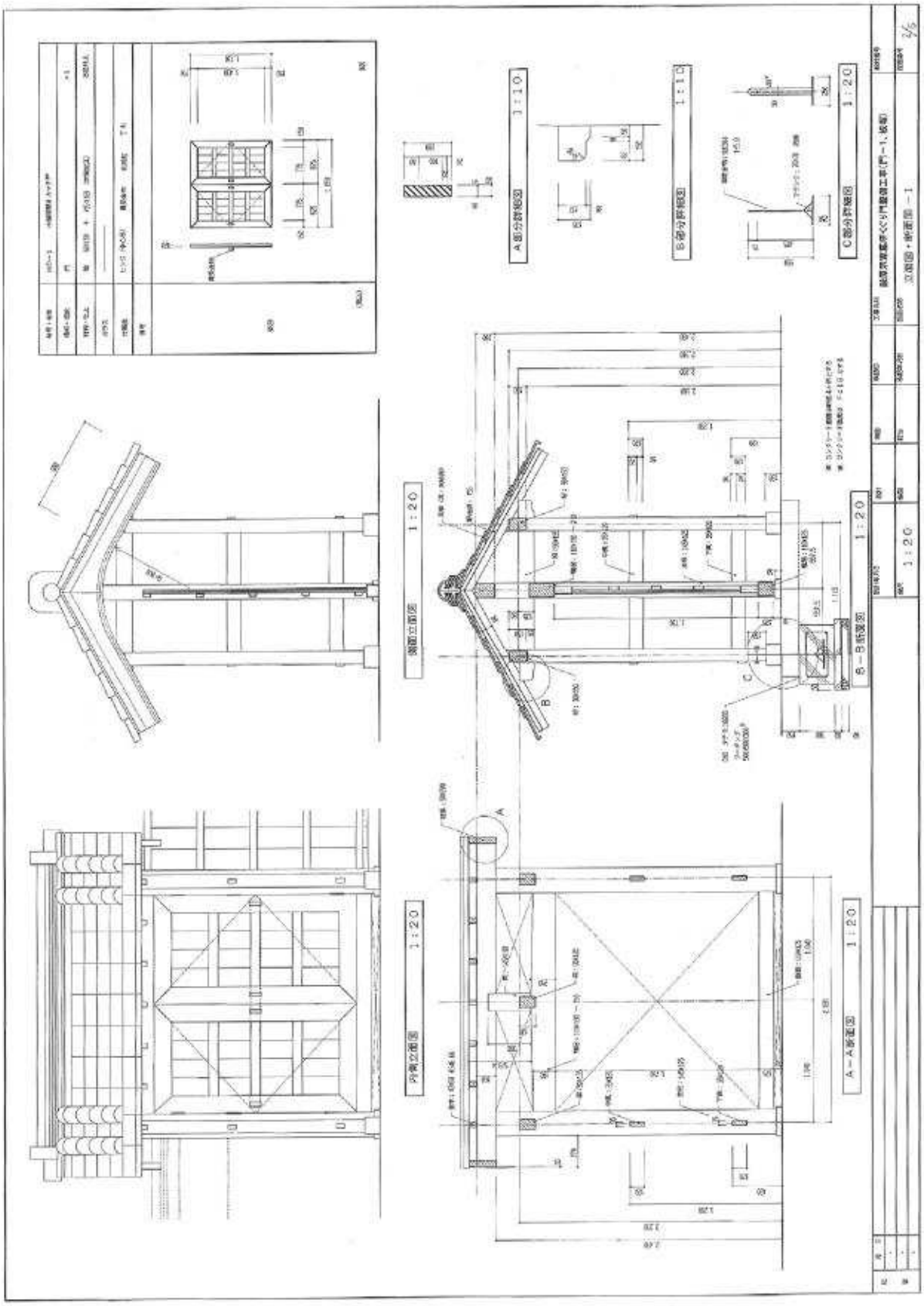


図22　平成11年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

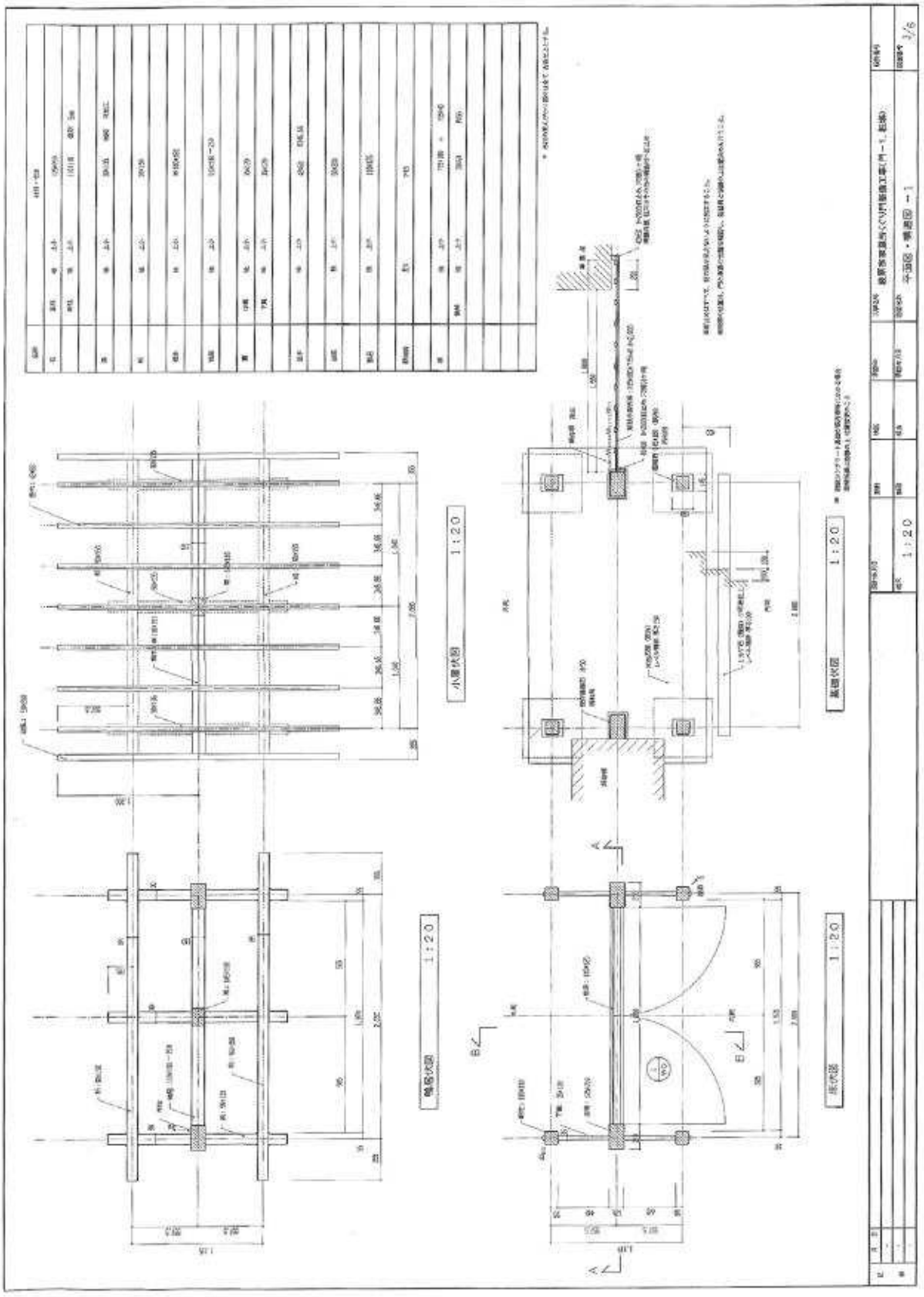


図23　平成11年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

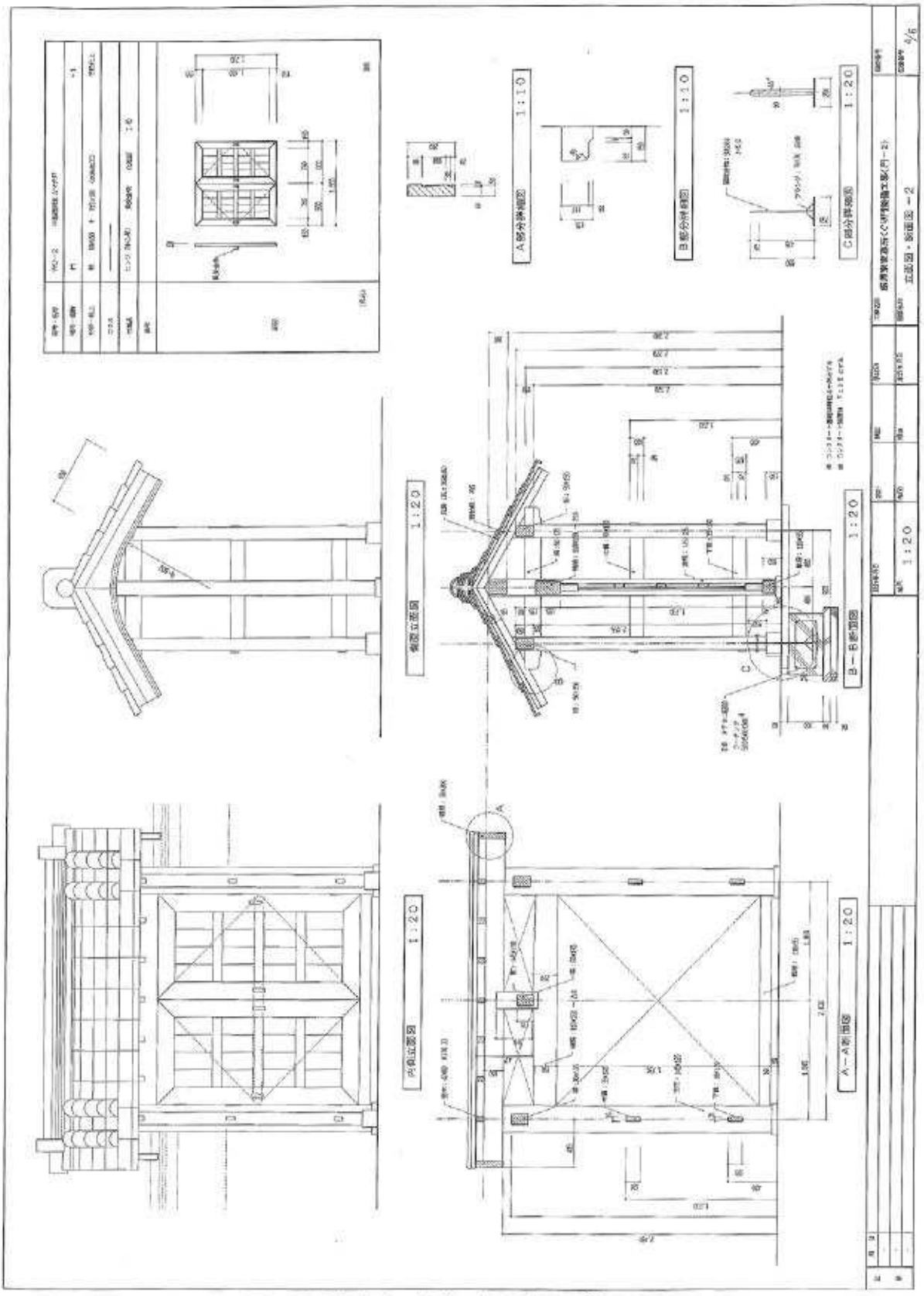


図24　平成11年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

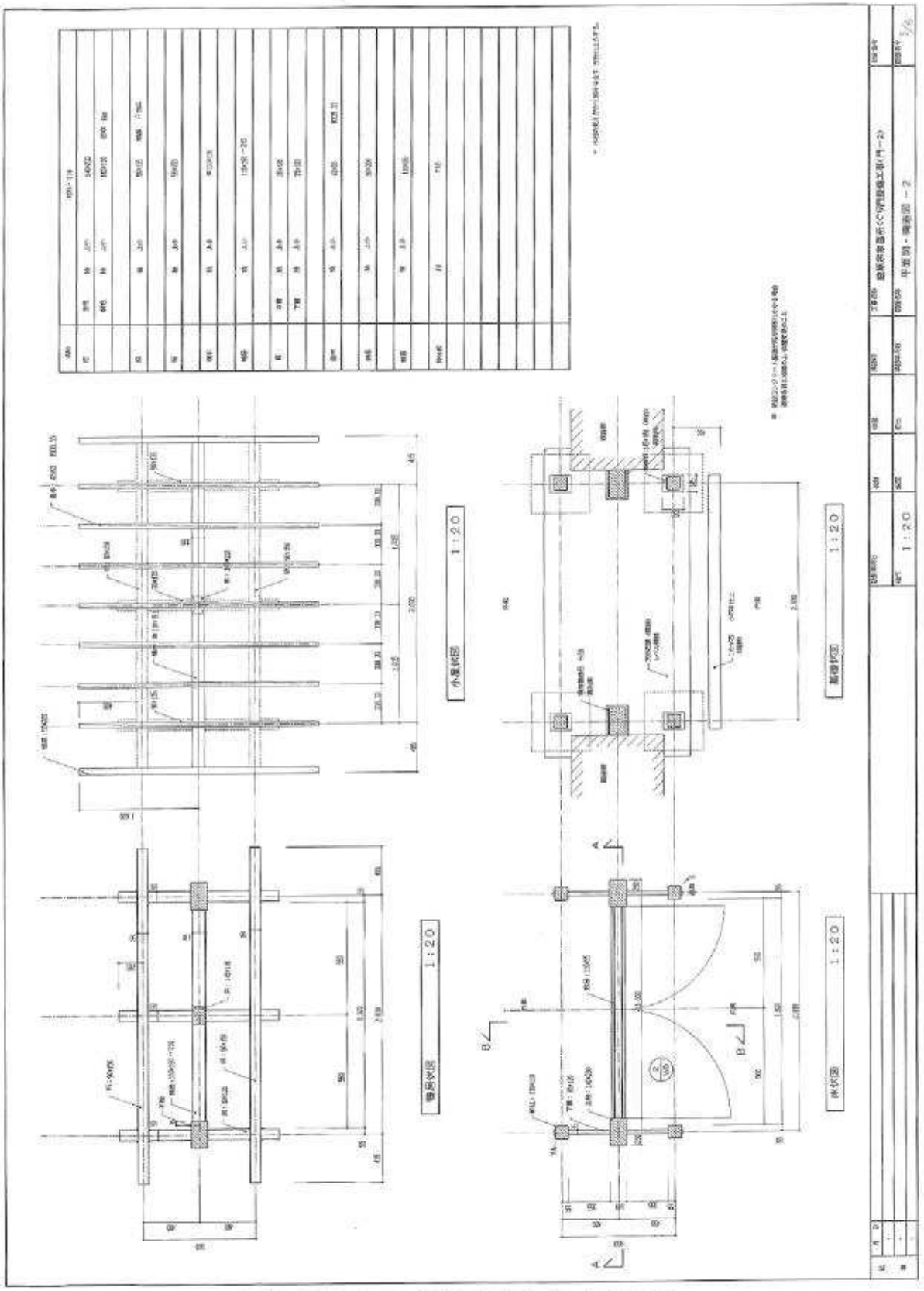


図25　平成11年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

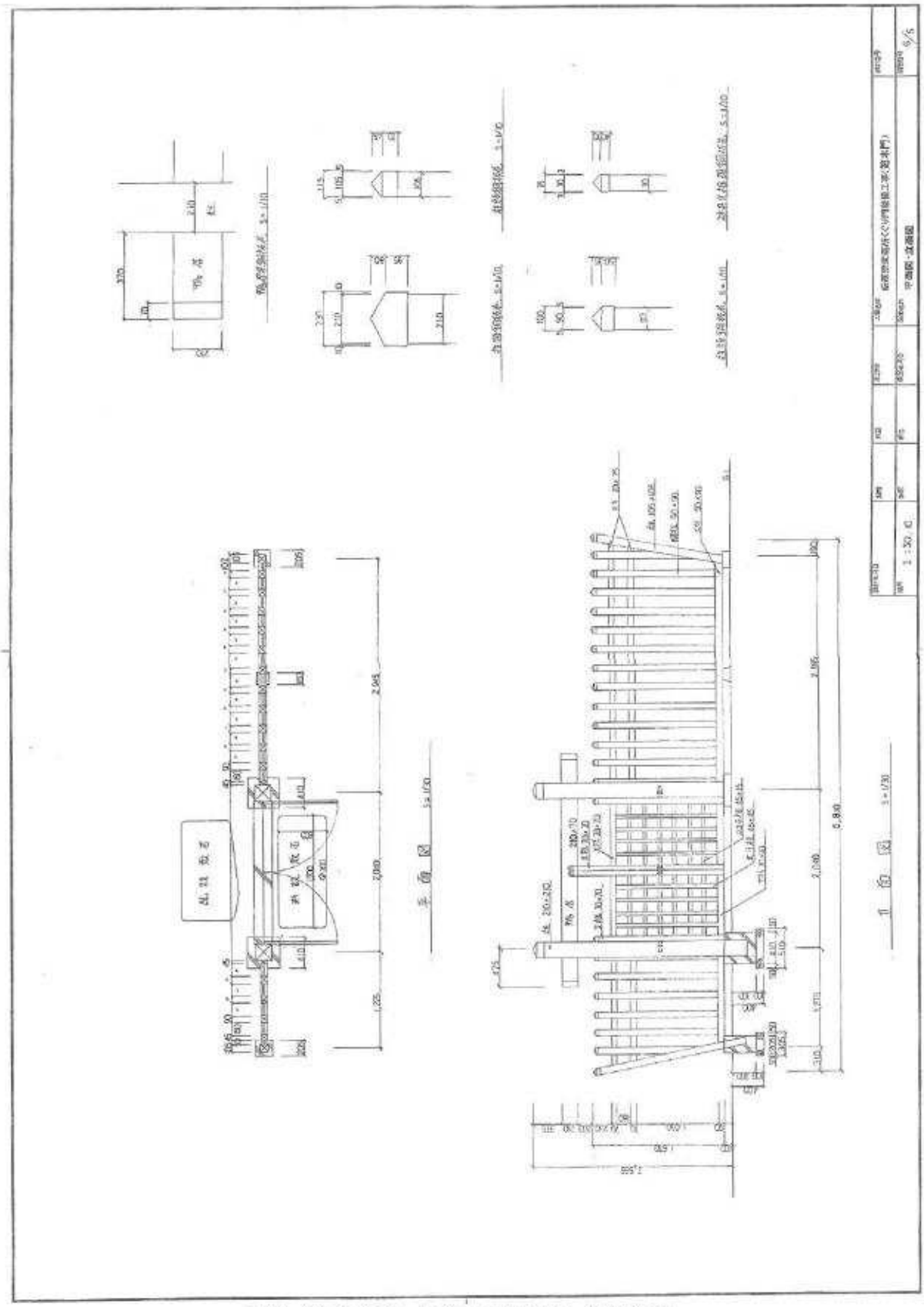


図26　平成11年度　整備工事設計図６（縮尺任意）

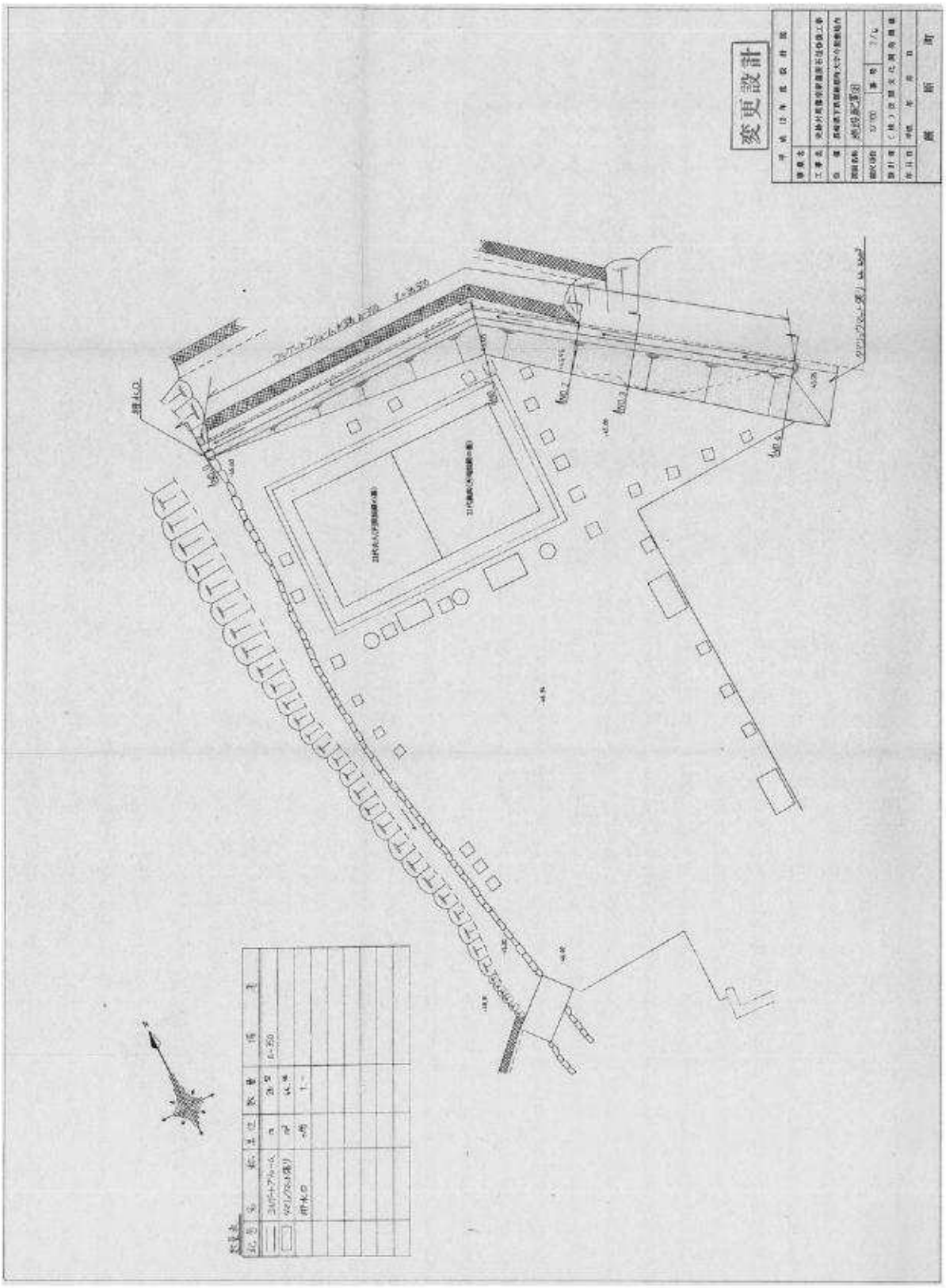



図27　平成12年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

図28　平成12年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

図29　平成12年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

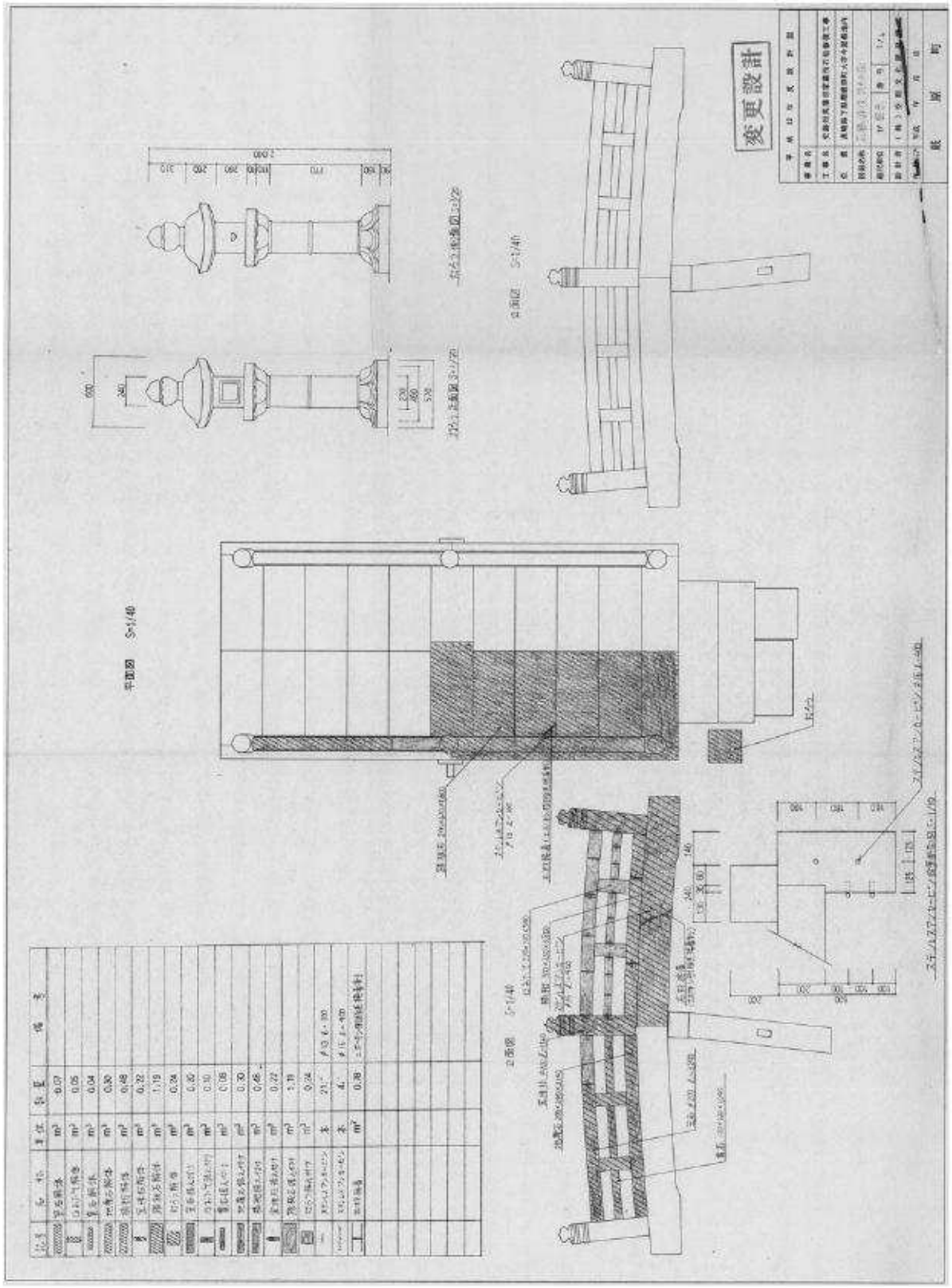



図30　平成12年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

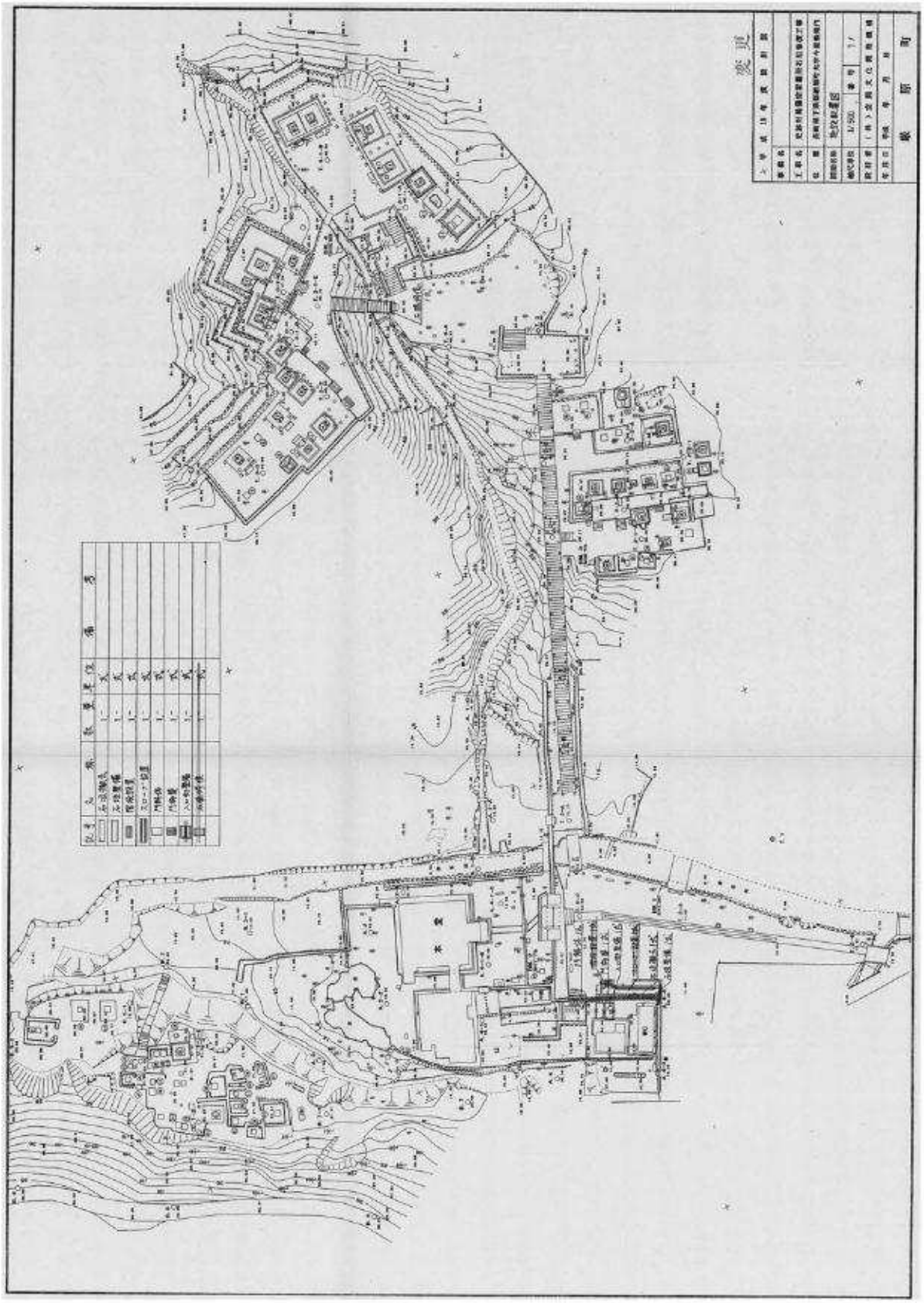


図31　平成13年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

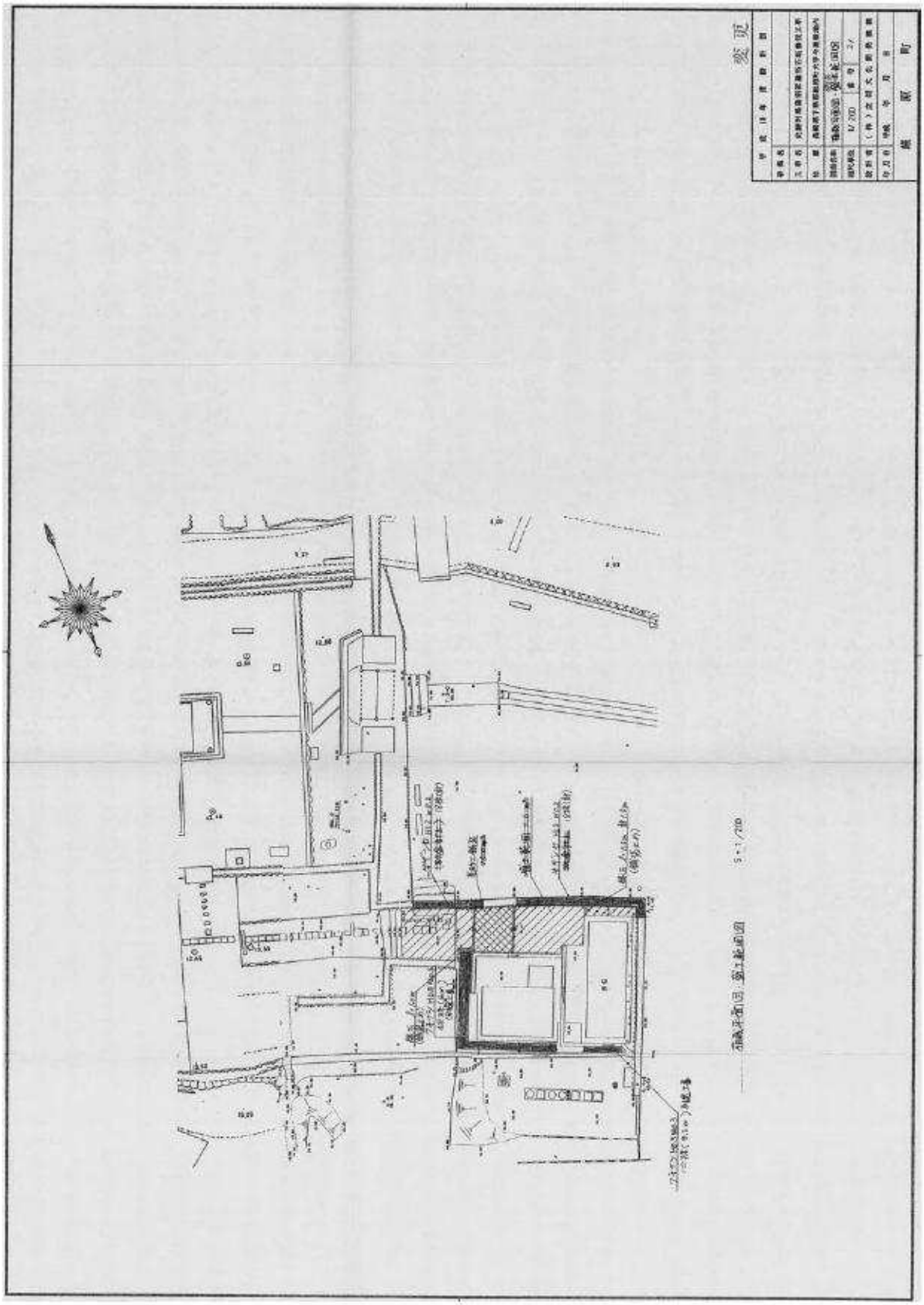



図32　平成13年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

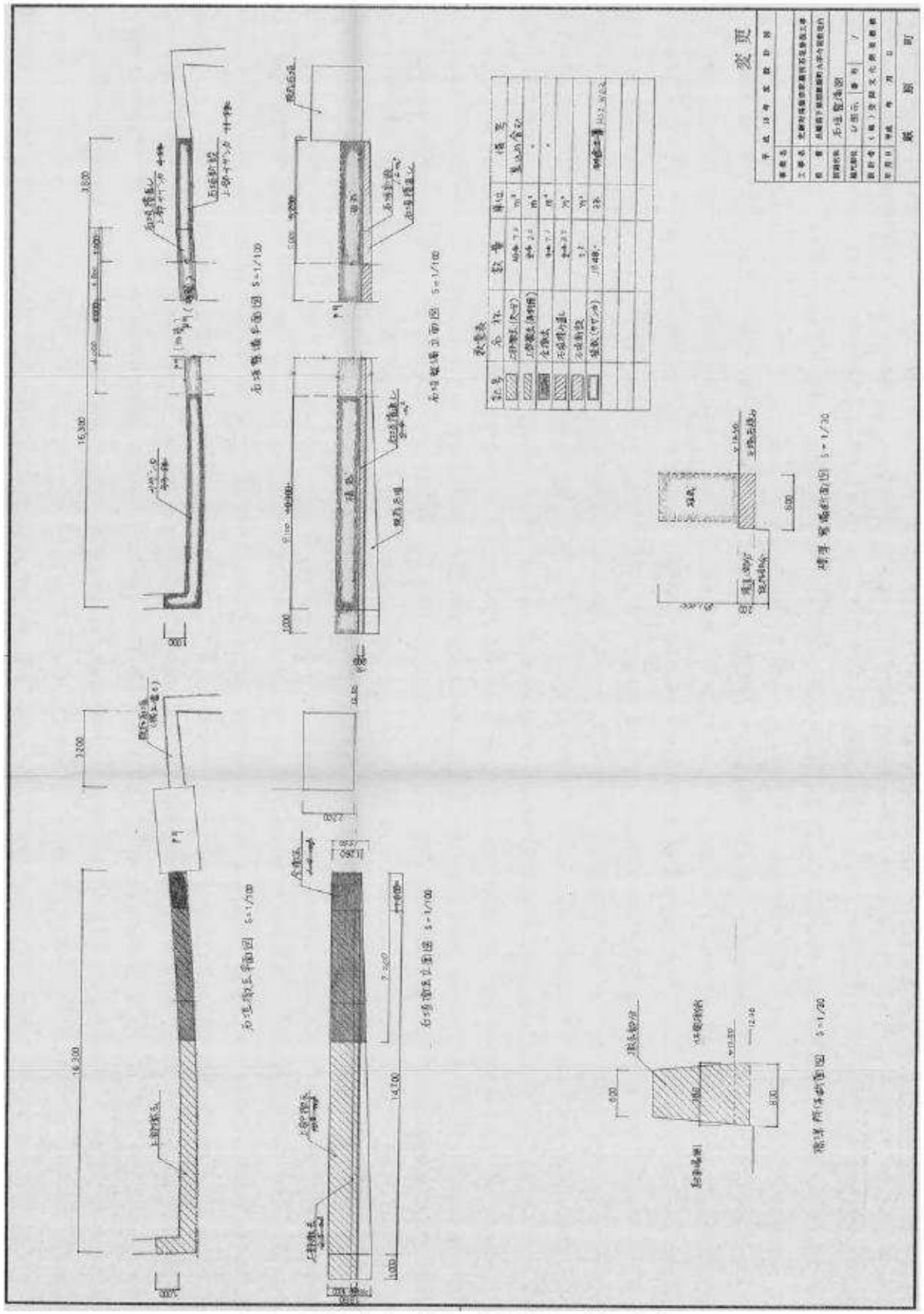


図33　平成13年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

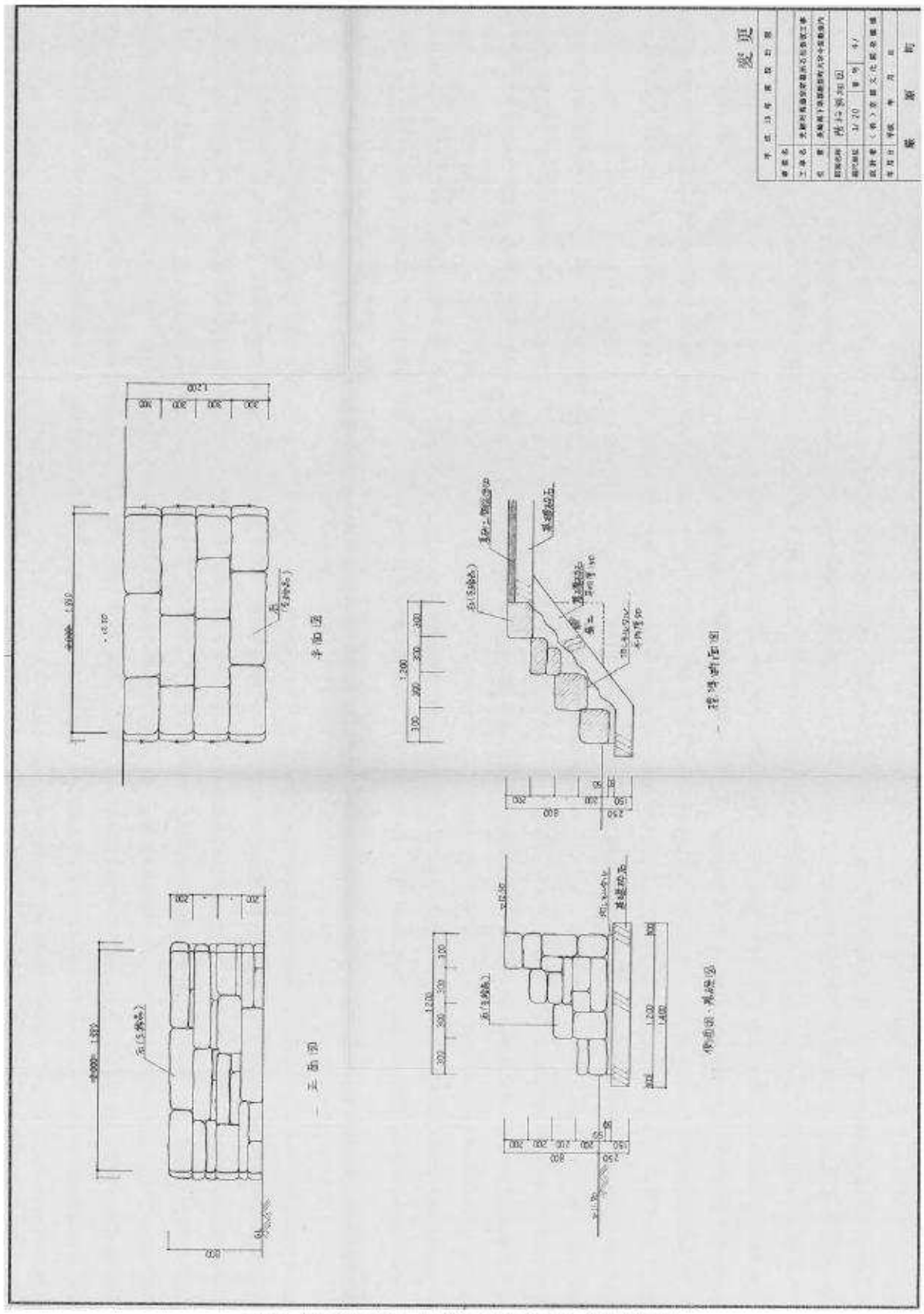


図34　平成13年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

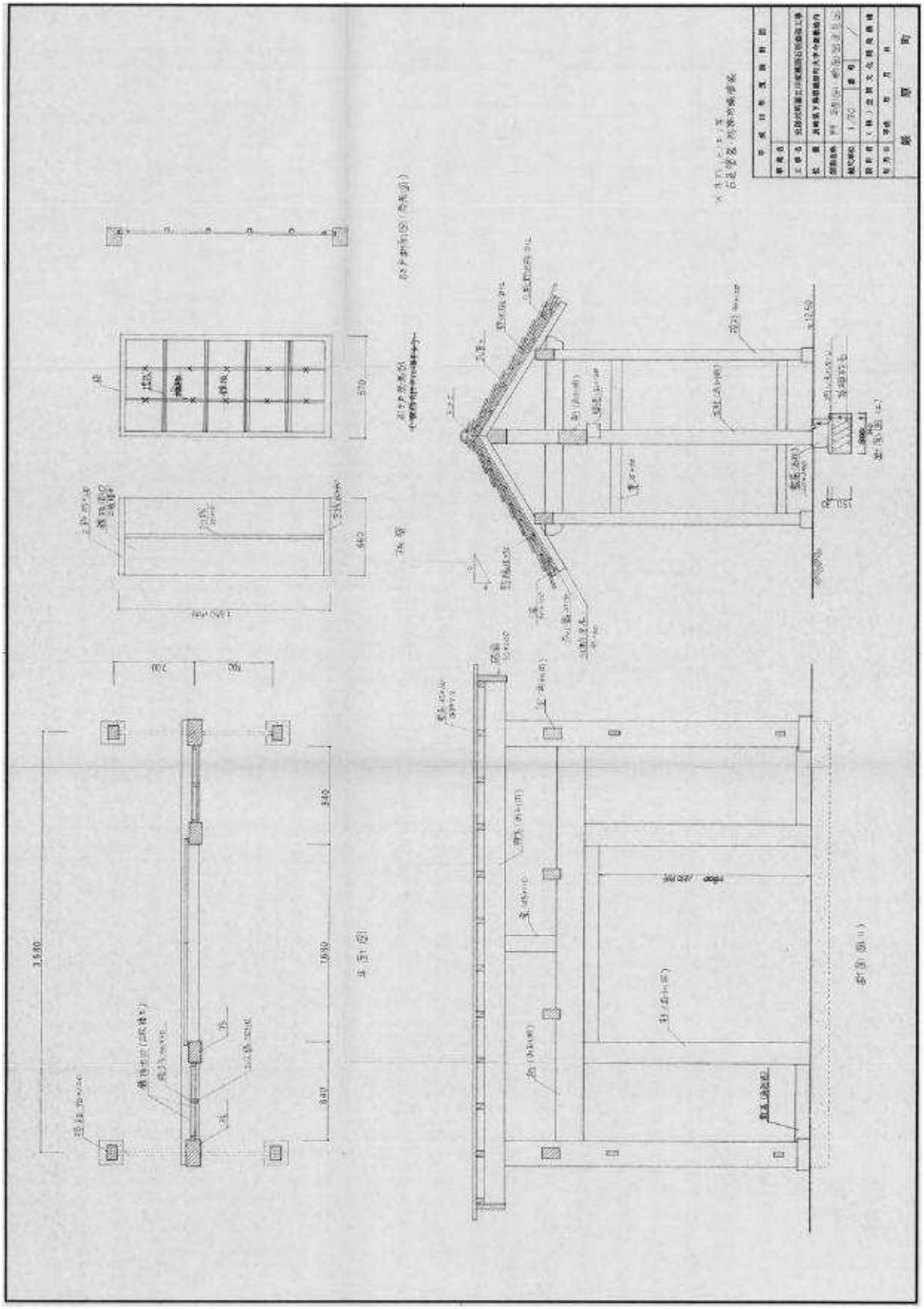


図35　平成13年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

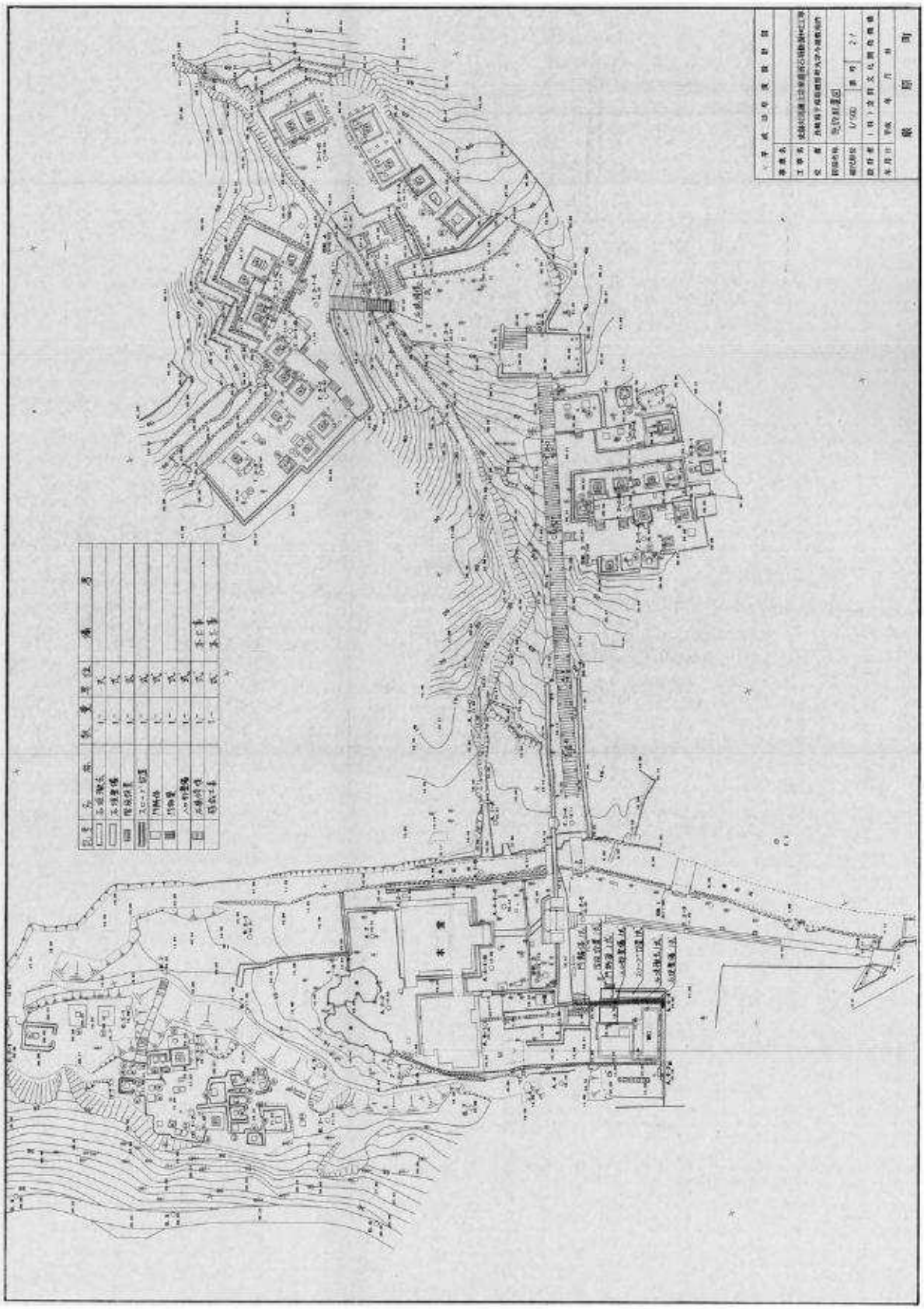


図36　平成13年度　整備工事設計図６（縮尺任意）

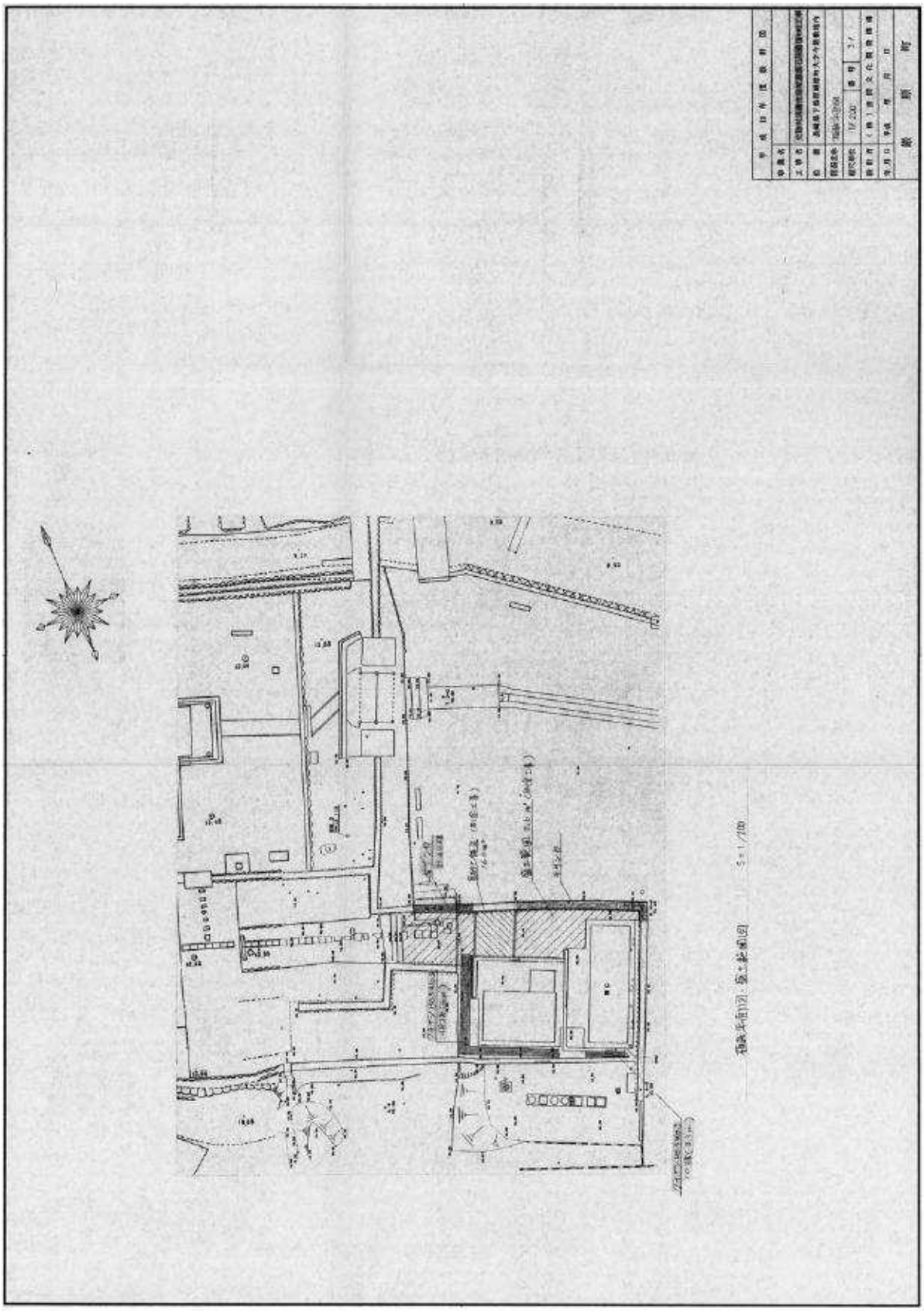


図37　平成13年度　整備工事設計図７（縮尺任意）

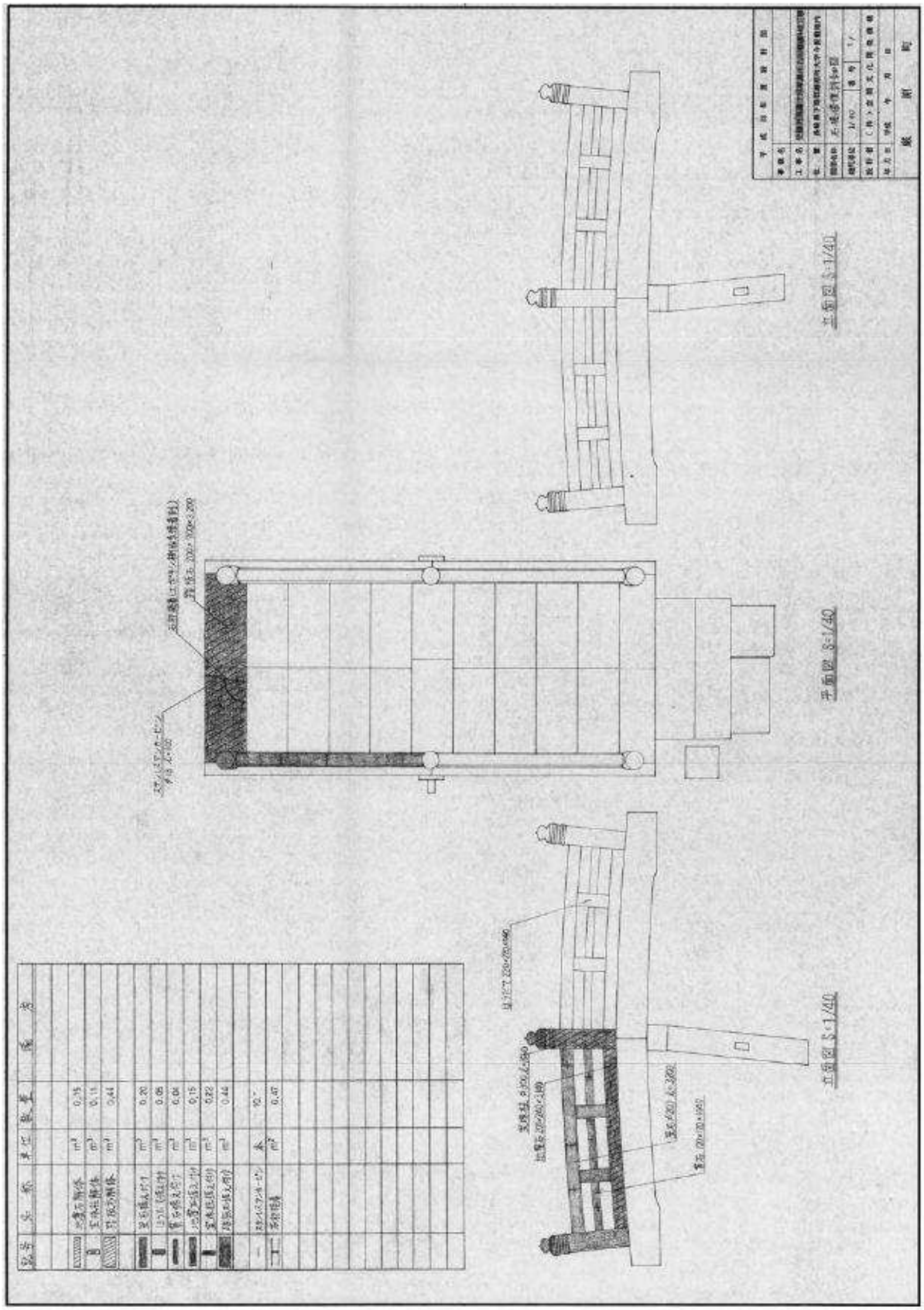


図38　平成13年度　整備工事設計図 8 （縮尺任意）

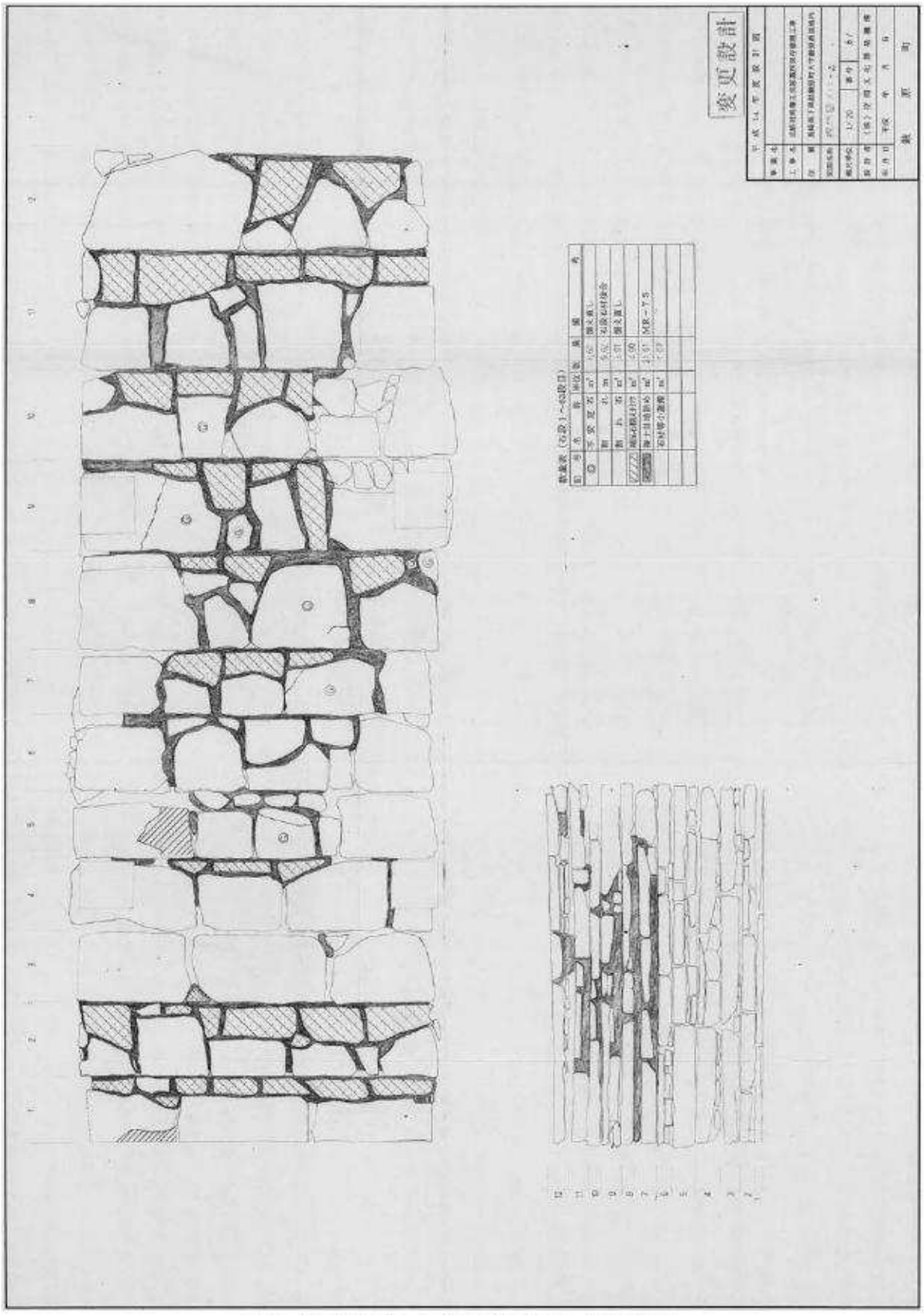



図39　平成14年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

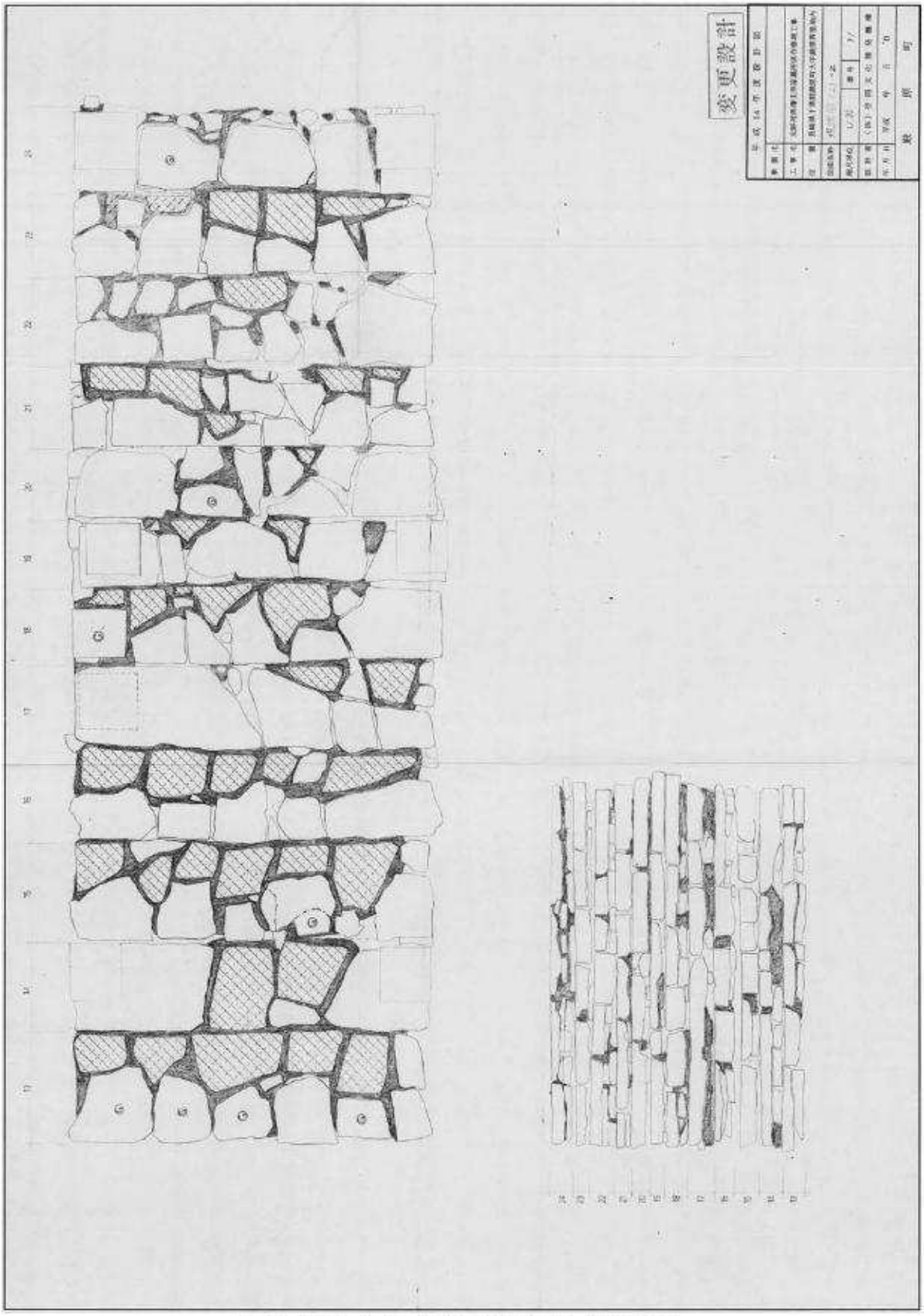



図40　平成14年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

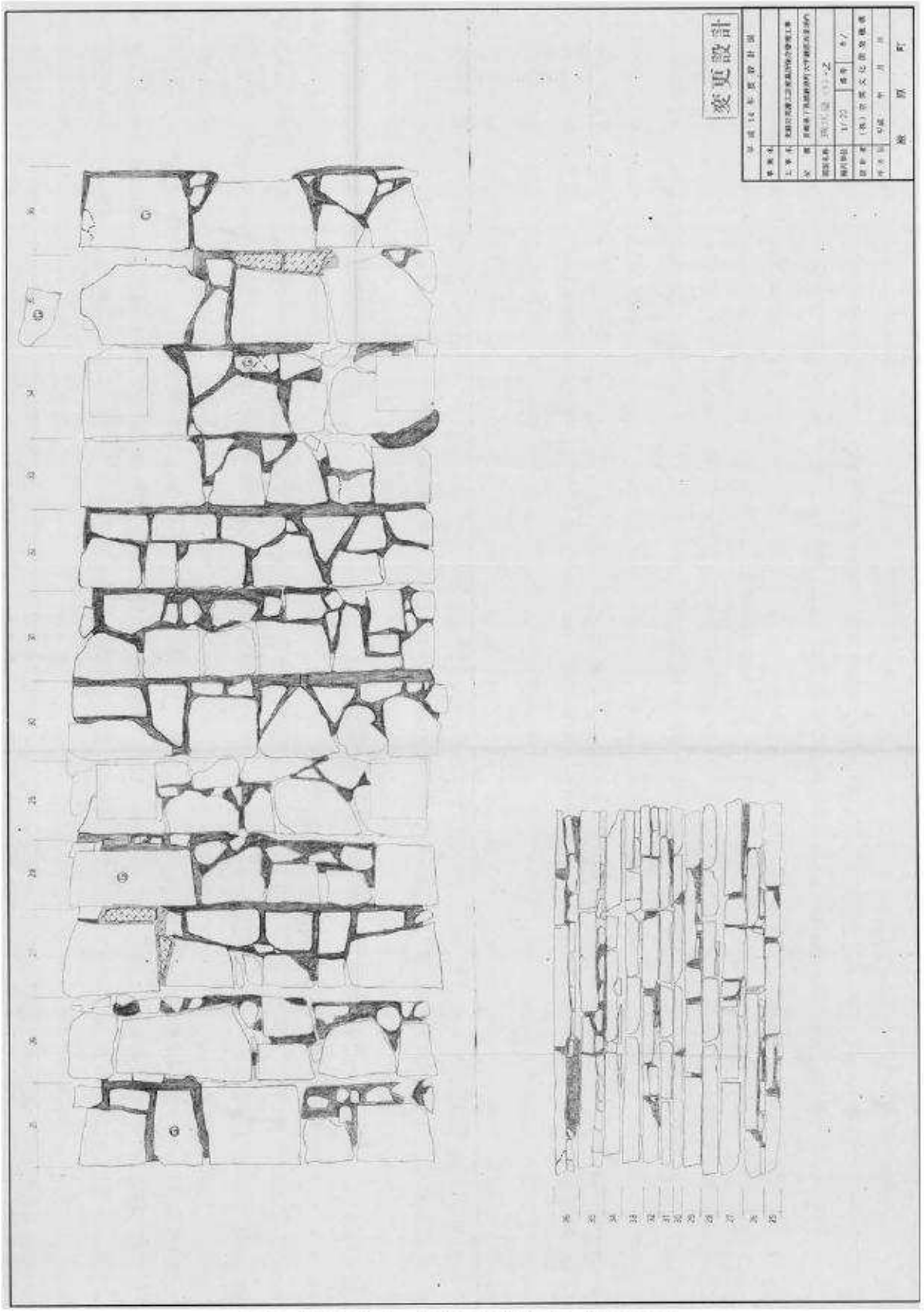



図41　平成14年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

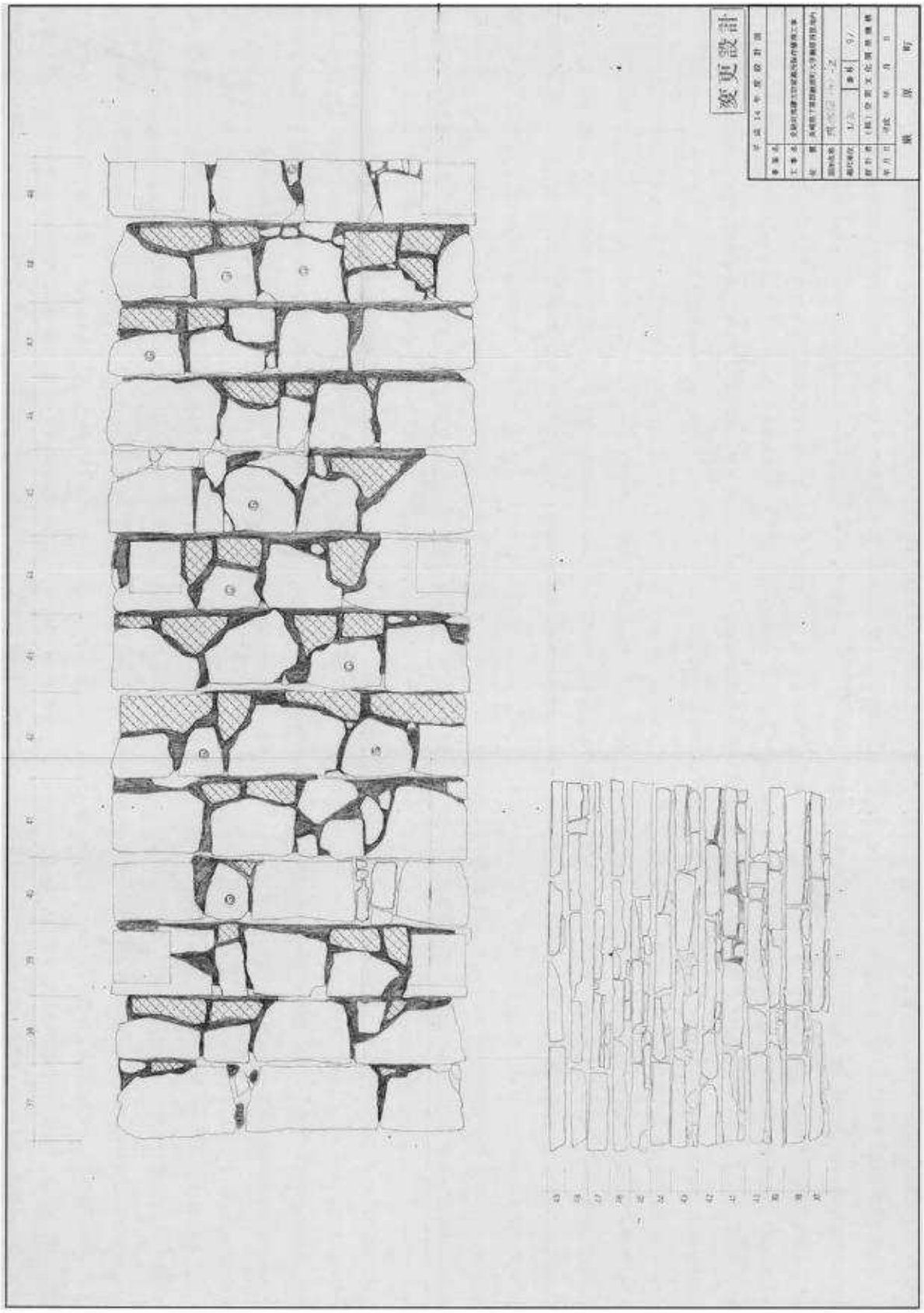



図42　平成14年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

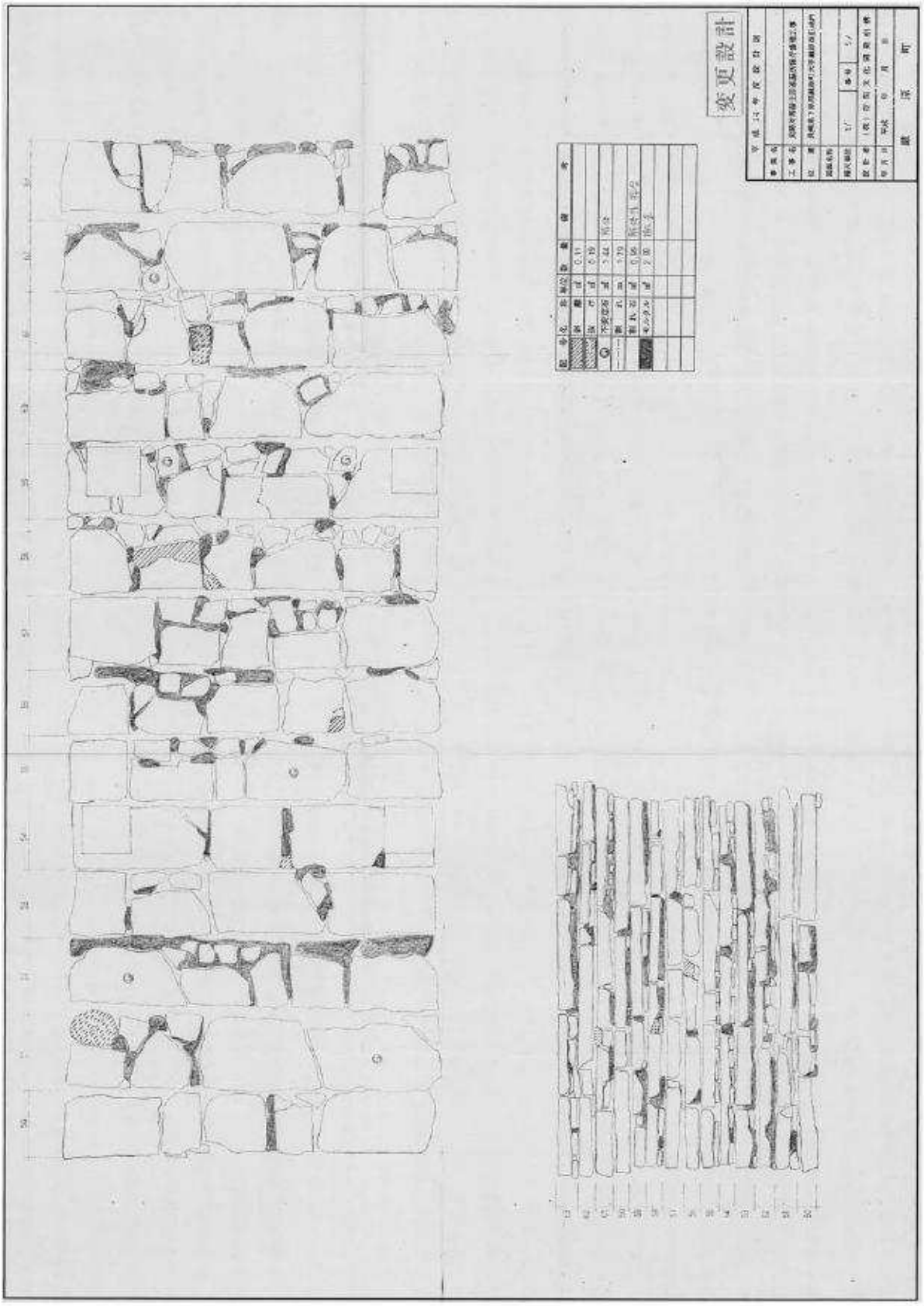



図43　平成14年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

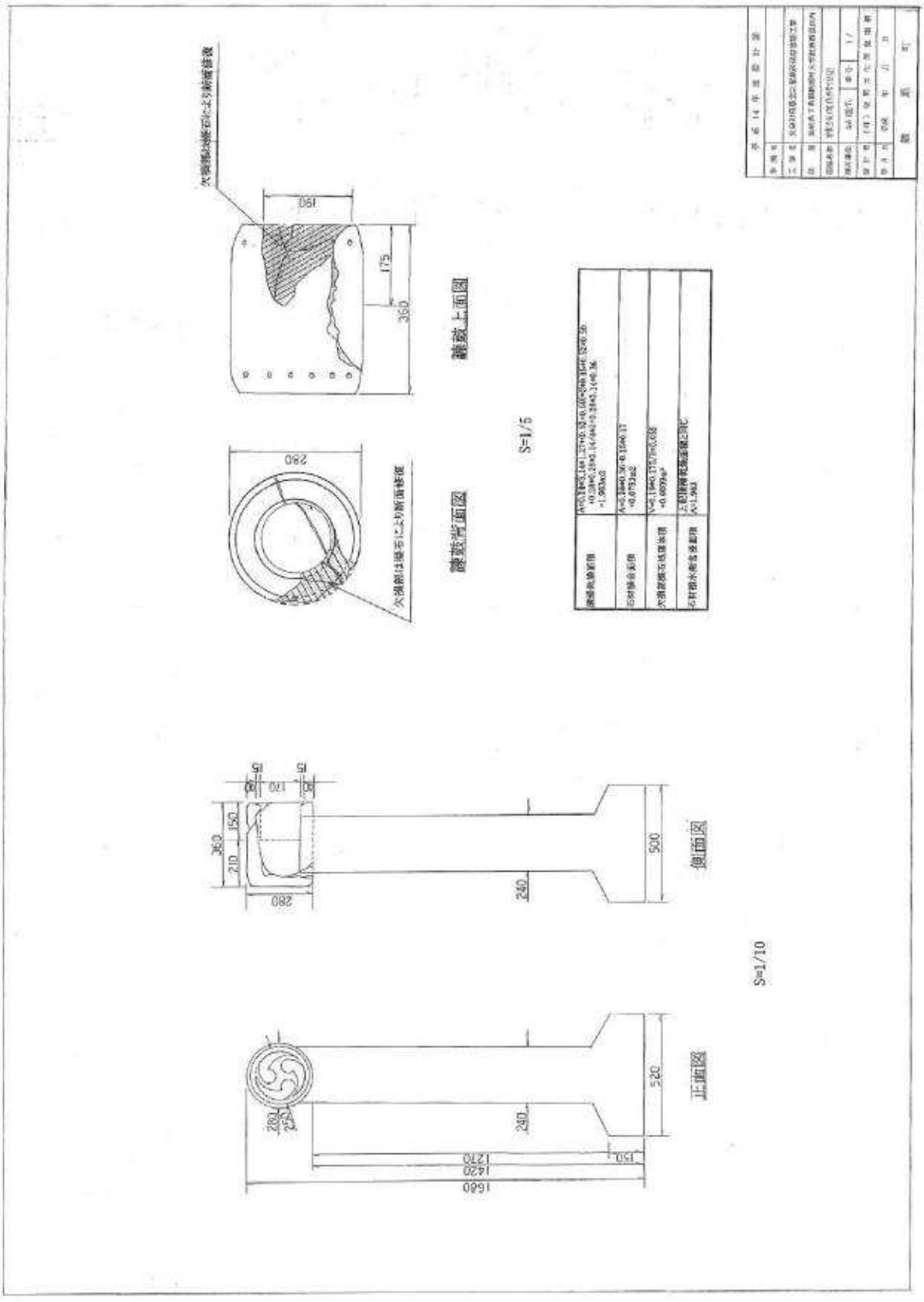



図44　平成14年度　整備工事設計図６（縮尺任意）

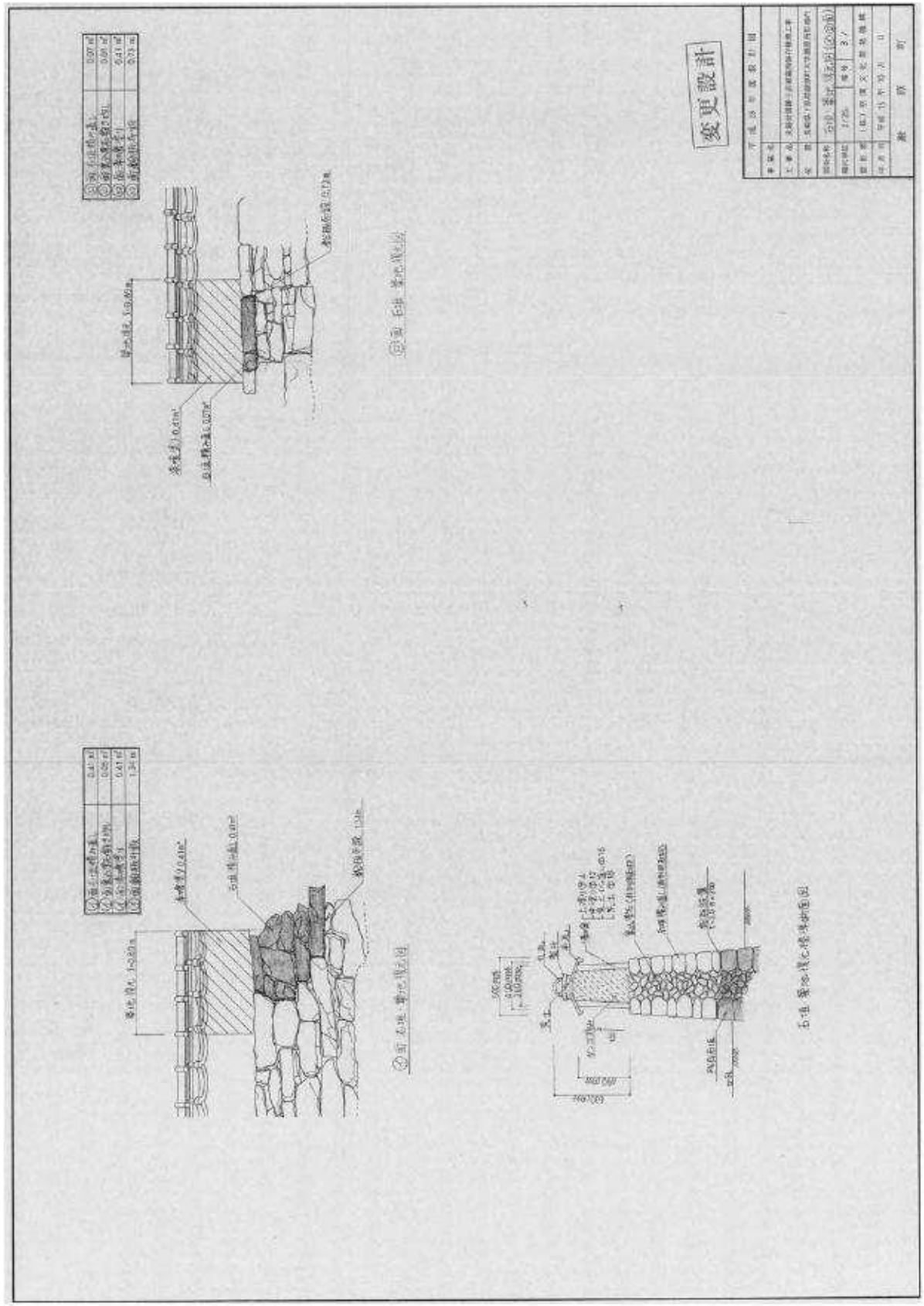



図45　平成15年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

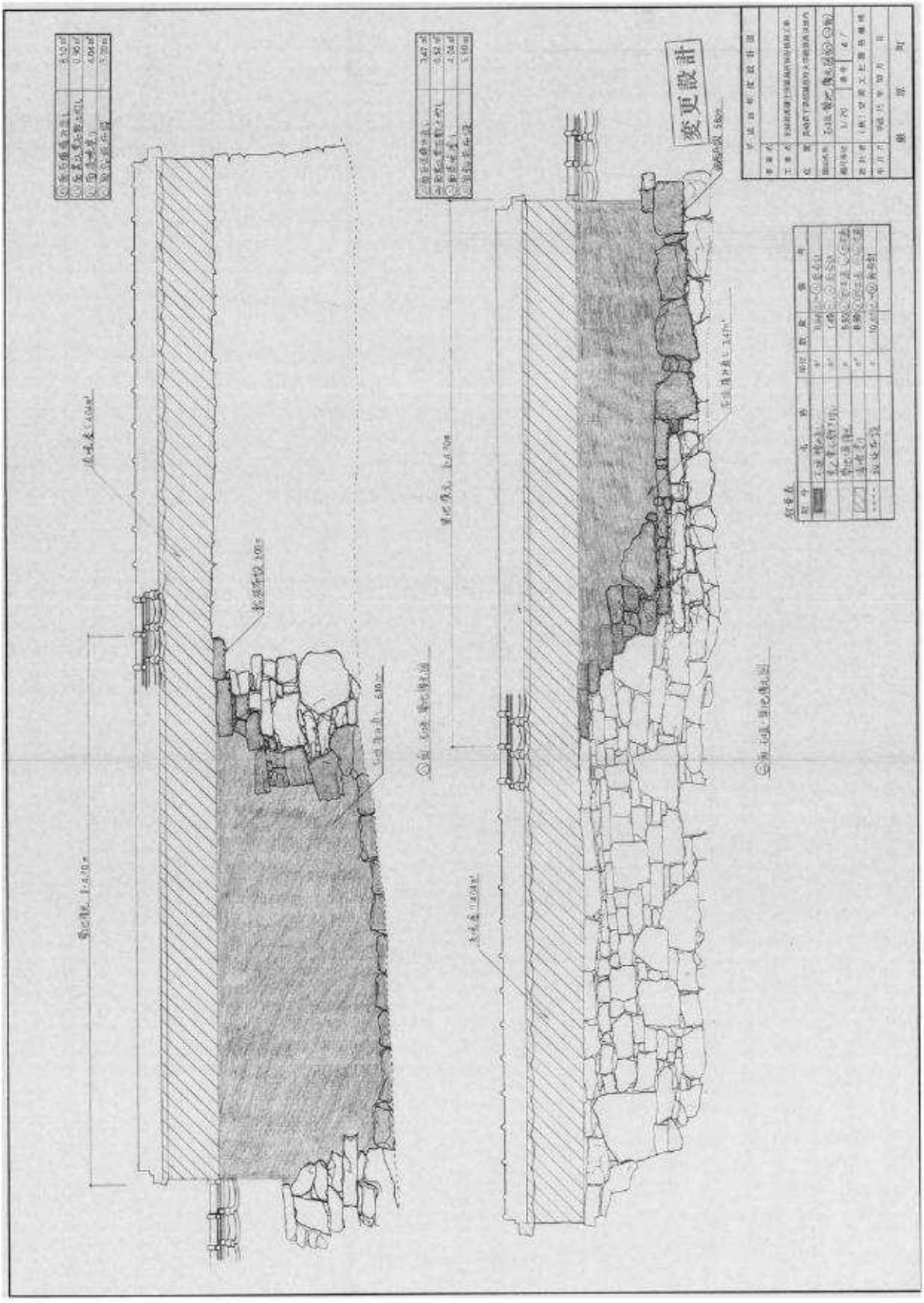



図46　平成15年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

図47　平成15年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

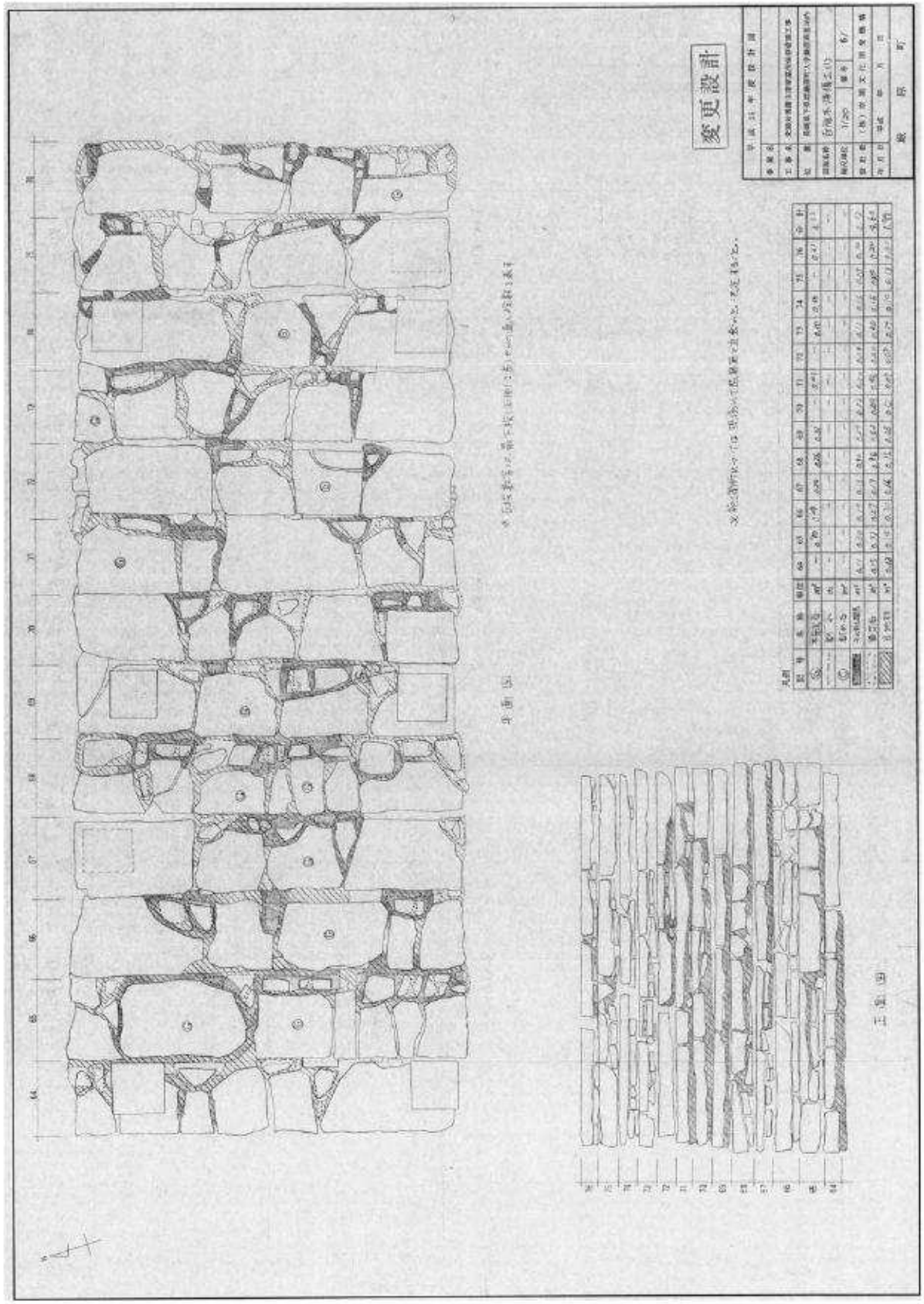



図48　平成15年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

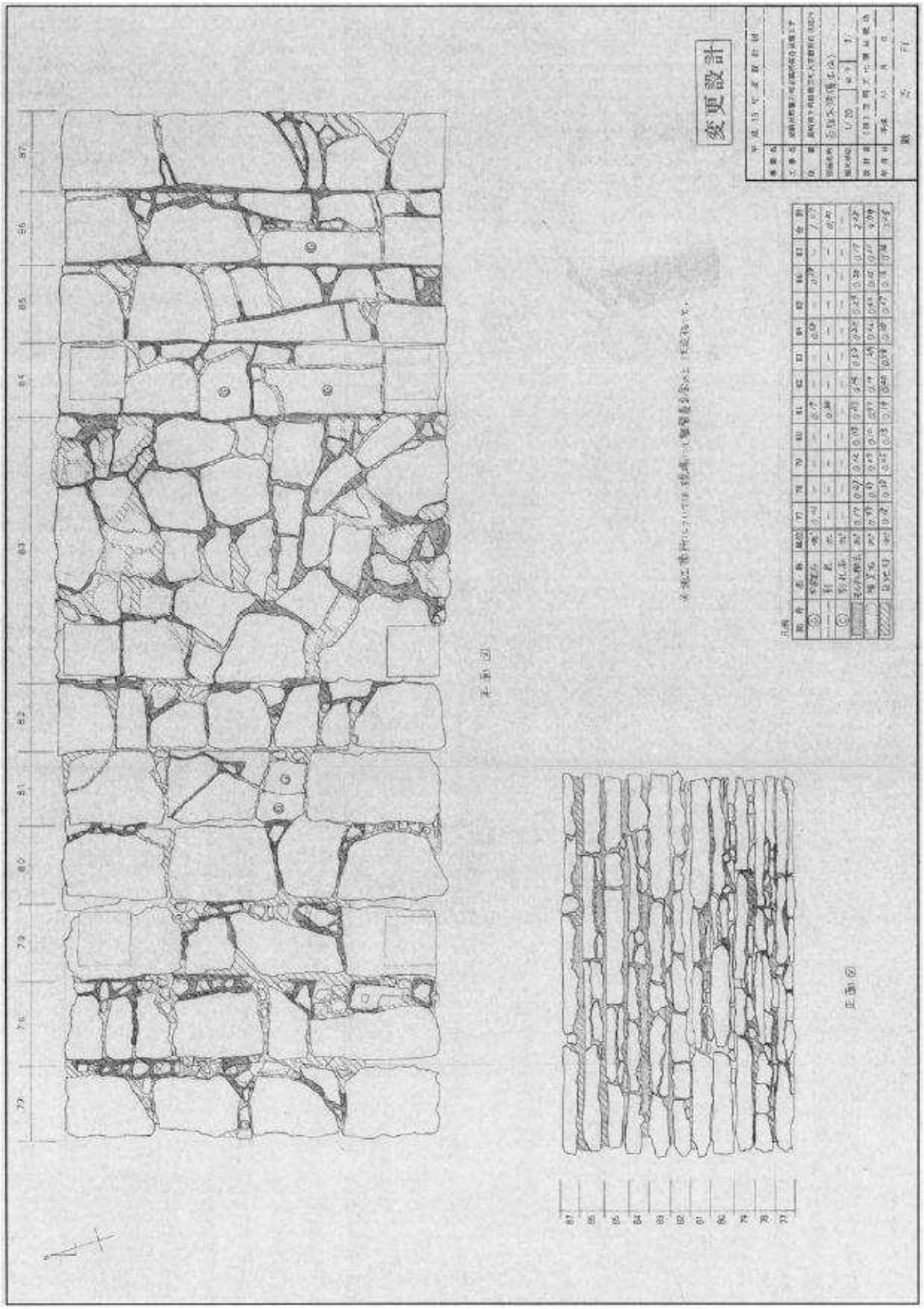



図49　平成15年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

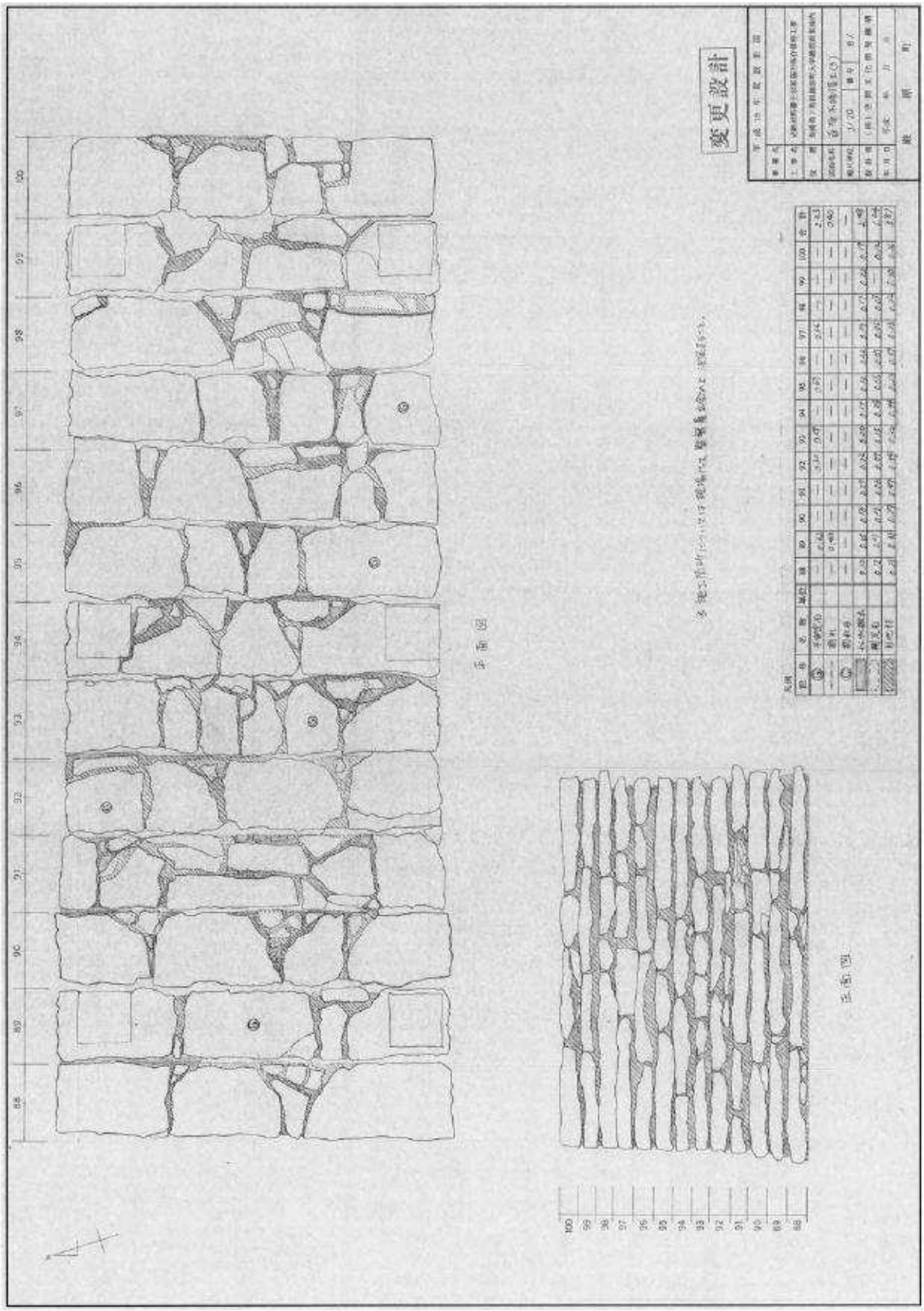



図50　平成15年度　整備工事設計図 6 （縮尺任意）

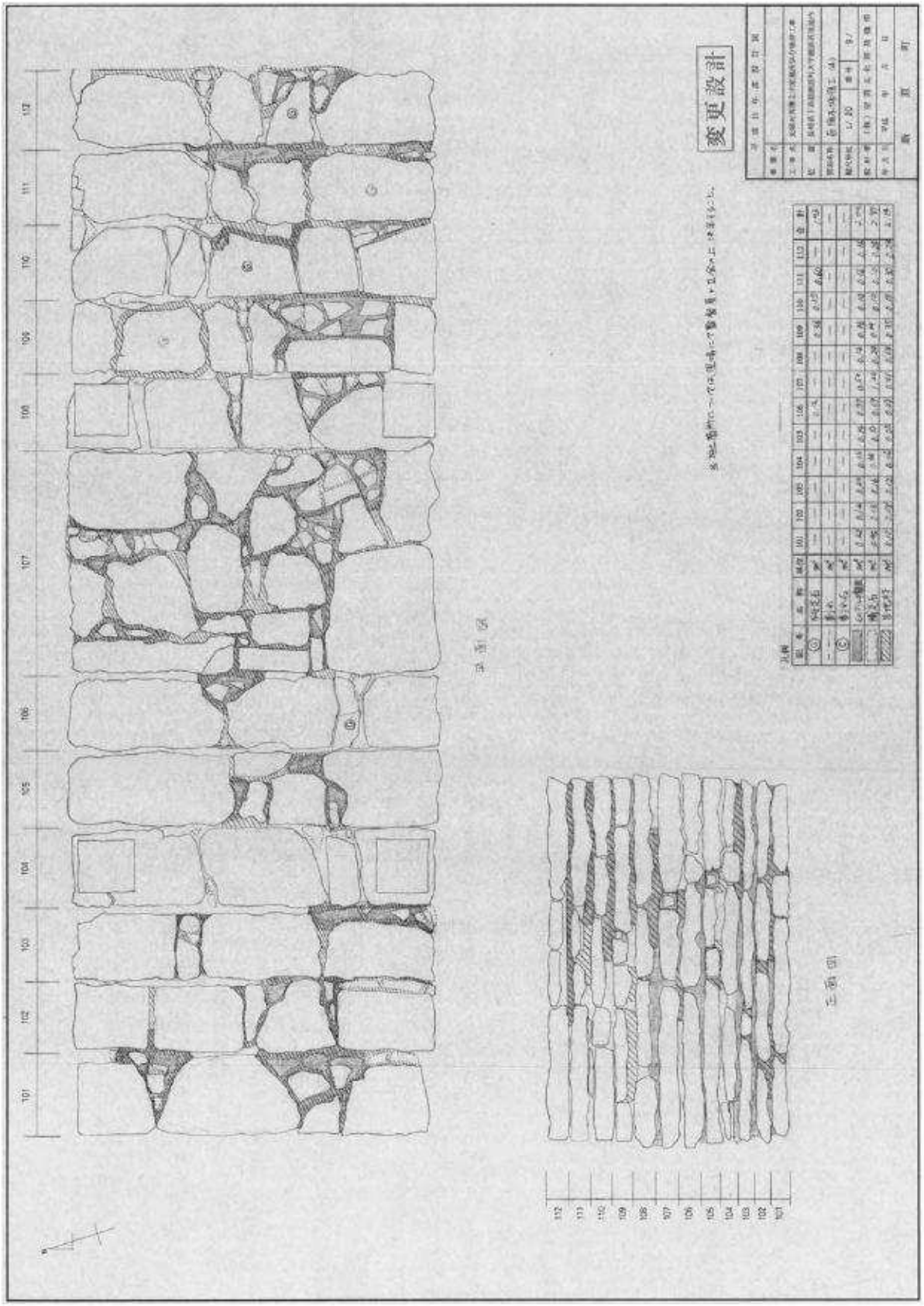



図51　平成15年度　整備工事設計図７（縮尺任意）

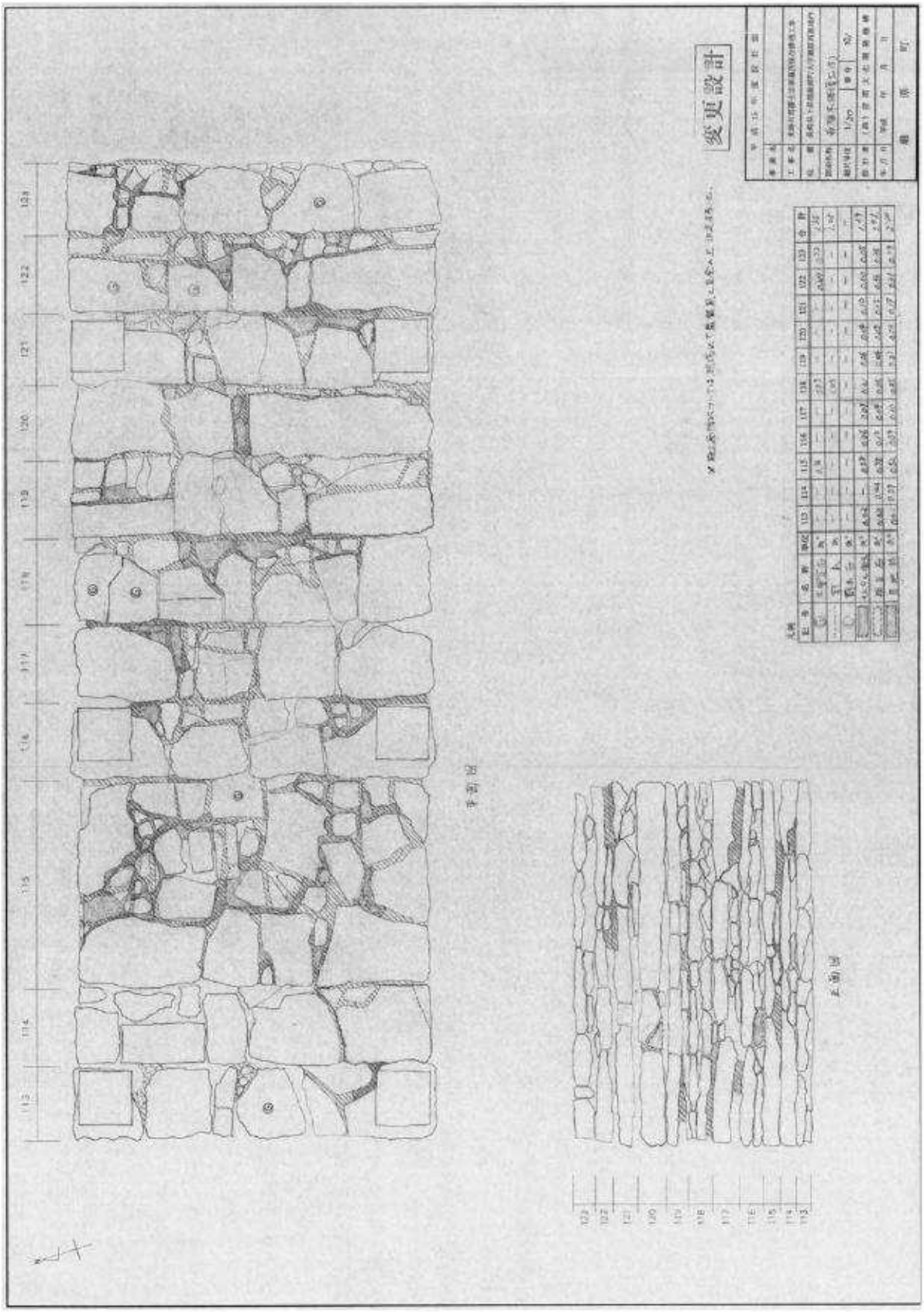



図52　平成15年度　整備工事設計図８（縮尺任意）

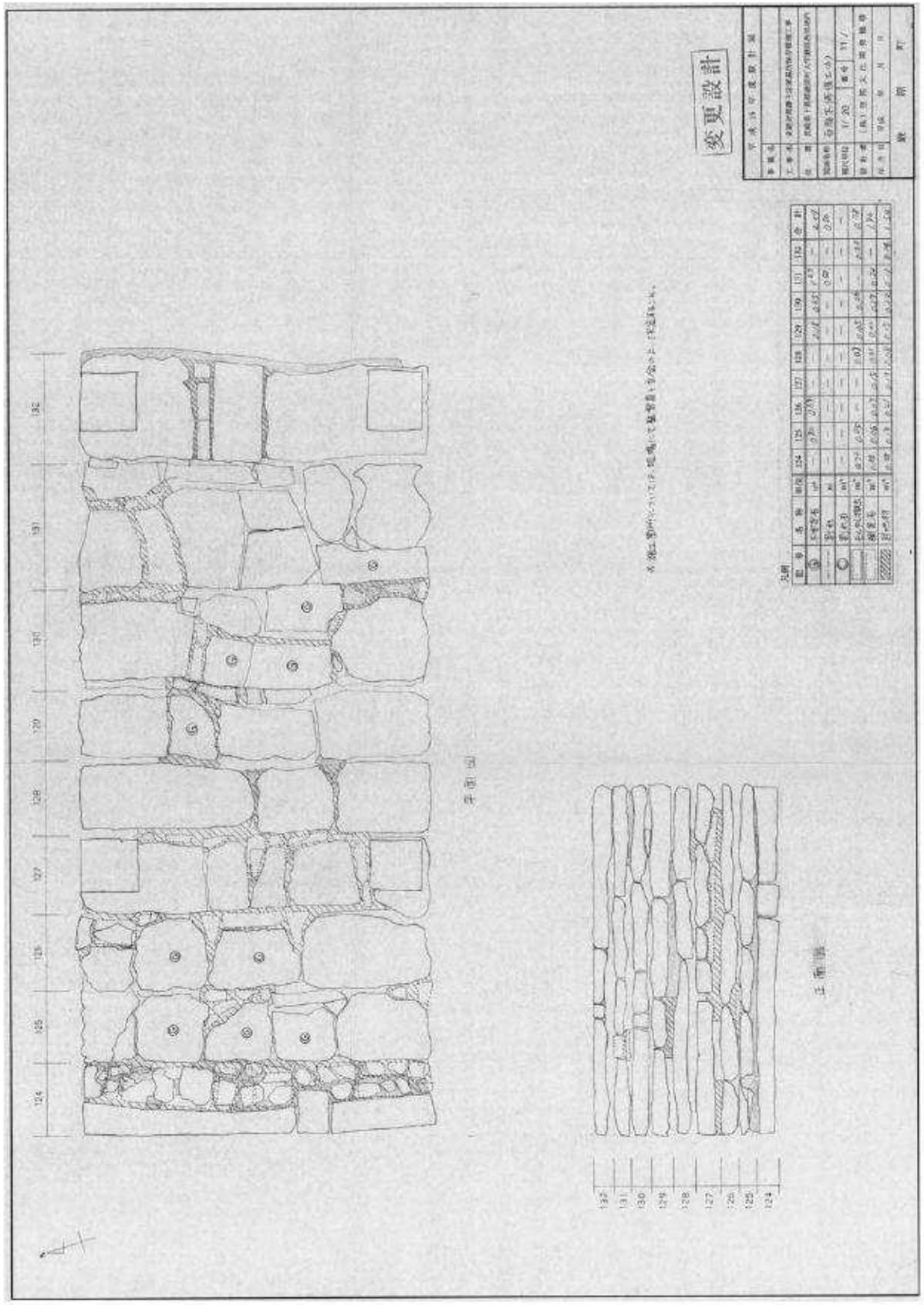



図53　平成15年度　整備工事設計図９（縮尺任意）

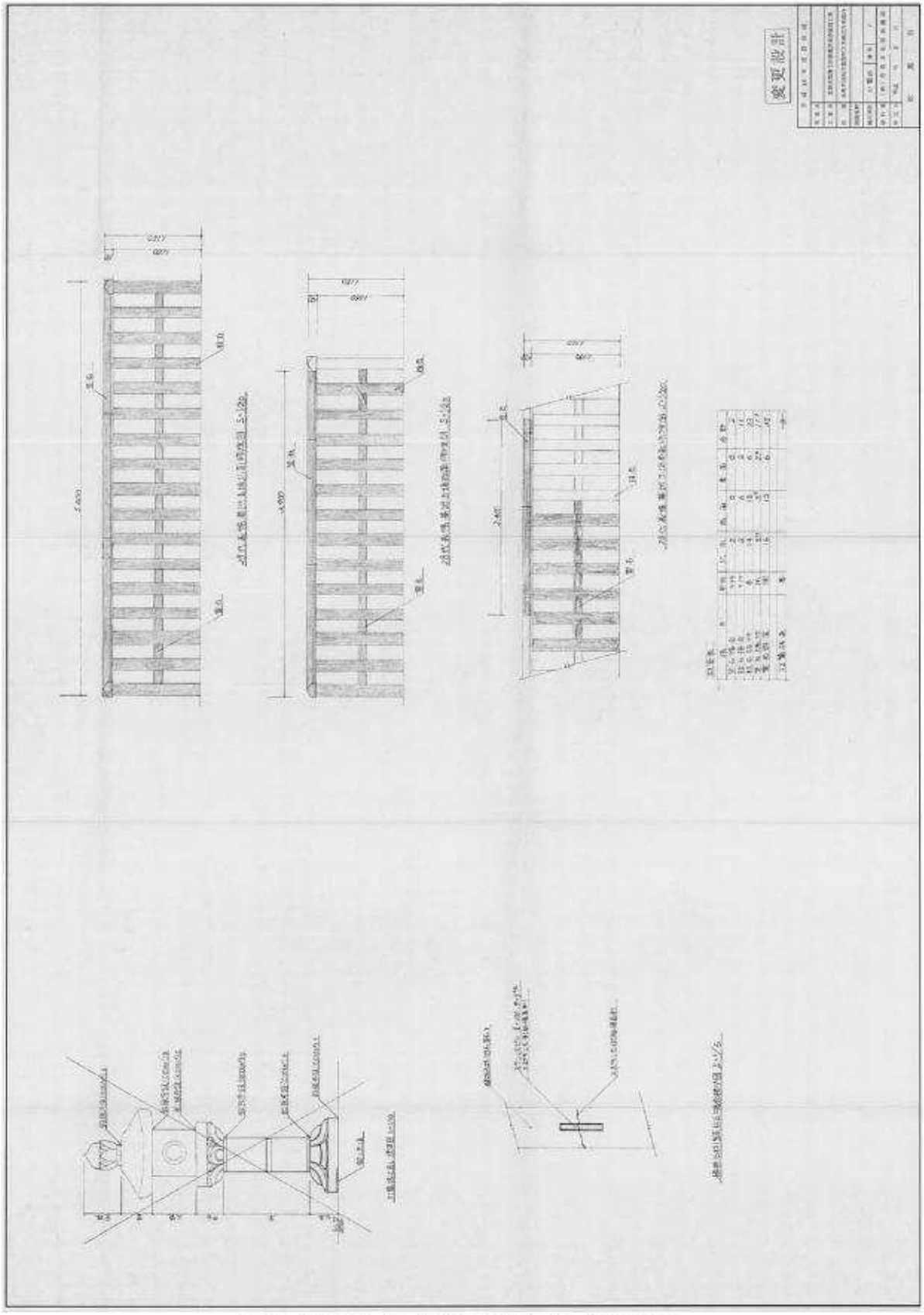


図54　平成16年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

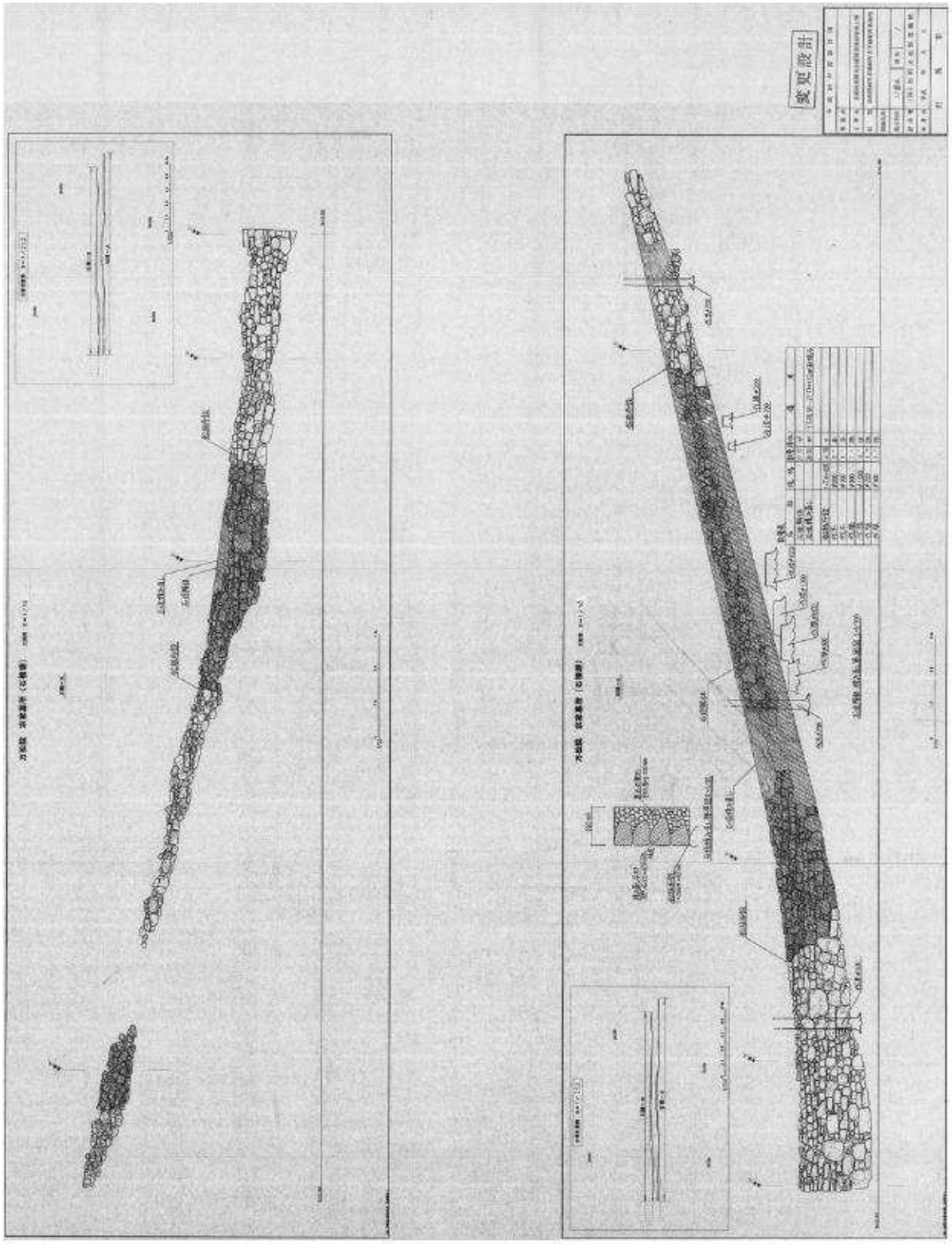



図55　平成16年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

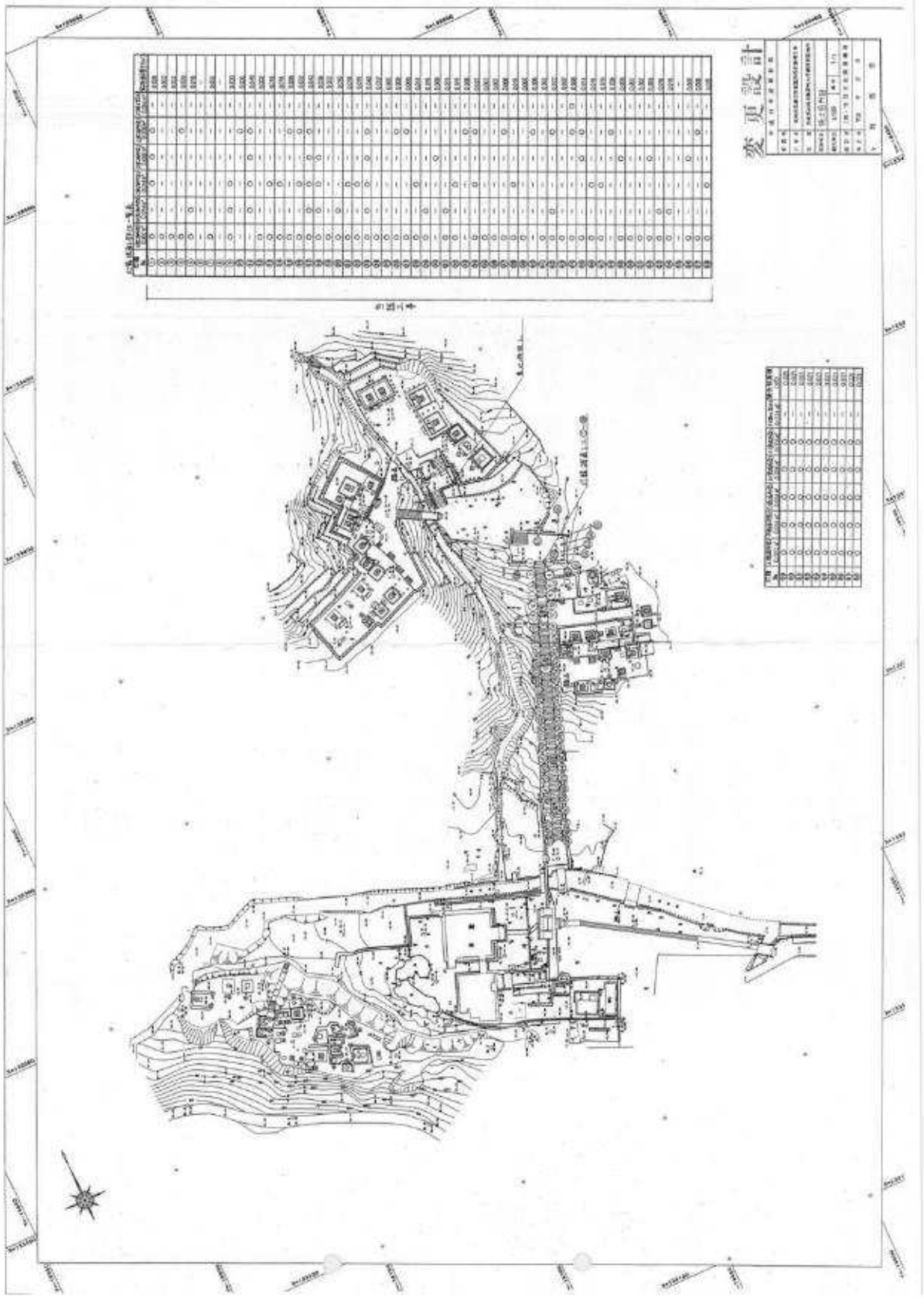



図56　平成17年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

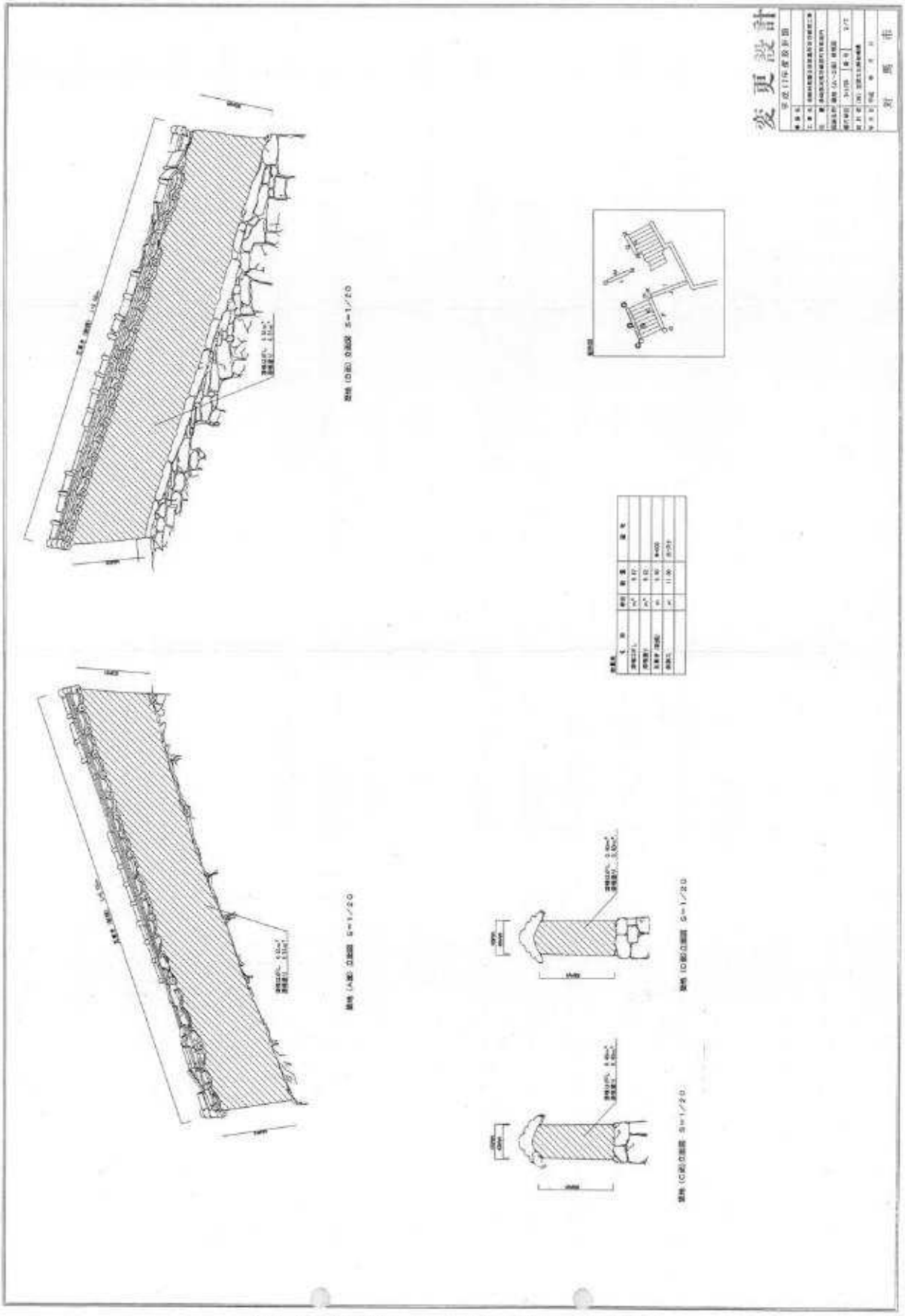



図57　平成17年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

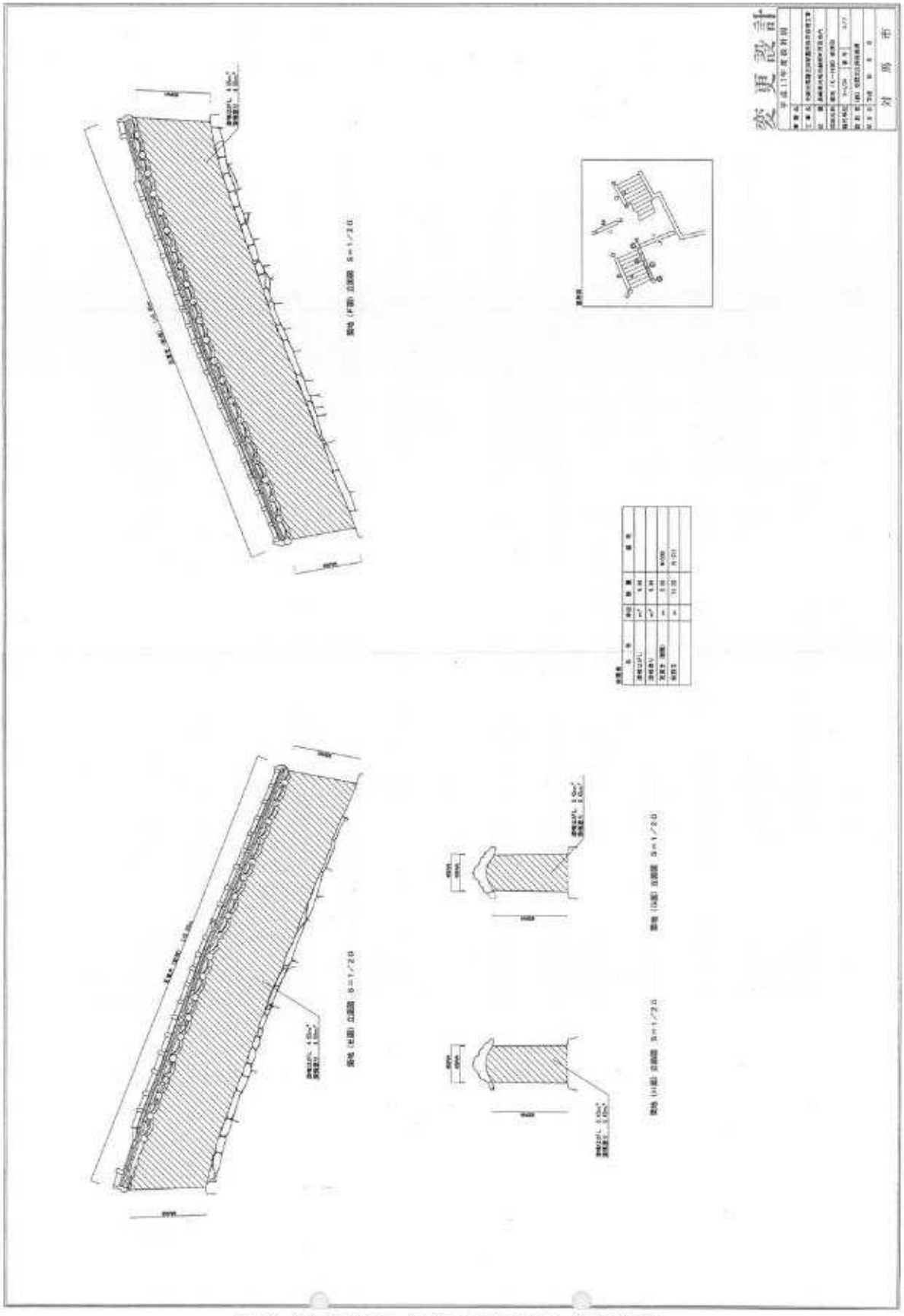



図58　平成17年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

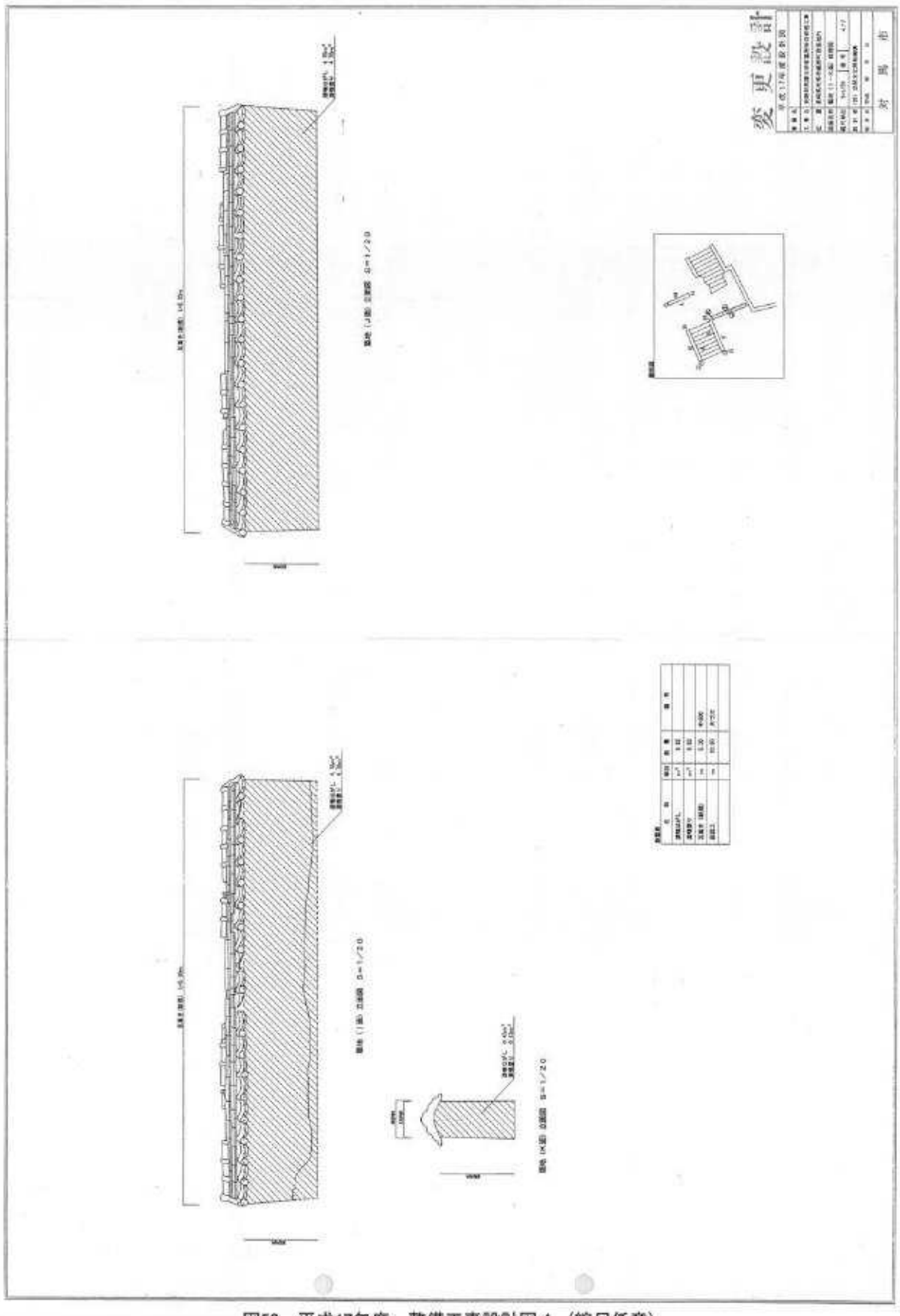



図59　平成17年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

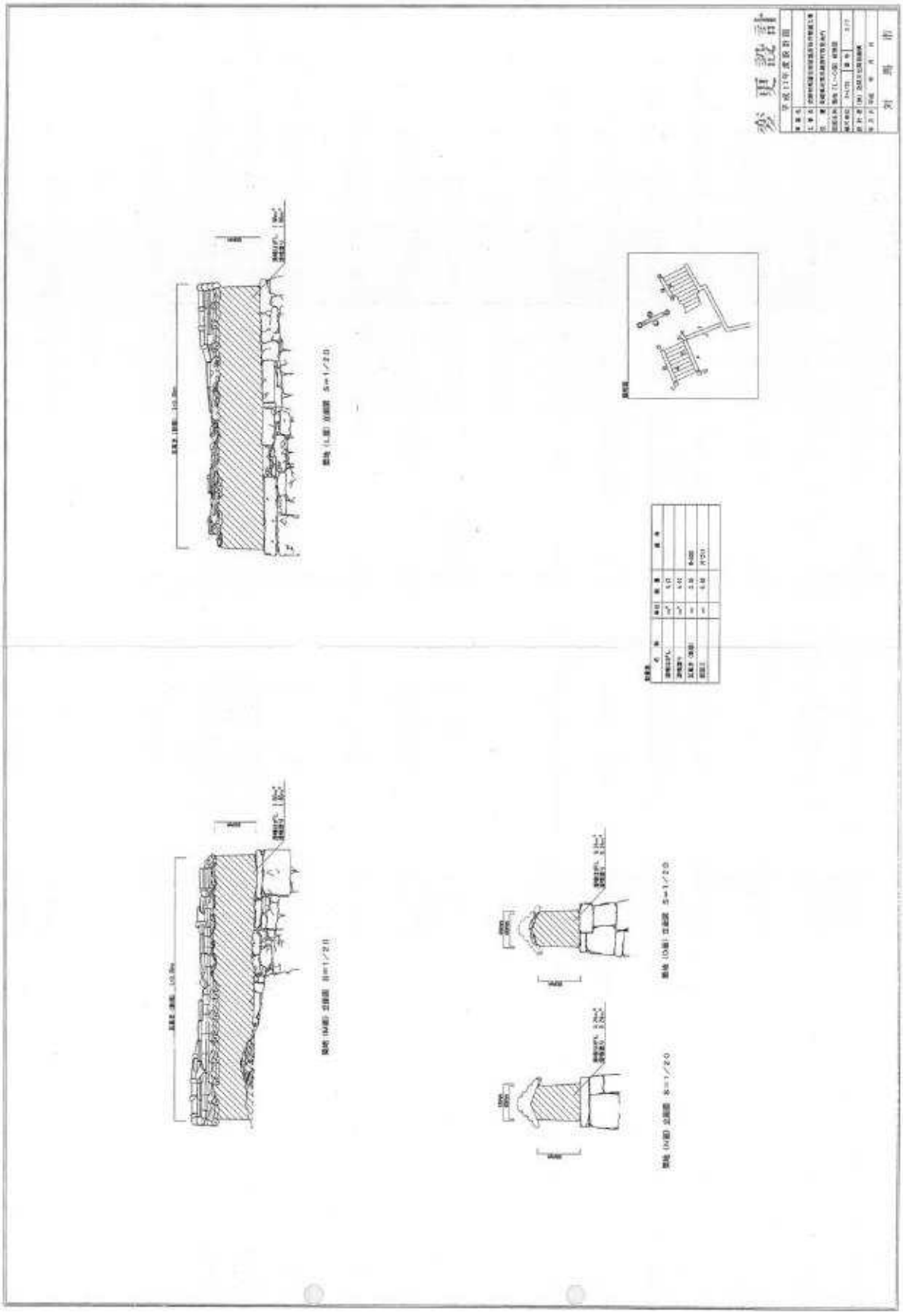



図60　平成17年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

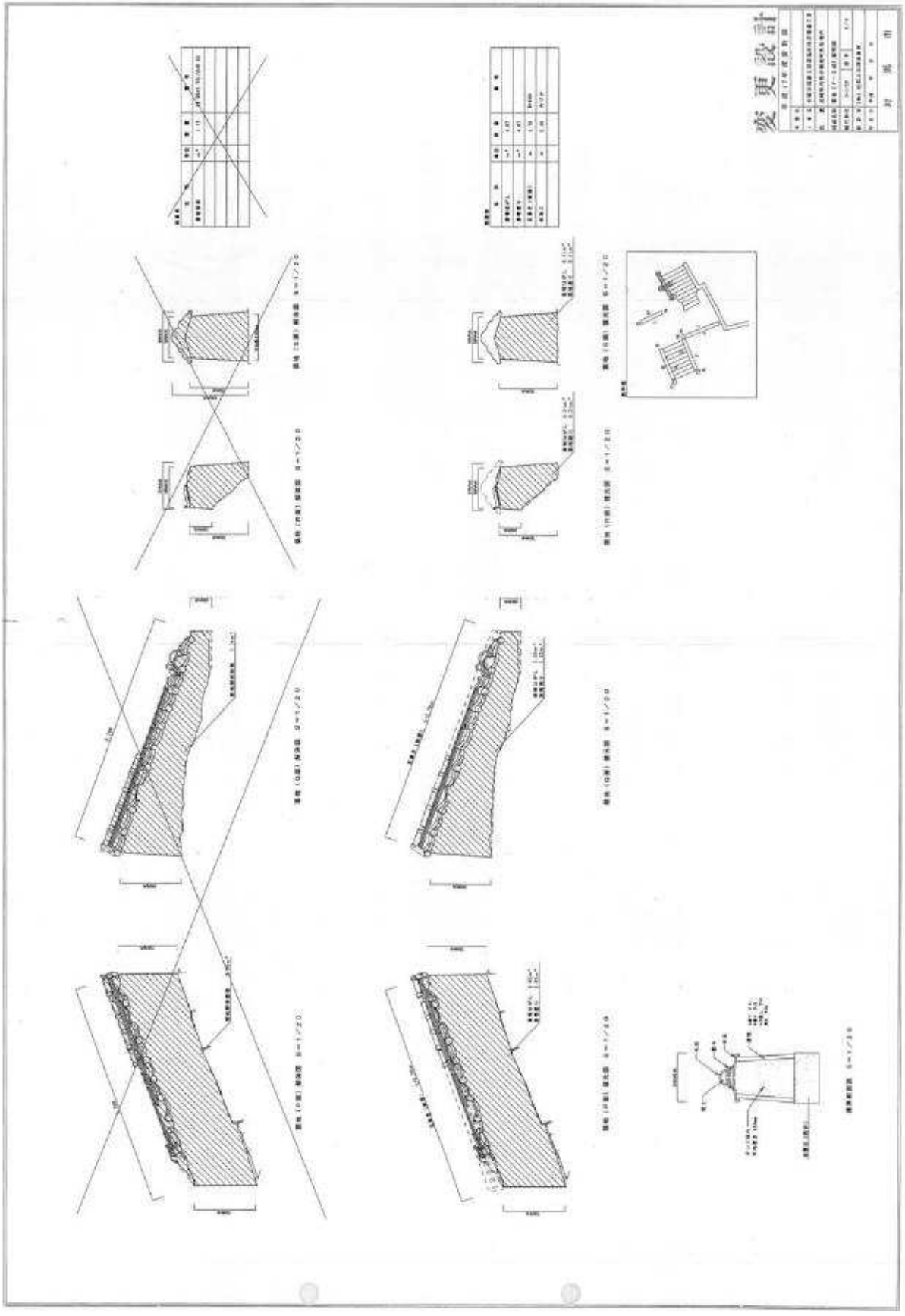



図61　平成17年度　整備工事設計図６（縮尺任意）

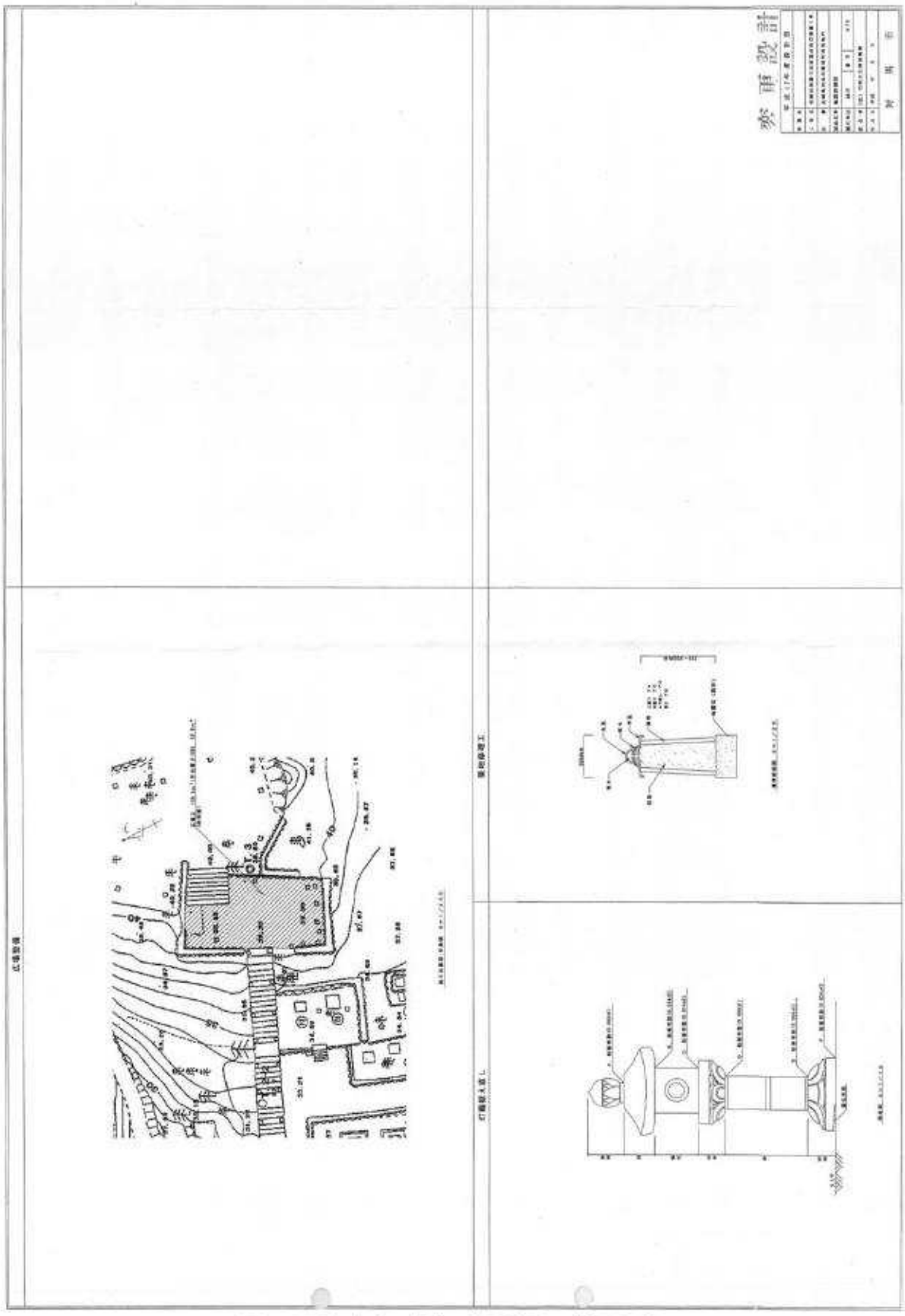


図62　平成17年度　整備工事設計図７（縮尺任意）

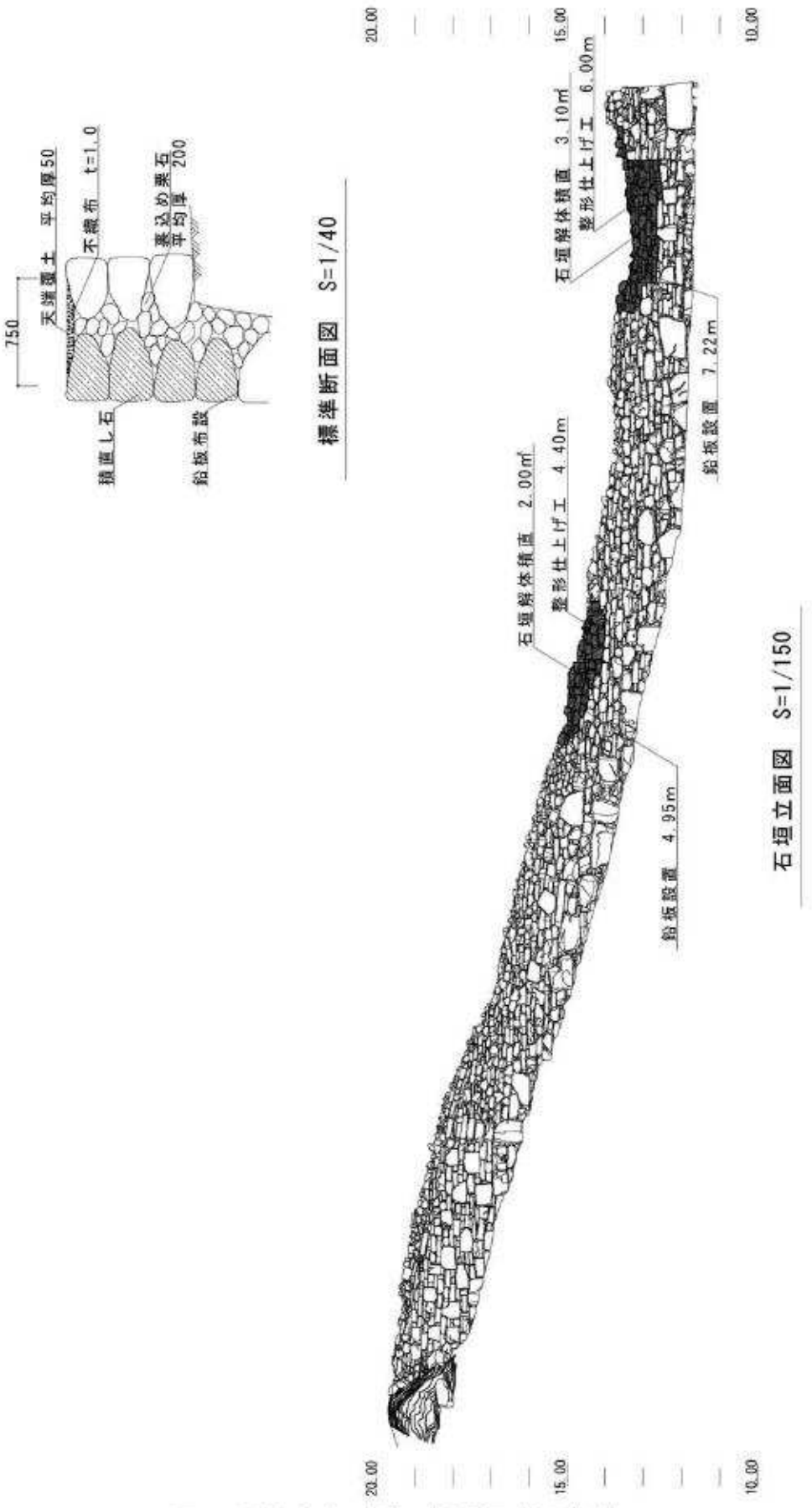



図63　平成18年度　整備工事設計図（縮尺任意）

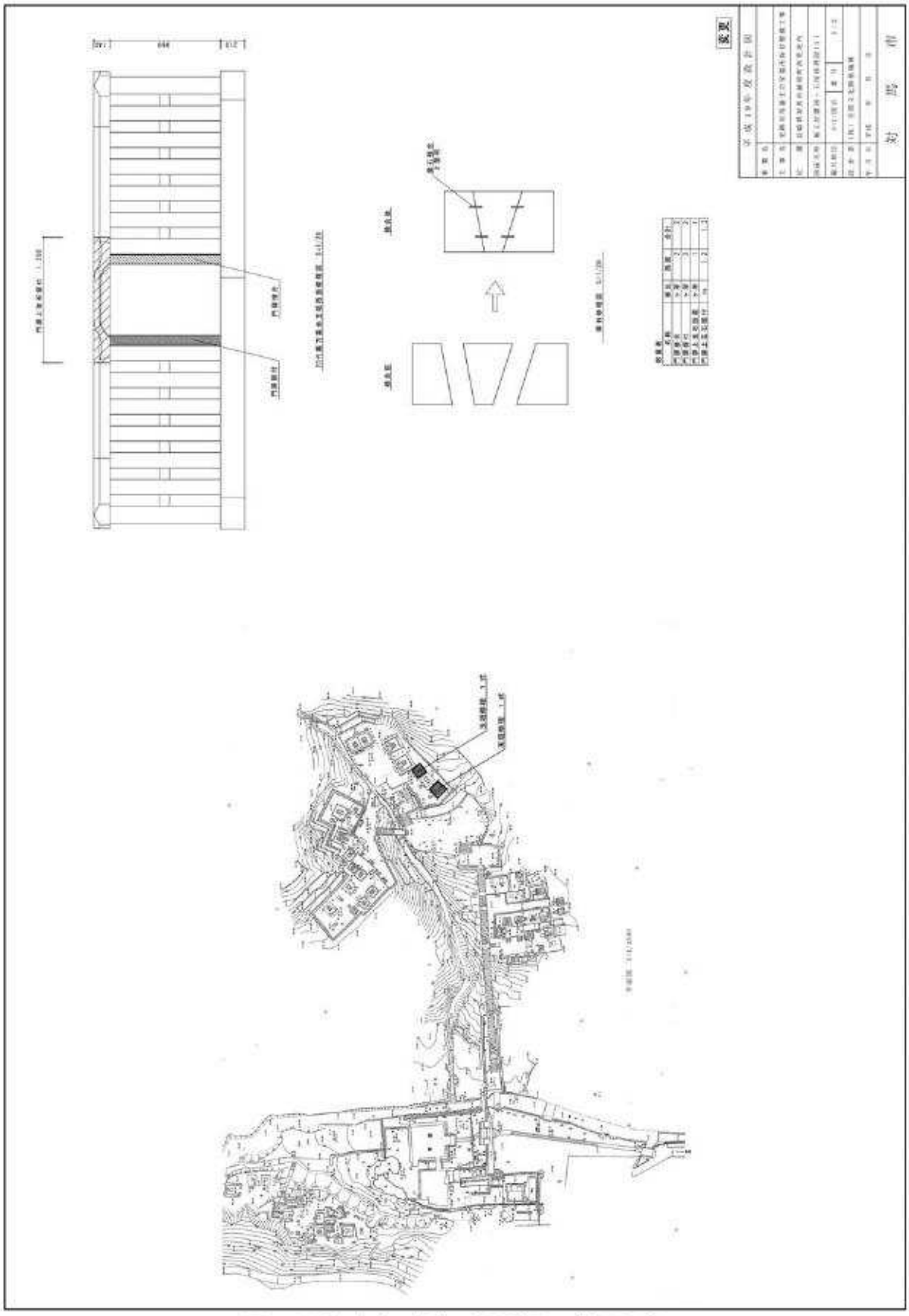


図64　平成19年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

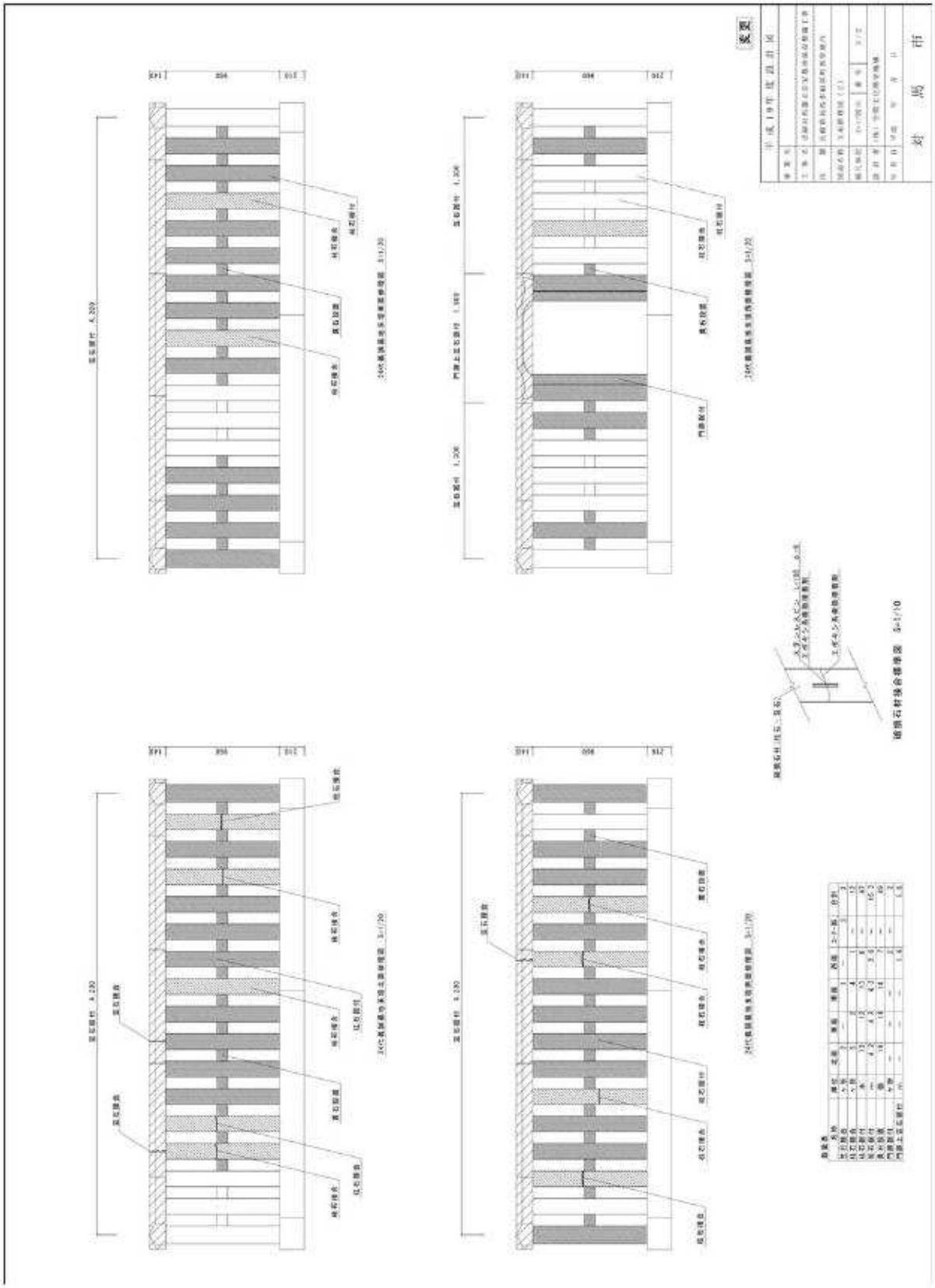


図65　平成19年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

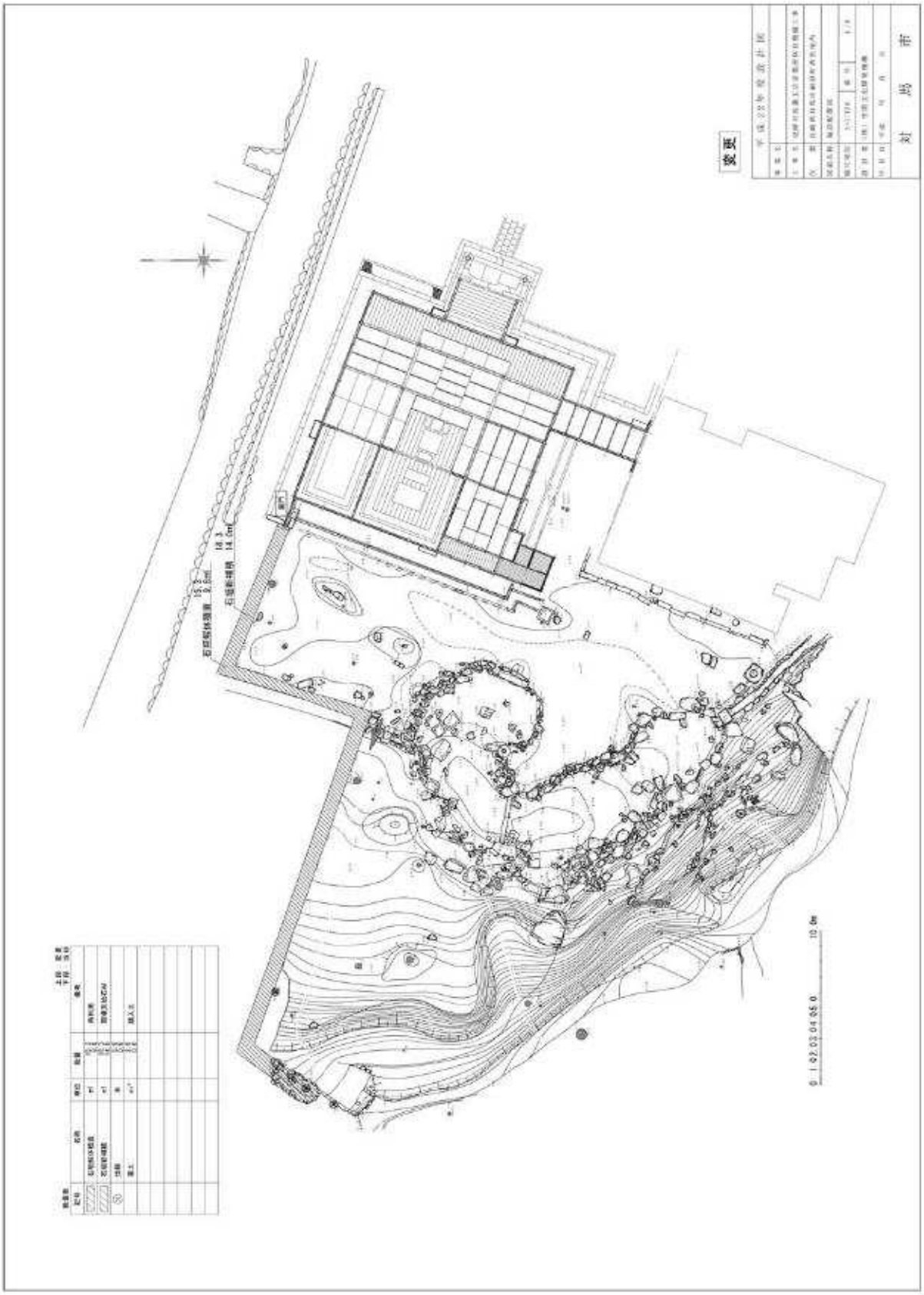


図66　平成22年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

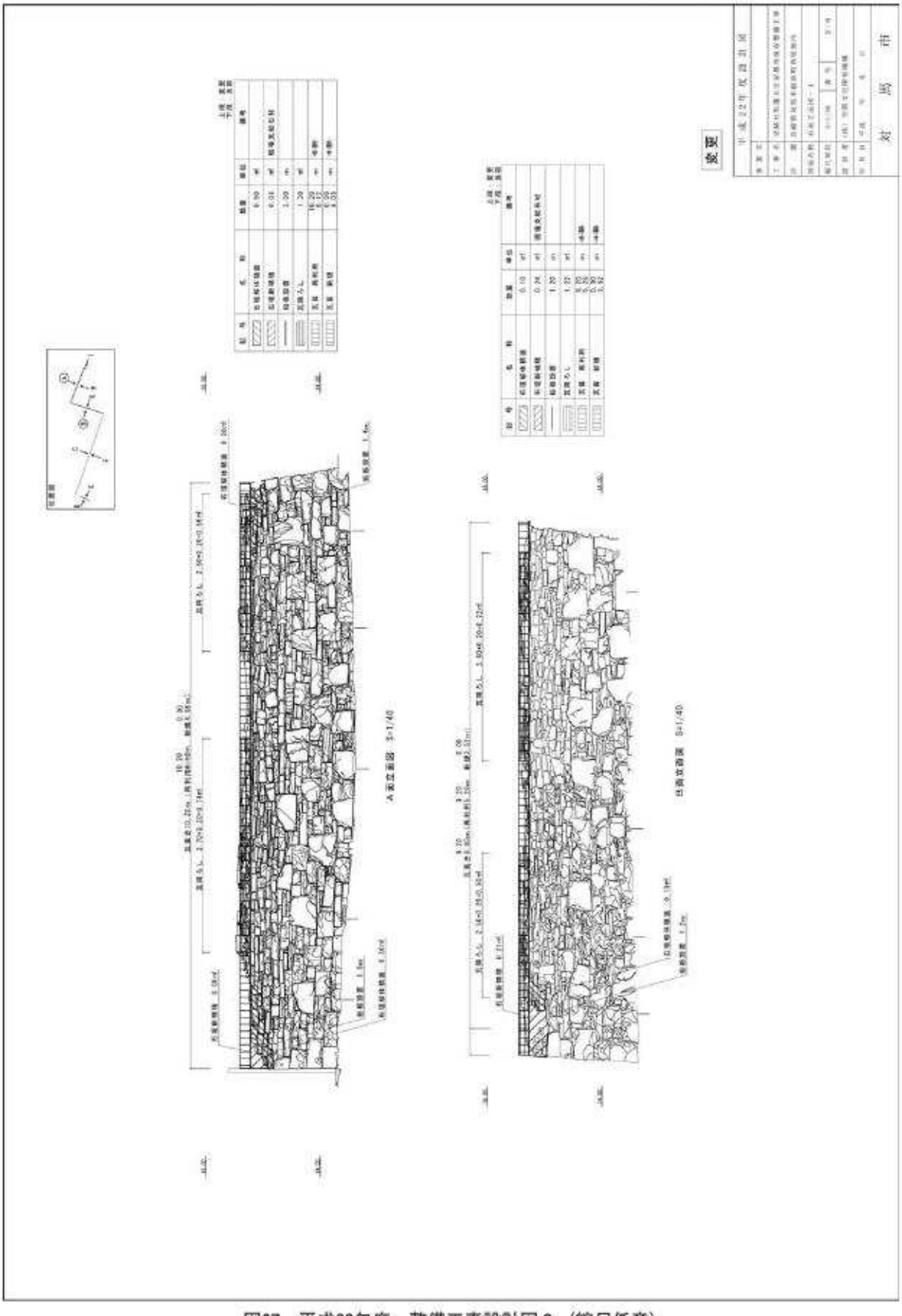



図67　平成22年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

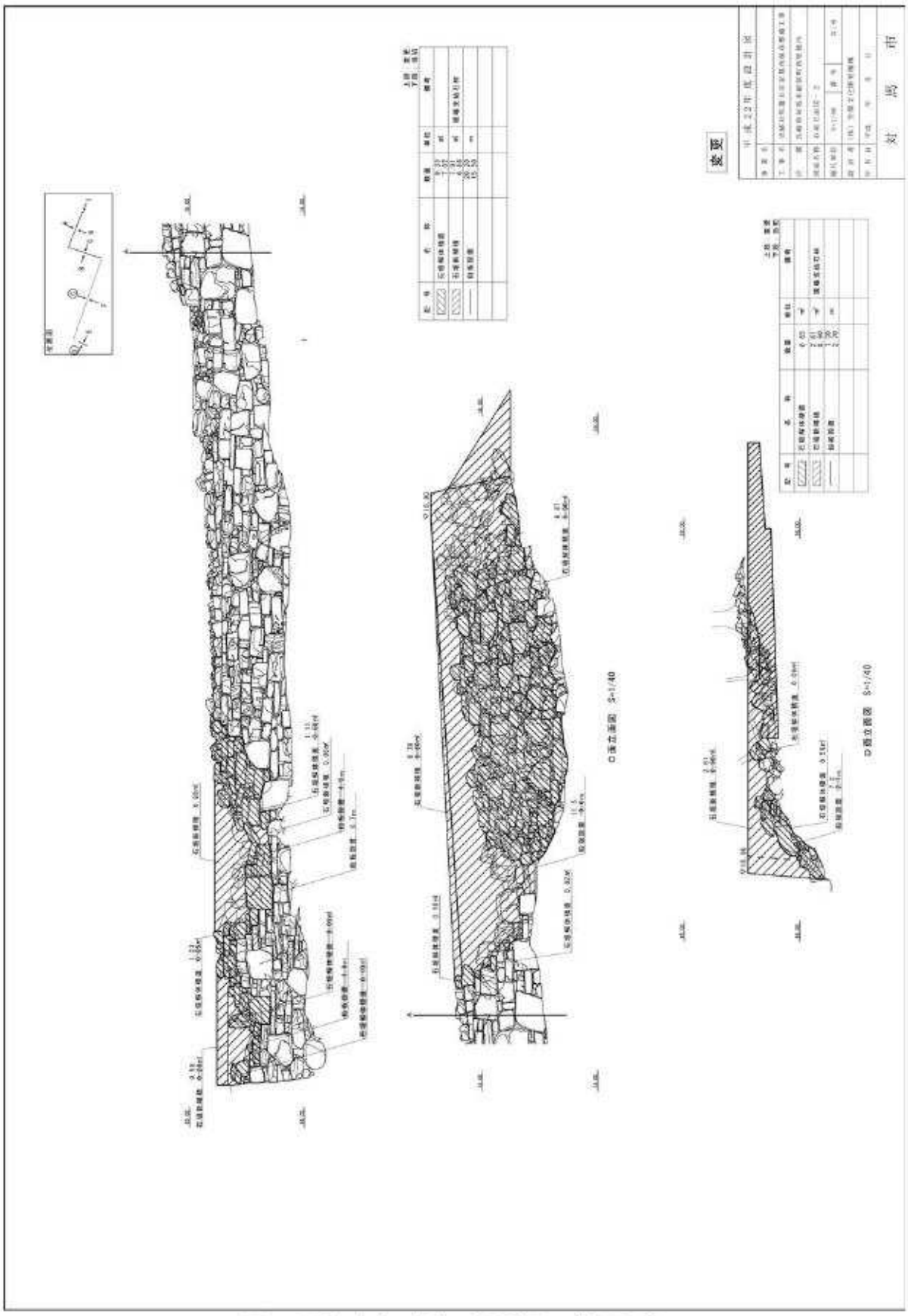



図68　平成22年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

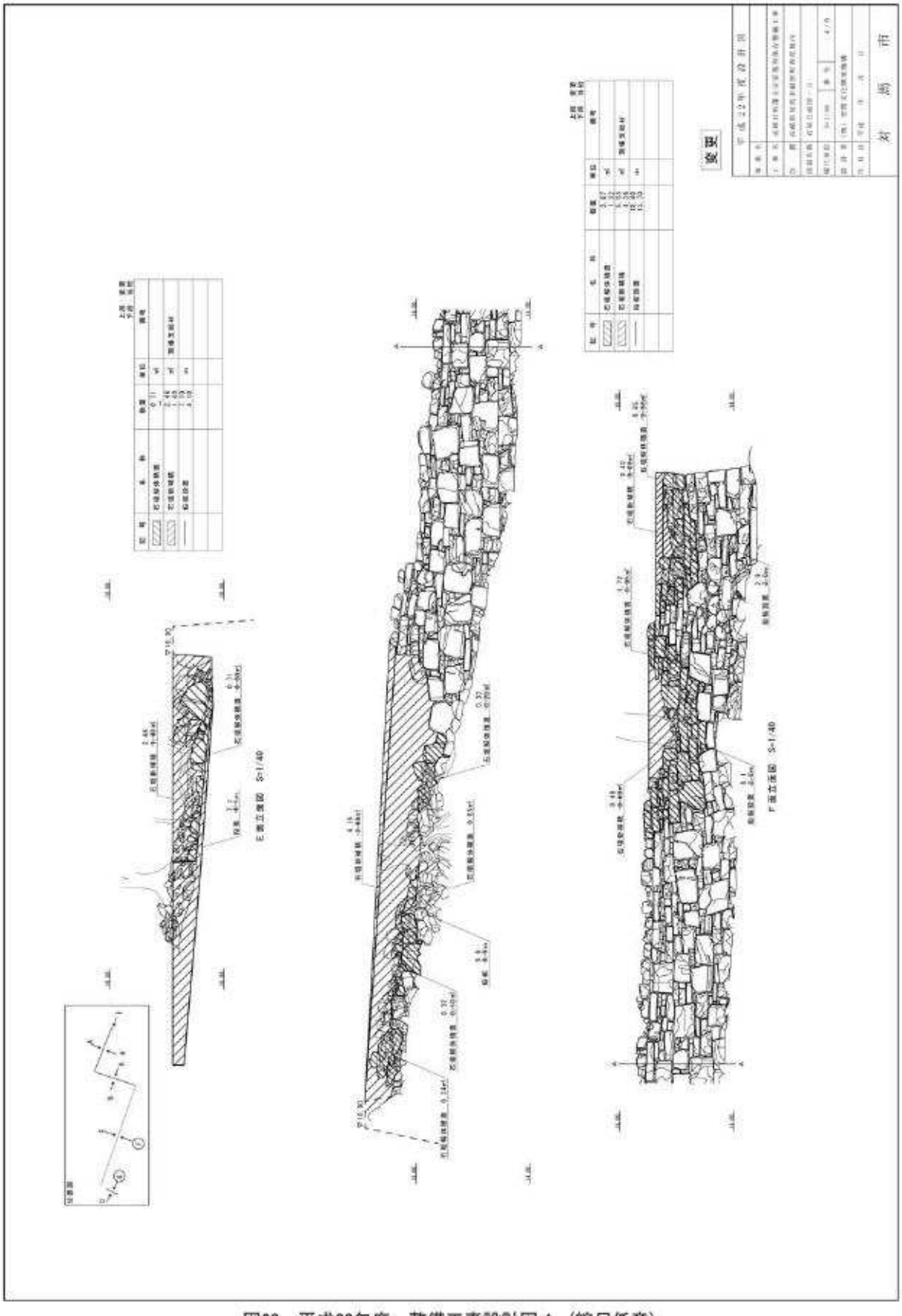


図69　平成22年度　整備工事設計図４（縮尺任意）

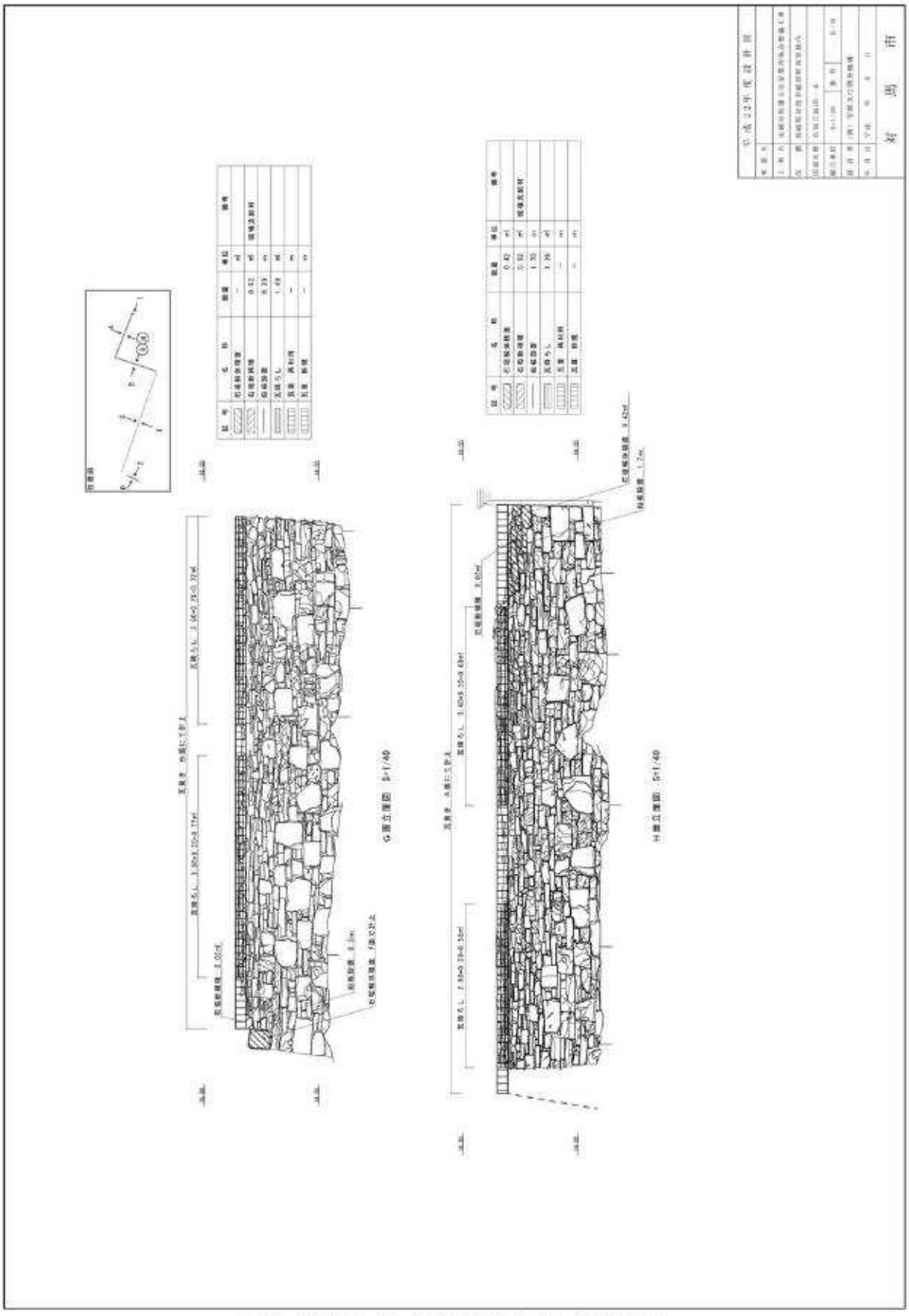


図70　平成22年度　整備工事設計図５（縮尺任意）

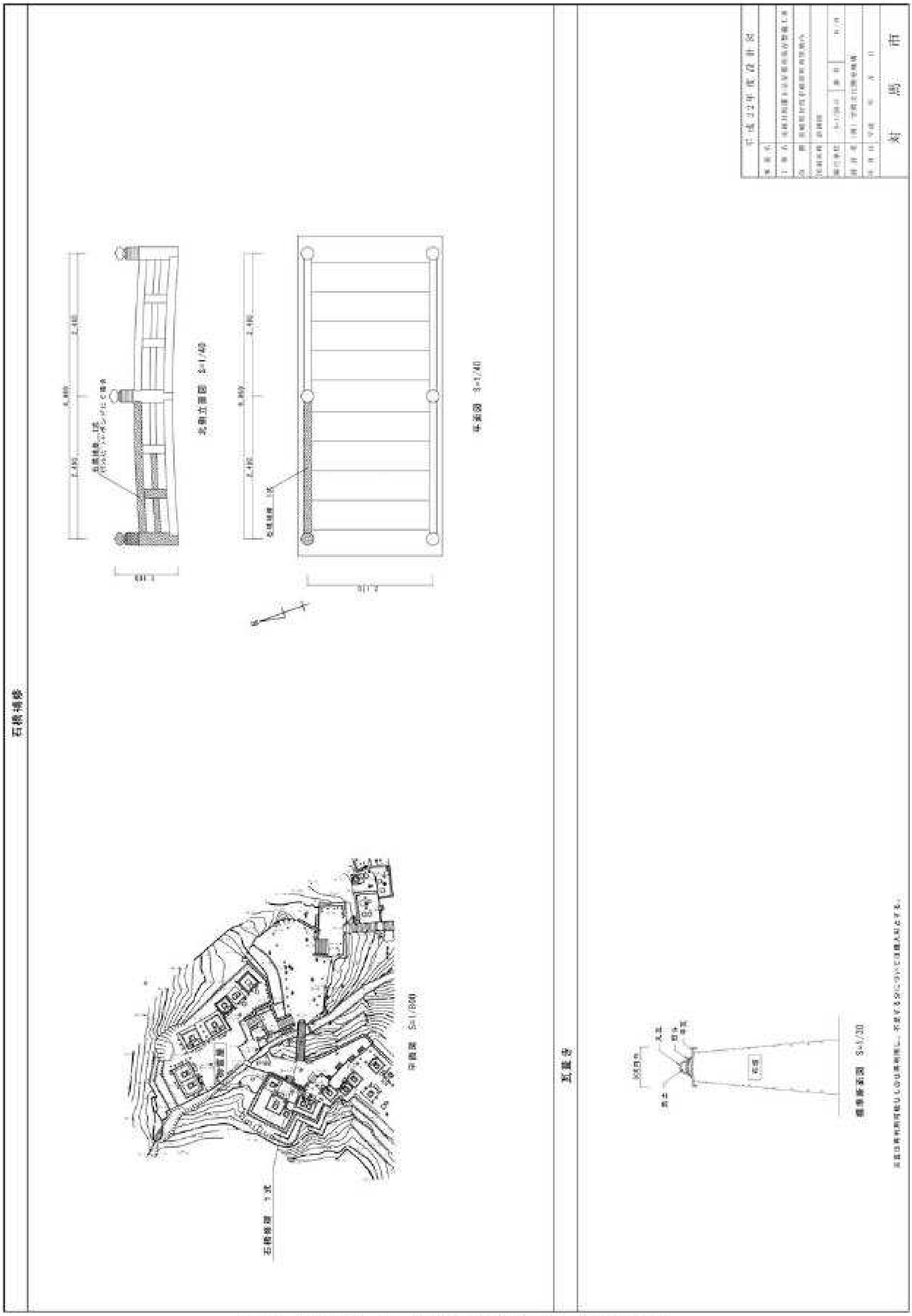



図71　平成22年度　整備工事設計図６（縮尺任意）

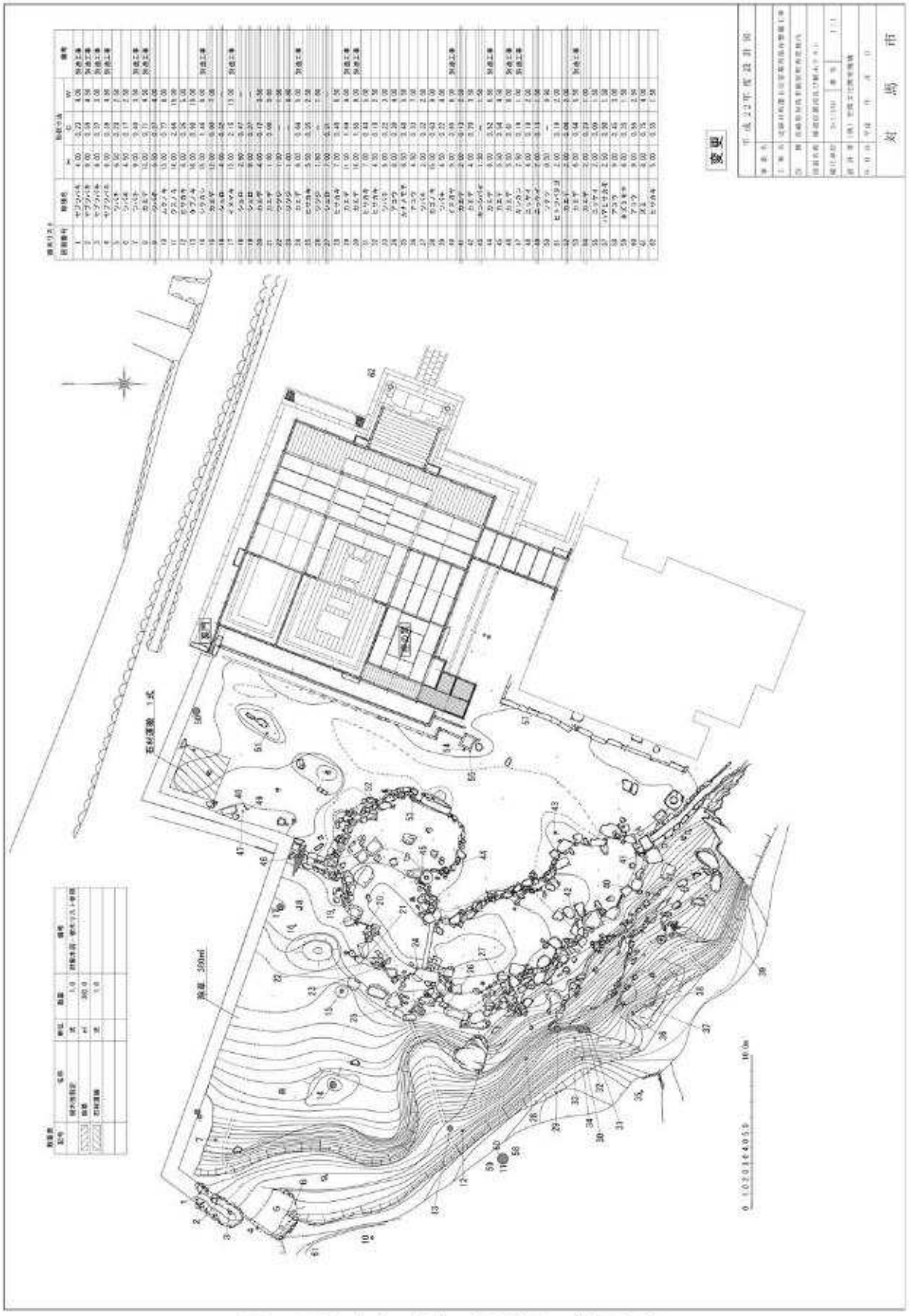


図72　平成22年度　整備工事設計図７（縮尺任意）

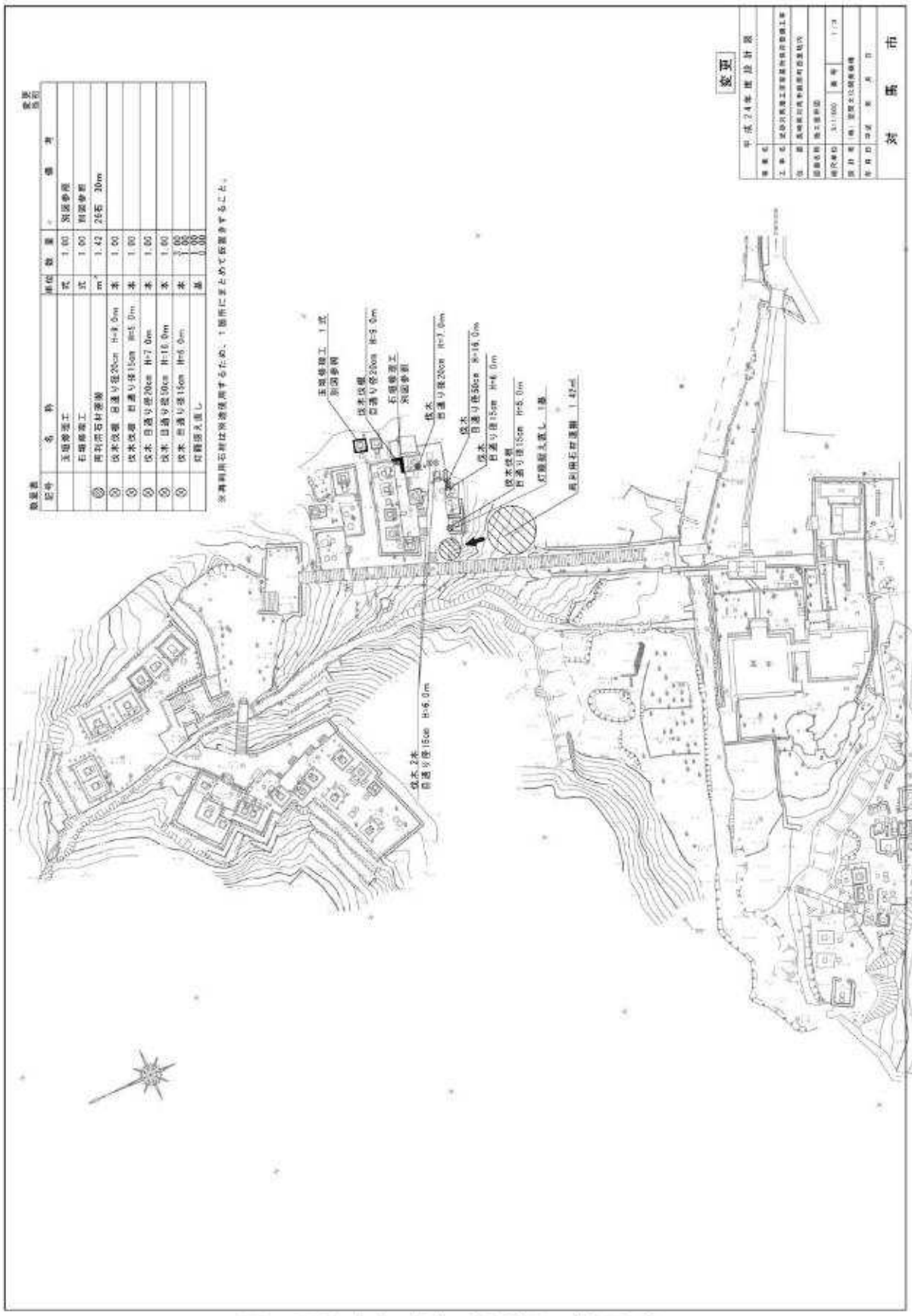
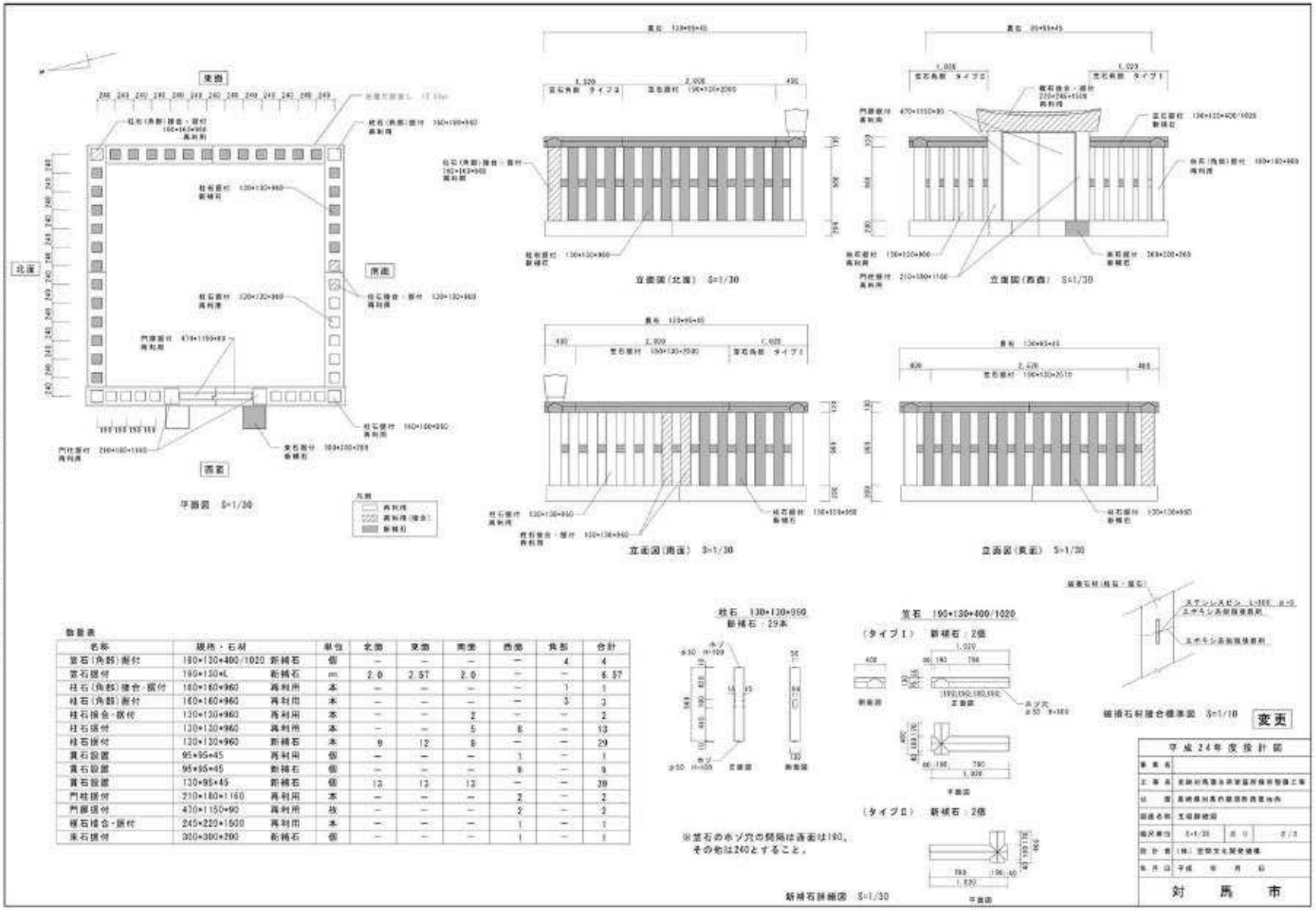



図73　平成24年度　整備工事設計図１（縮尺任意）



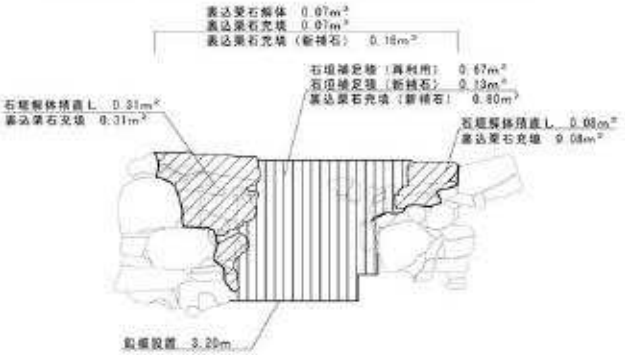

数量表

| 名称 | 規格・石材 | | 単位 | 北面 | 東面 | 南面 | 西面 | 共部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 笠石(角部)据付 | 180×130×400/1020 | 新補石 | 個 | － | － | － | 1 | 4 | 4 |
| 笠石据付 | 190×130×L | 新補石 | m | 2.0 | 2.57 | 2.0 | － | － | 6.57 |
| 柱石(角部)接合・据付 | 180×160×960 | 再利用 | 本 | － | － | － | － | 1 | 1 |
| 柱石(角部)据付 | 160×160×960 | 再利用 | 本 | － | － | － | 1 | 3 | 3 |
| 柱石接合・据付 | 130×130×960 | 再利用 | 本 | － | － | 2 | － | － | 2 |
| 柱石据付 | 130×130×960 | 再利用 | 本 | － | － | 5 | 8 | － | 13 |
| 柱石据付 | 120×120×960 | 新補石 | 本 | 9 | 12 | 8 | － | － | 29 |
| 貫石設置 | 95×95×45 | 再利用 | 個 | － | － | － | 1 | － | 1 |
| 貫石設置 | 95×95×45 | 新補石 | 個 | － | － | － | 8 | － | 8 |
| 貫石設置 | 120×95×45 | 新補石 | 個 | 13 | 13 | 13 | － | － | 39 |
| 門柱据付 | 210×180×1160 | 再利用 | 本 | － | － | － | 2 | － | 2 |
| 門扉据付 | 470×1150×90 | 再利用 | 枚 | － | － | － | 2 | － | 2 |
| 根石接合・据付 | 245×220×1500 | 再利用 | 本 | － | － | － | 1 | － | 1 |
| 束石据付 | 300×300×200 | 新補石 | 個 | － | － | － | 1 | － | 1 |

| 平成24年度 設計図 | |
|---|---|
| 事業名 | |
| 工事名 | 史跡対馬藩主宗家墓所保存整備工事 |
| 位置 | 長崎県対馬市厳原町西里地内 |
| 図面名称 | 立面詳細図 |
| 縮尺単位 | S=1/30 |
| 図号 | 2/3 |
| 設計者 | (株) 空間文化開発機構 |
| 年月日 | 平成 年 月 日 |
| 対馬市 | |

数量表（石垣１）

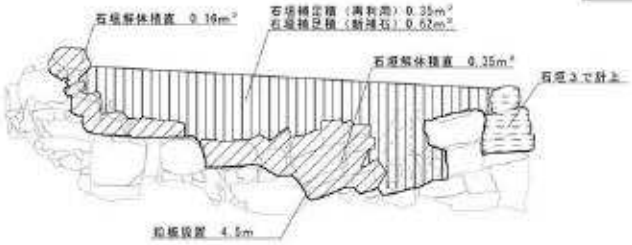
| 記号 | 名称 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ▨ | 石積解体積直 | $m^3$ | 0.39 | |
| ▦ | 石積補足積（再利用） | $m^3$ | 0.67 | 石材番号１～16 |
| | 石積補足積（新補石） | $m^3$ | 0.13 | |
| | 裏込栗石解体 | $m^3$ | 0.07 | #=200 |
| | 裏込栗石充填 | $m^3$ | 0.07 | #=200 |
| | 裏込栗石充填（新補石） | $m^3$ | 0.18 | #=200 |
| ―― | 鉛板設置 | m | 3.20 | |




石垣１立面図 S=1/20

数量表（石垣２）

| 記号 | 名称 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ▨ | 石積解体積直 | $m^3$ | 0.51 | |
| ▦ | 石積補足積（再利用） | $m^3$ | 0.35 | 石材番号１～８ |
| ▦ | 石積補足積（新補石） | $m^3$ | 0.62 | |
| ―― | 鉛板設置 | m | 4.50 | |




石垣２立面図 S=1/20

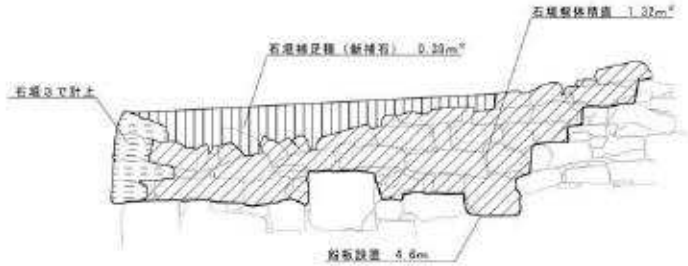
数量表（石垣３）

| 記号 | 名称 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ▨ | 石積解体積直 | $m^3$ | 0.25 | |
| ▦ | 石積補足積（再利用） | $m^3$ | 0.07 | 石材番号１ |
| ▦ | 石積補足積（新補石） | $m^3$ | ― | |
| ―― | 鉛板設置 | m | 0.60 | |
| | | | | |
| | | | | |

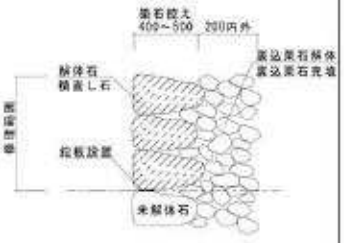
石垣３立面図 S=1/20

数量表（石垣４）

| 記号 | 名称 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ▨ | 石積解体積直 | $m^3$ | 1.32 | |
| ▦ | 石積補足積（新補石） | $m^3$ | 0.39 | |
| ―― | 鉛板設置 | m | 4.60 | |
| | | | | |
| | | | | |




石垣４立面図 S=1/20




標準断面図 S=1/20

※石積補足積（再利用）は各石垣から崩落した石材（番号付け済み）を用いること。

| 平成24年度設計図 | |
|---|---|
| 事業名 | |
| 工事名 | 金田対馬豊玉非常基幹農林整備工事 |
| 位置 | 長崎県対馬市豊玉町西泊地内 |
| 図面名称 | 石垣断面図 |
| 縮尺単位 | S=1/20 番号 3/3 |
| 設計者 | (株)空間文化開発機構 |
| 年月日 | 平成 年 月 日 |
| 対馬市 | |

図75　平成24年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

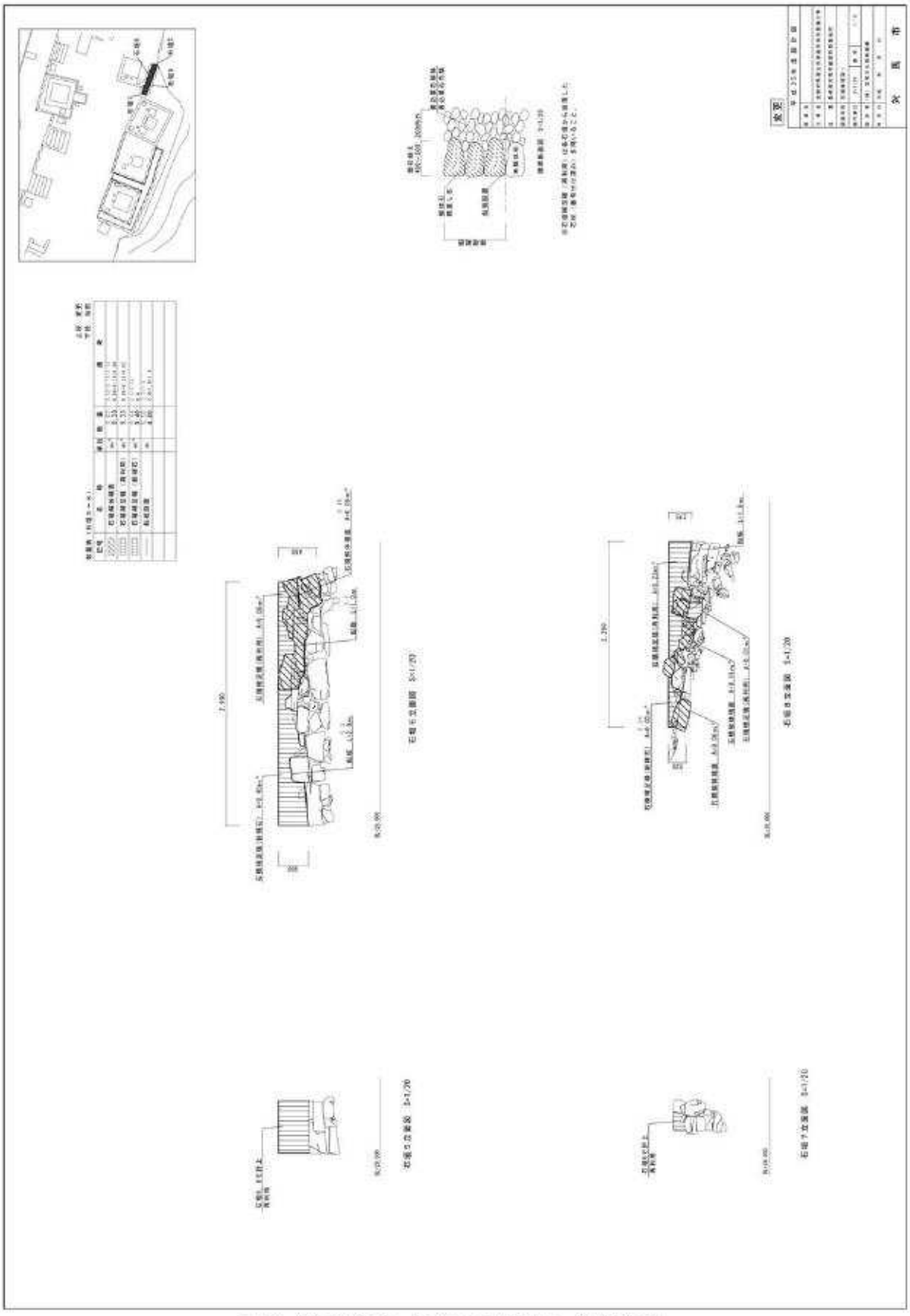


図76　平成25年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

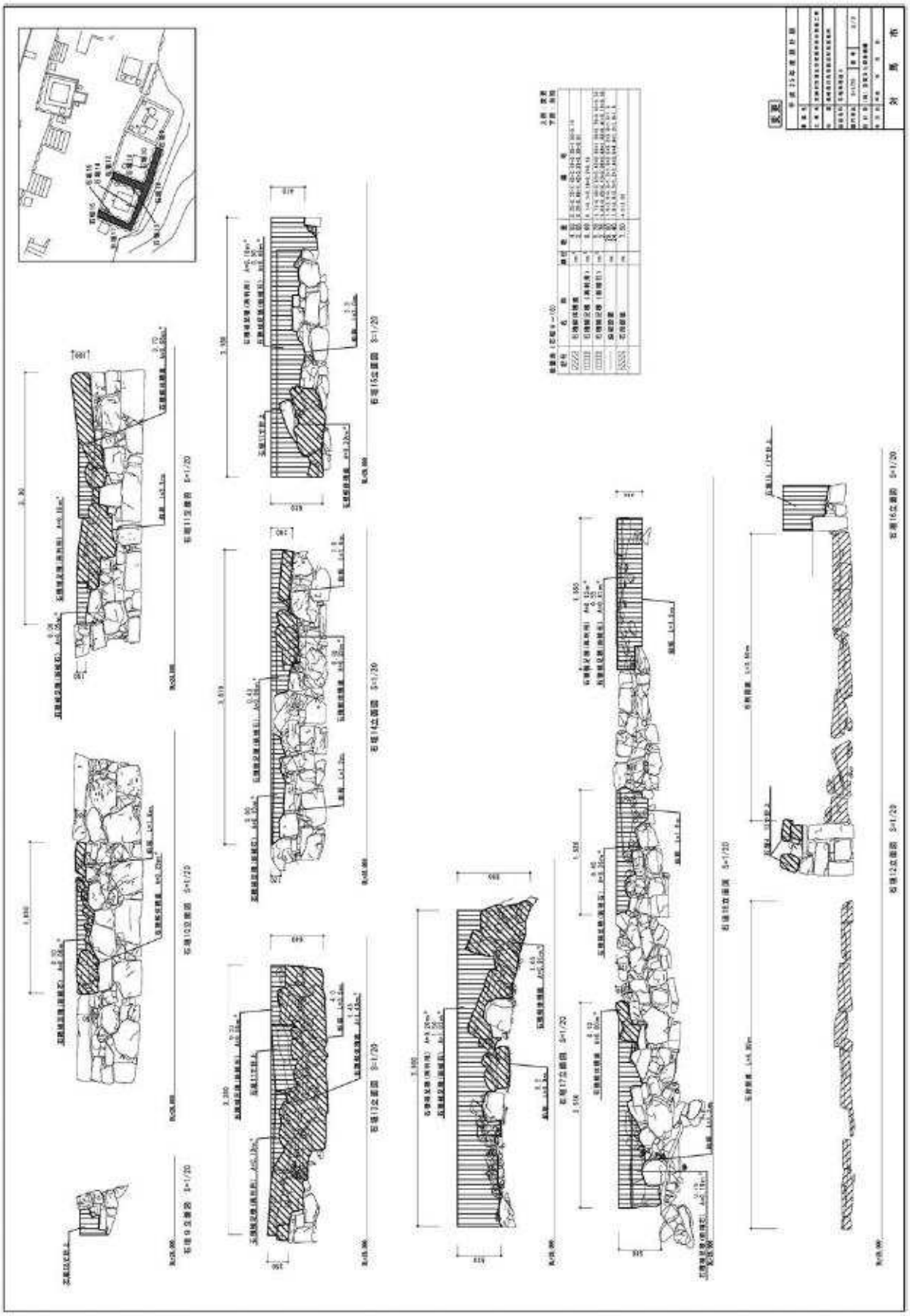


図77　平成25年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

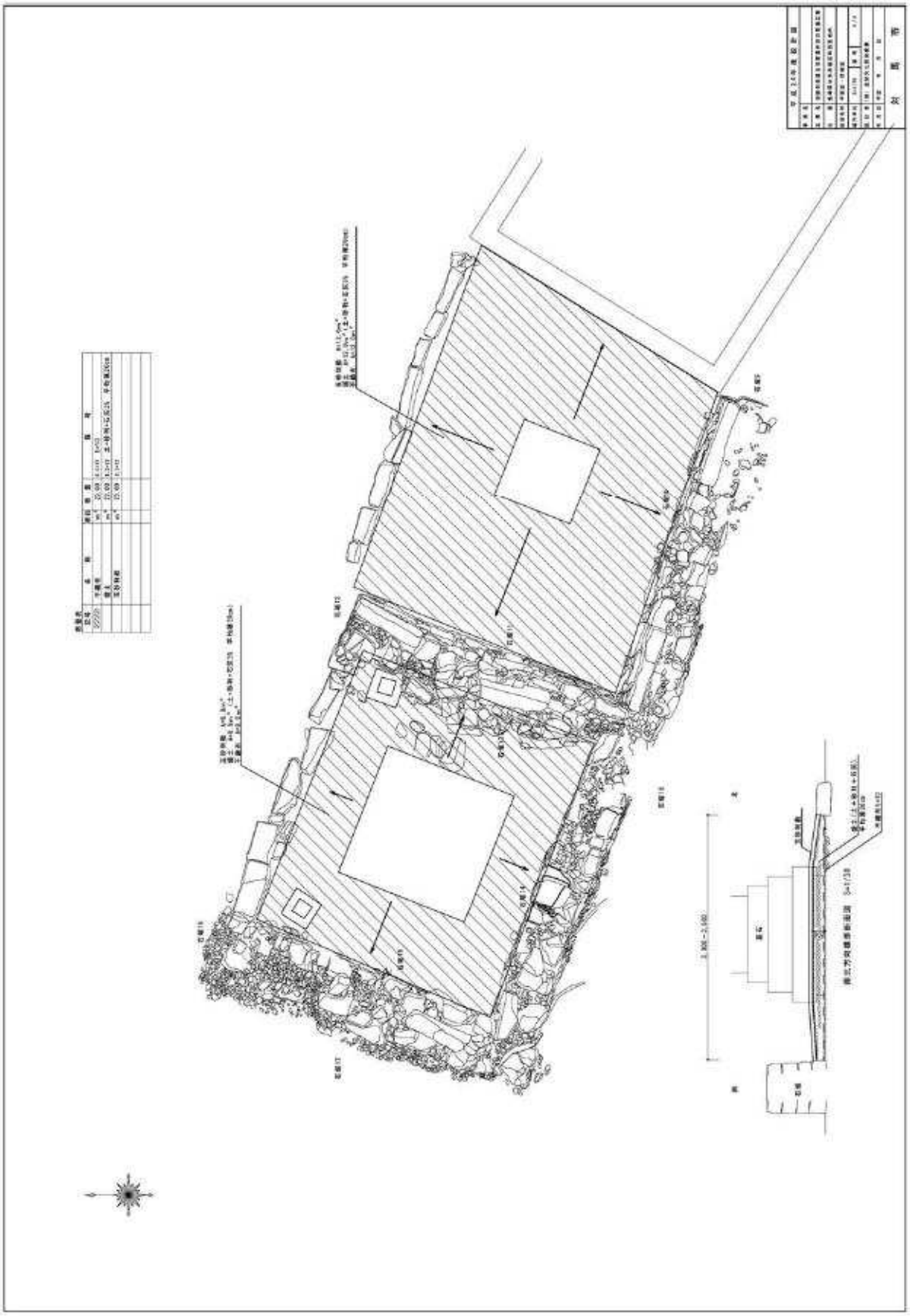


図78　平成25年度　整備工事設計図３（縮尺任意）

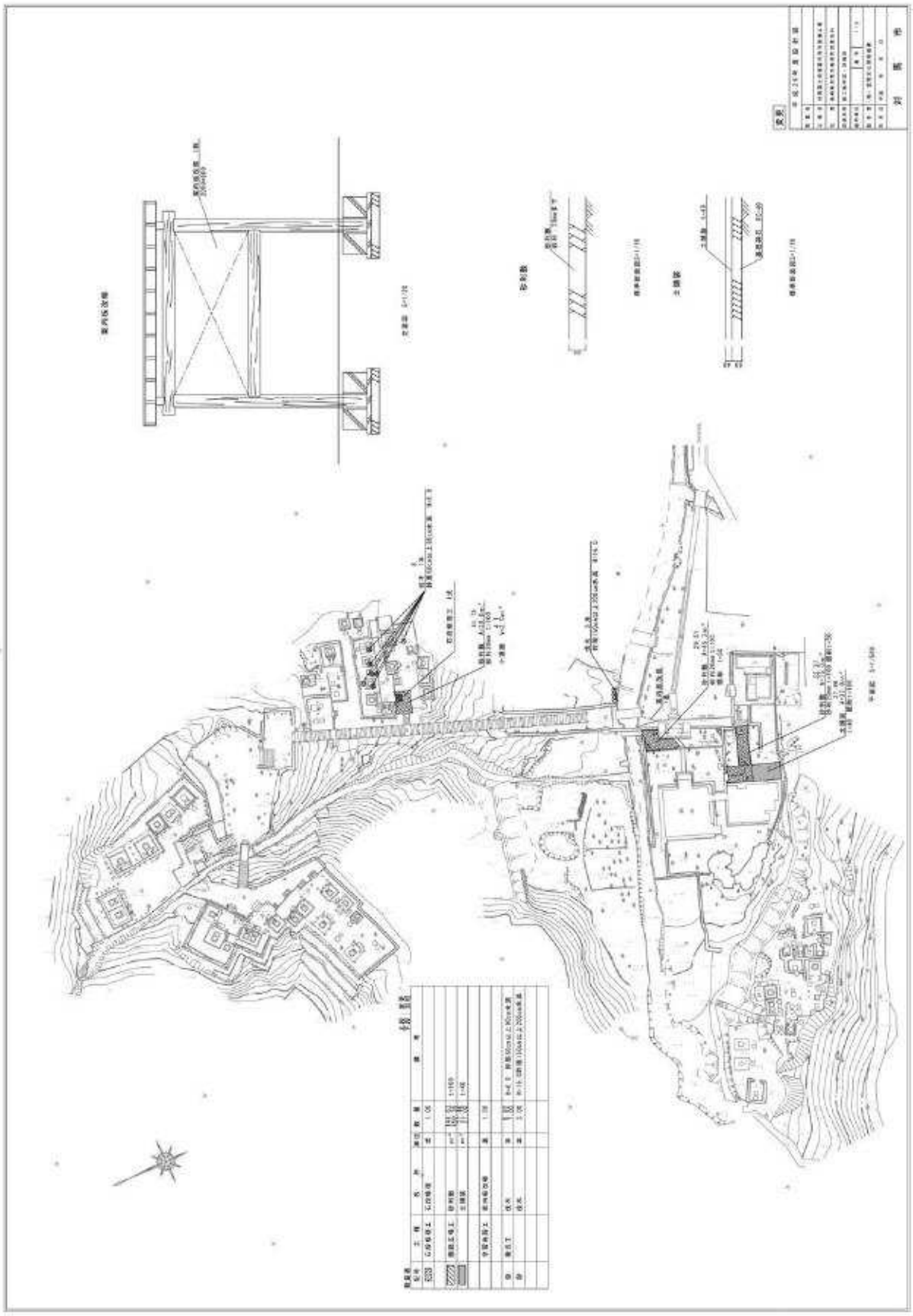


図79　平成26年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

図80　平成26年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

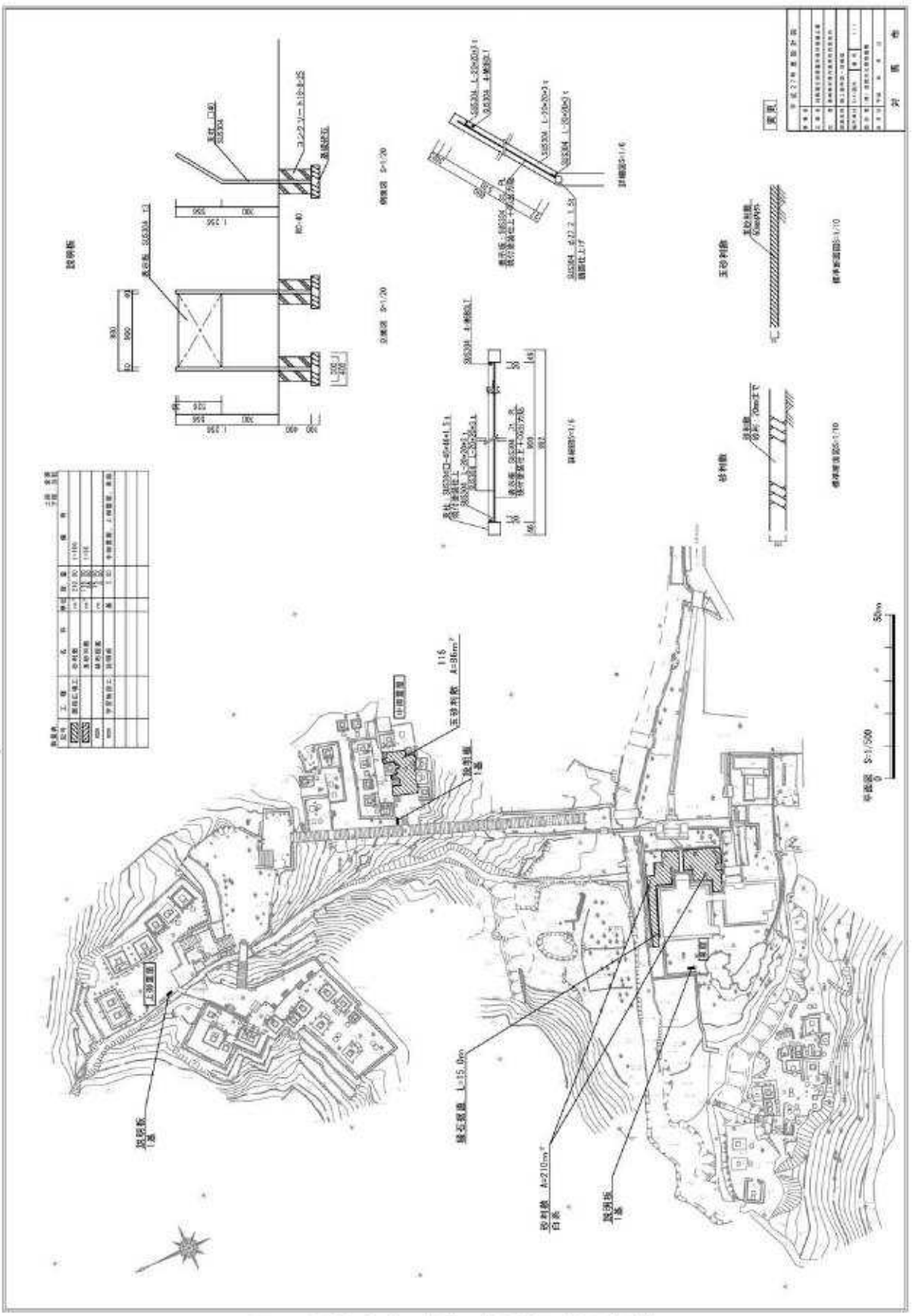


図81　平成27年度　整備工事設計図（縮尺任意）

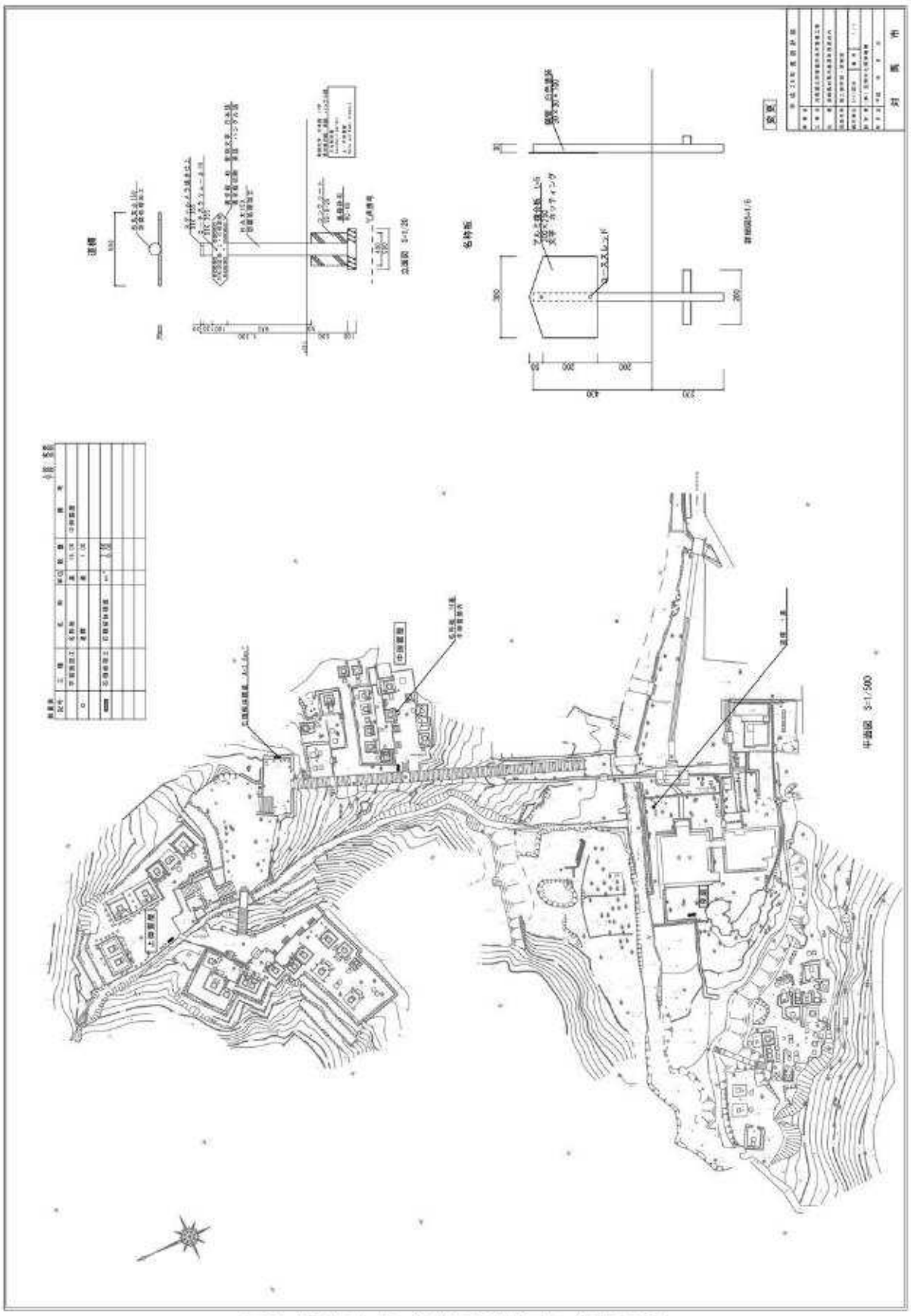


図82　平成28年度　整備工事設計図１（縮尺任意）

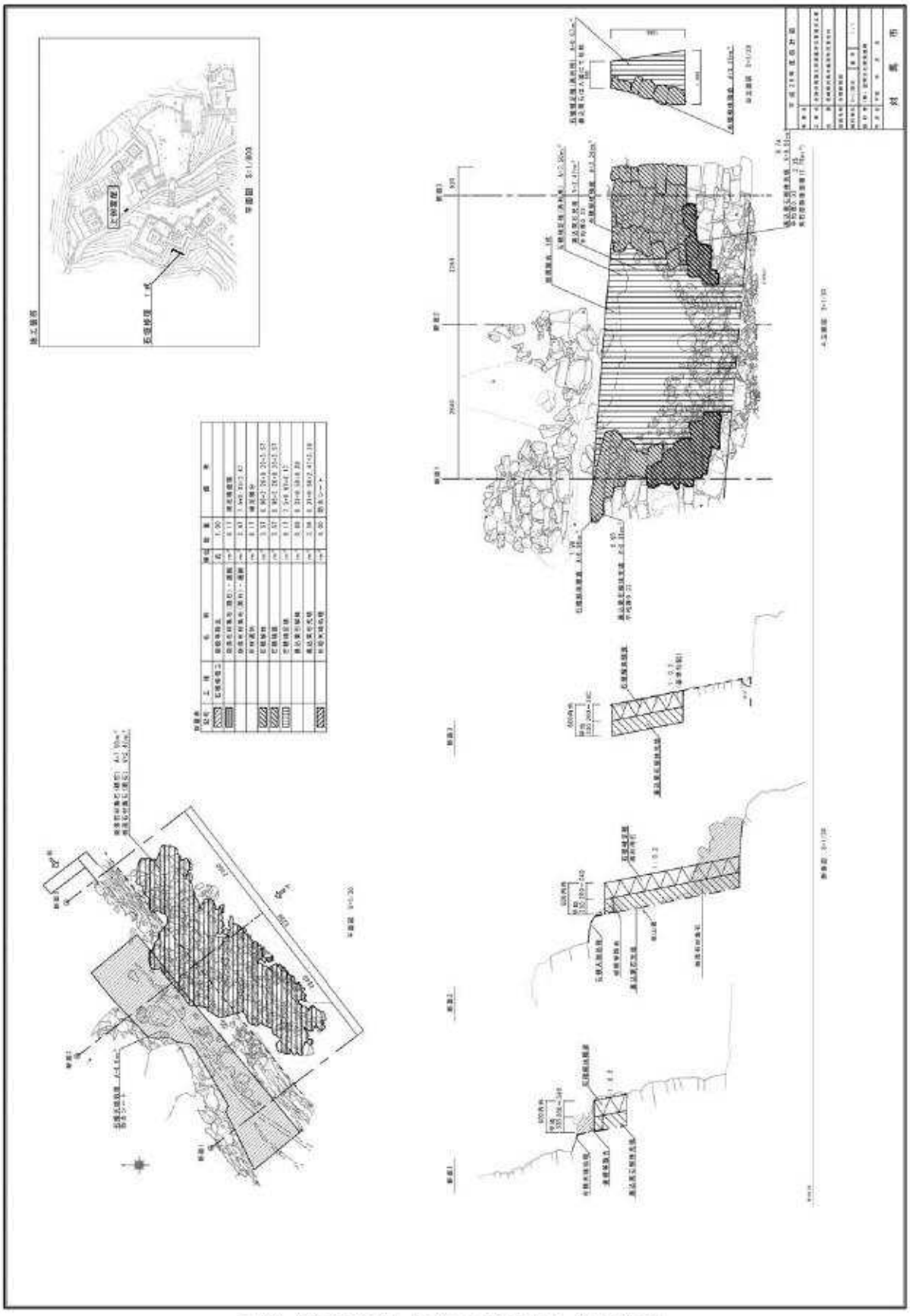


図83　平成28年度　整備工事設計図２（縮尺任意）

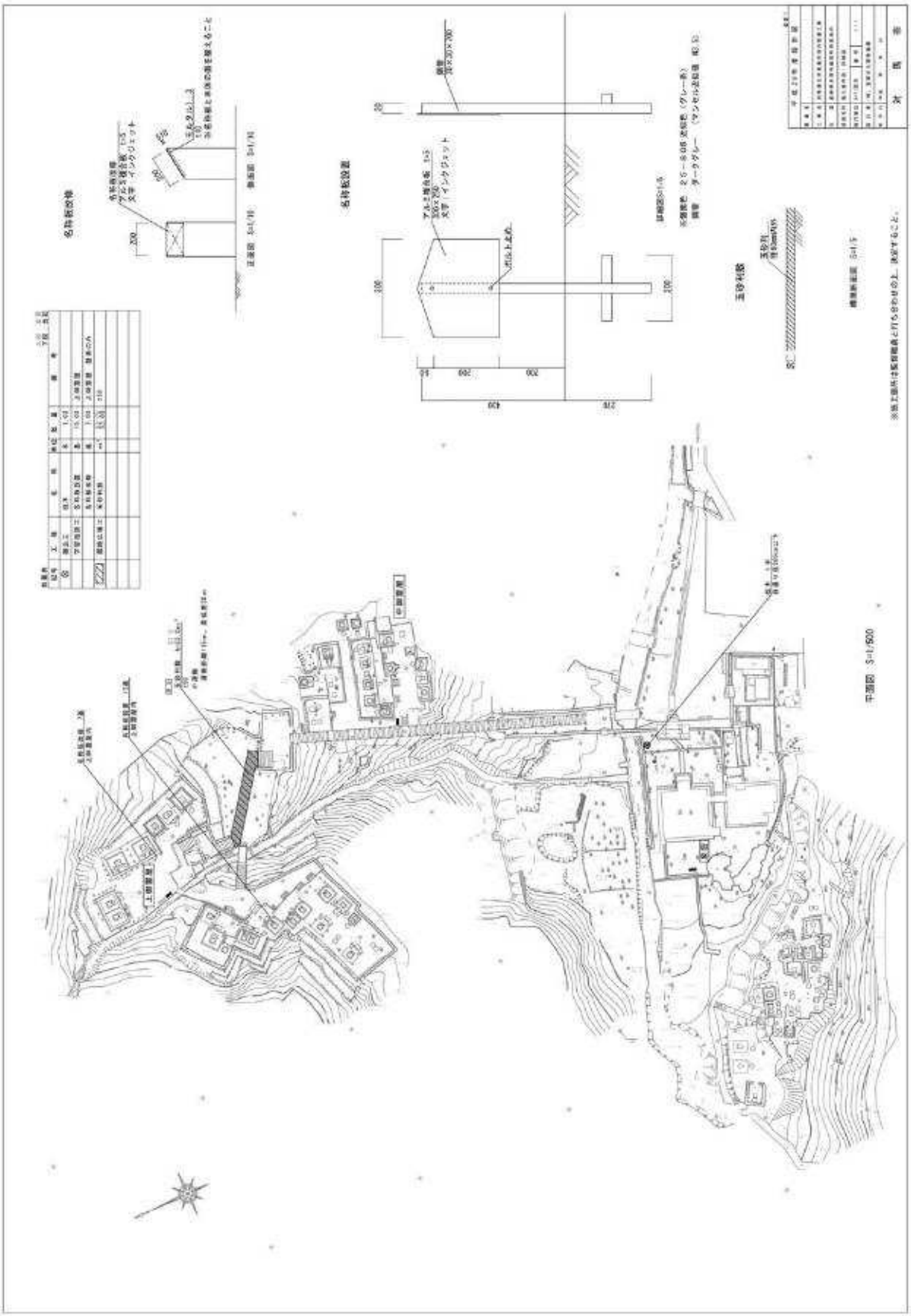


図84　平成29年度　整備工事設計図（縮尺任意）

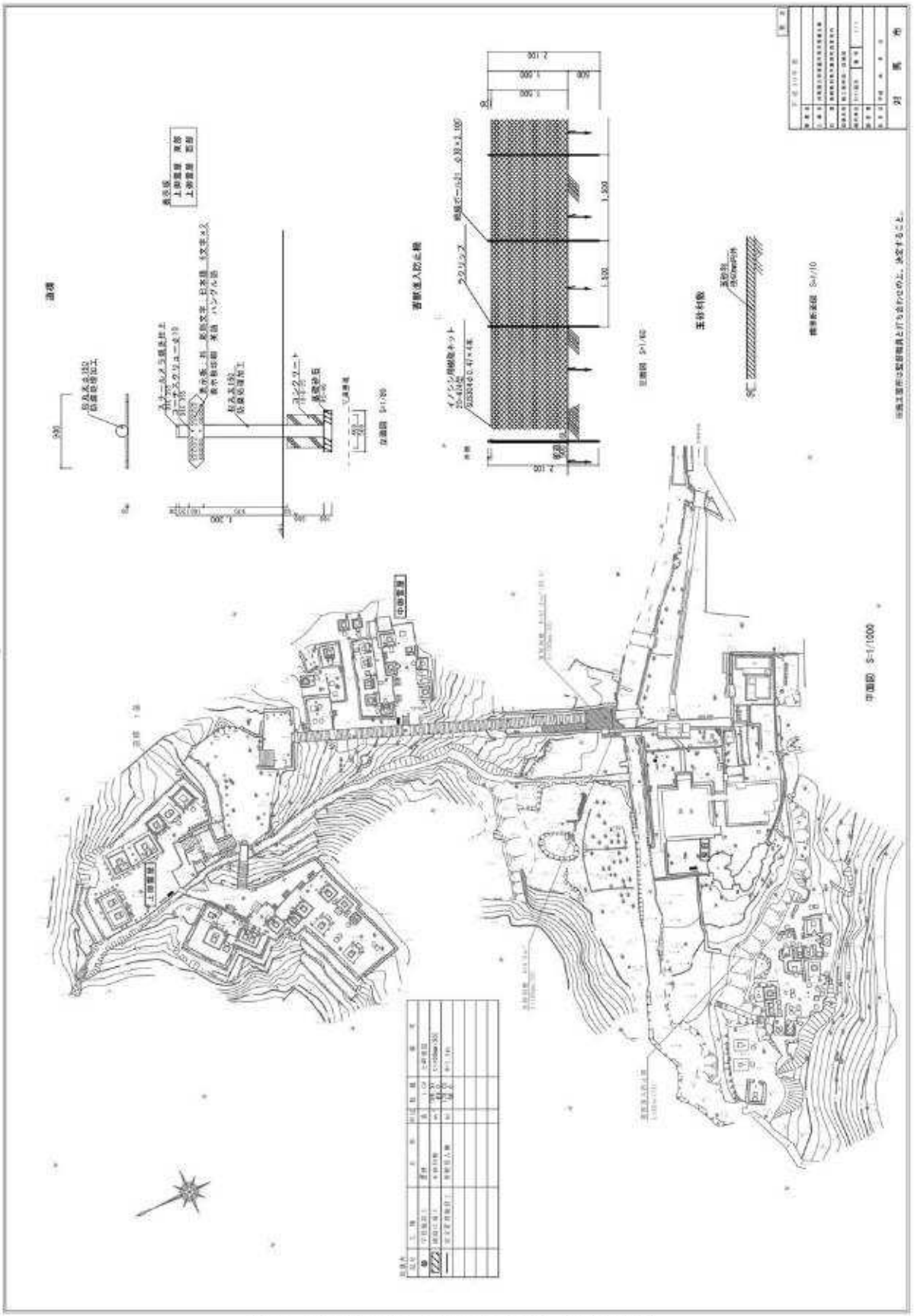


図85　平成30年度　整備工事設計図（縮尺任意）

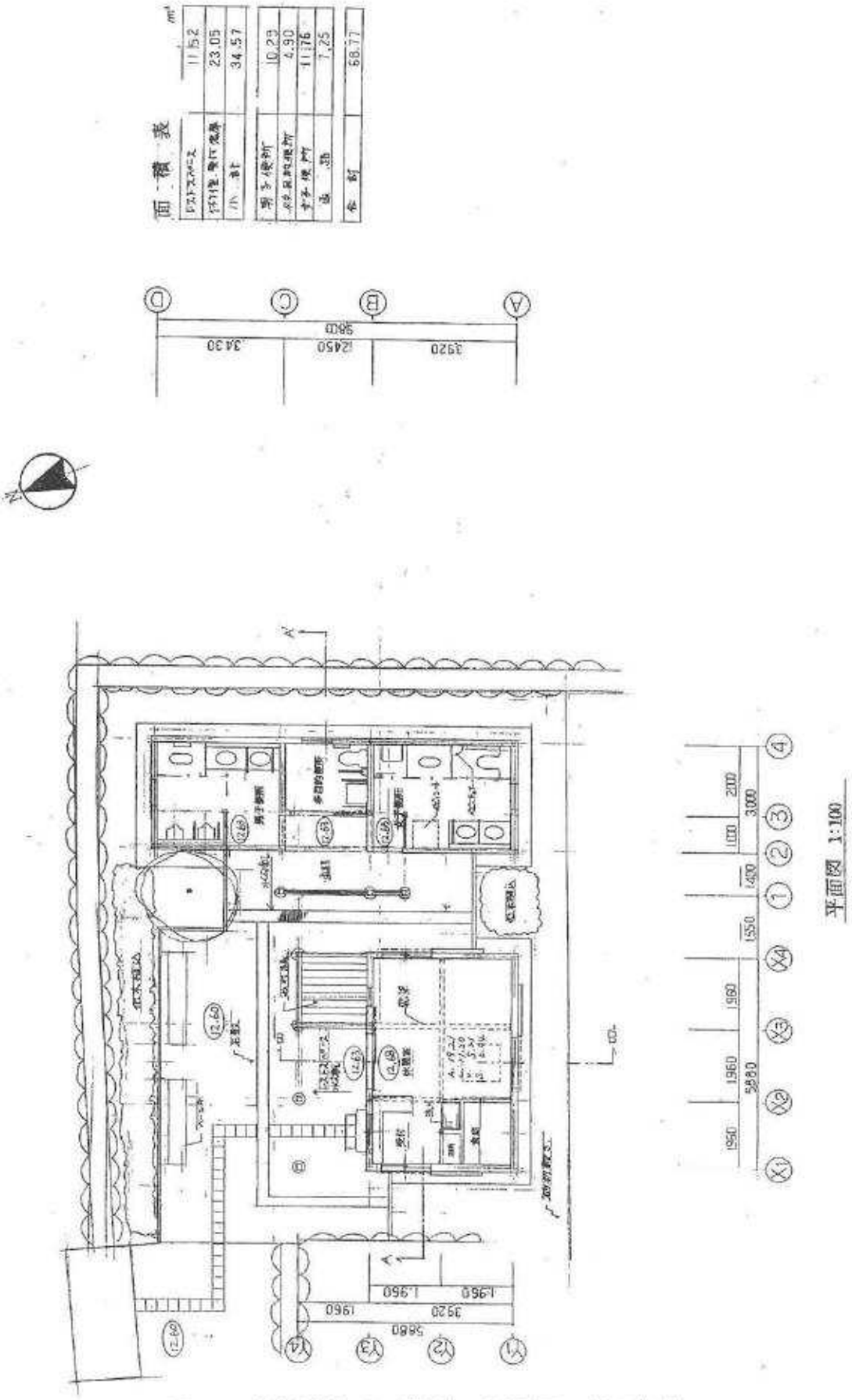



図86　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図１（縮尺任意）

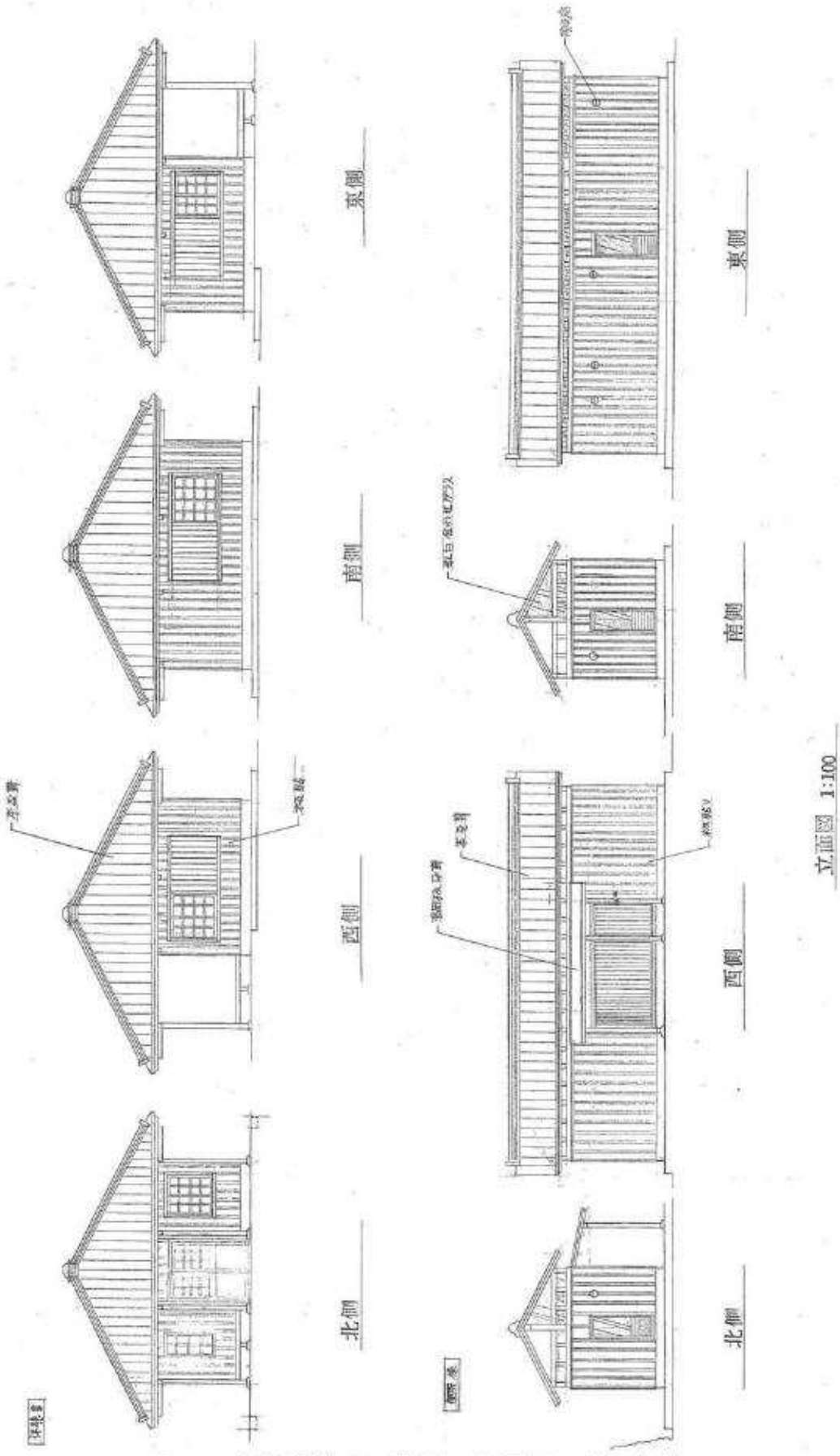



図87　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図２（縮尺任意）

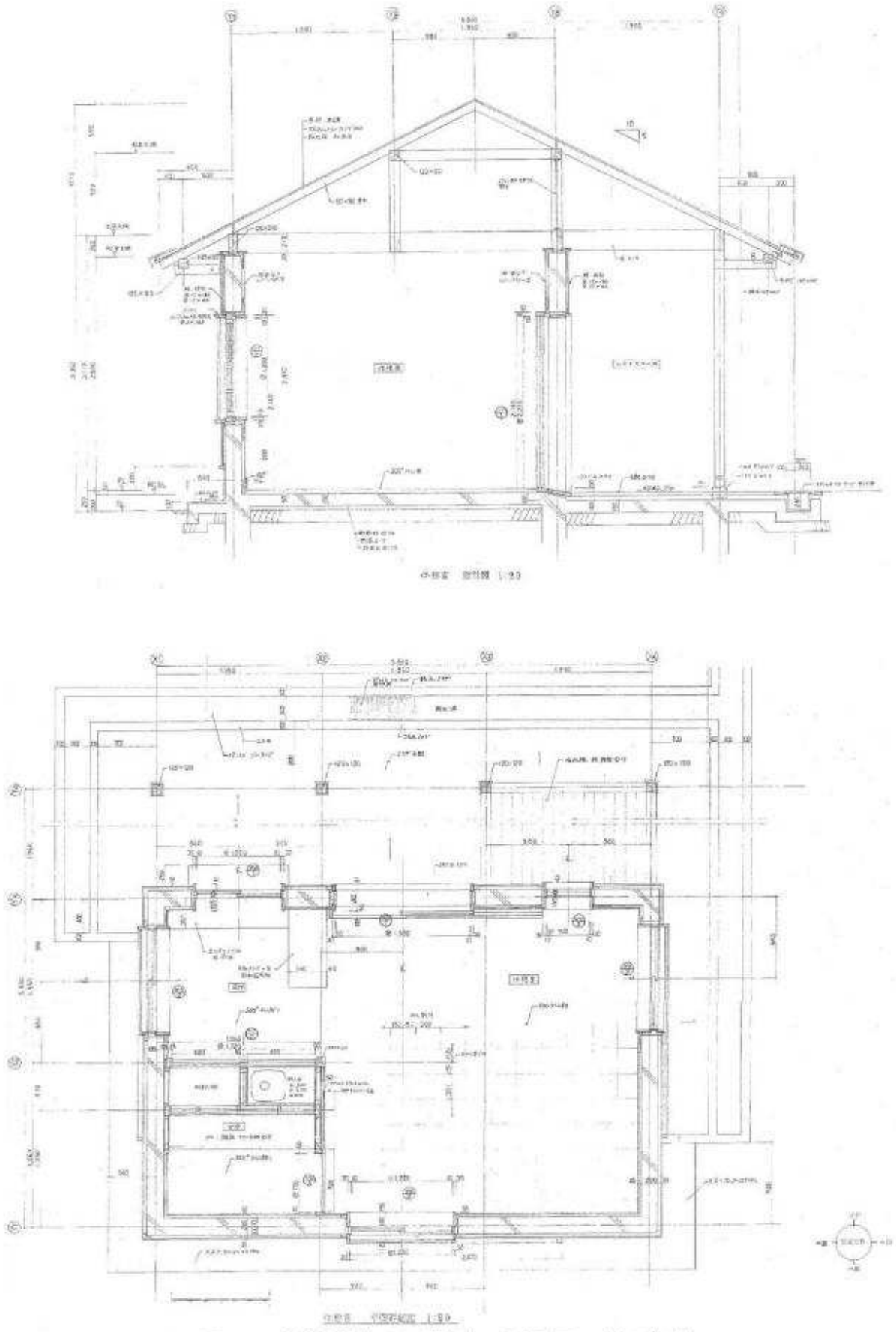


図88　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図３（縮尺任意）

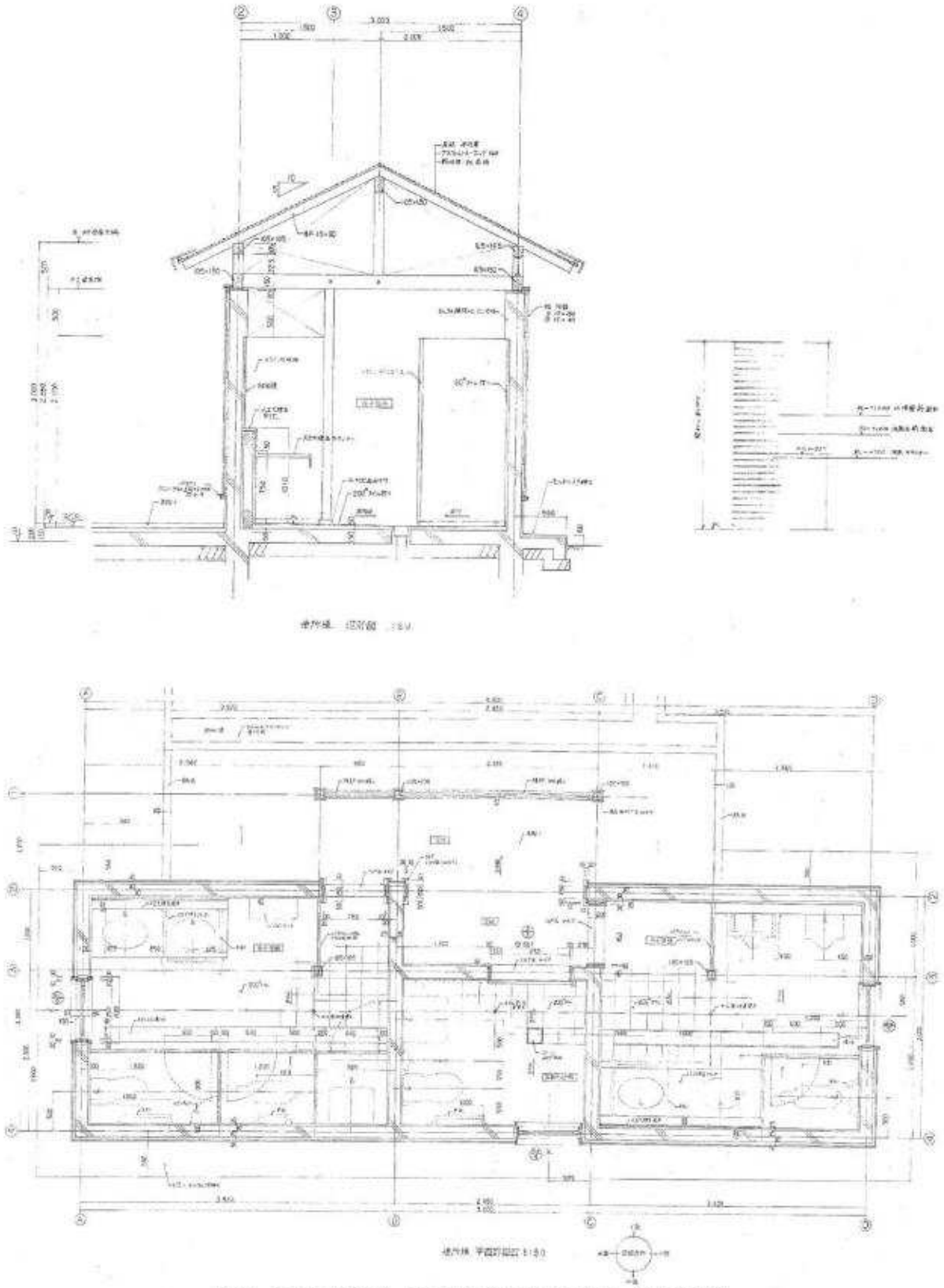
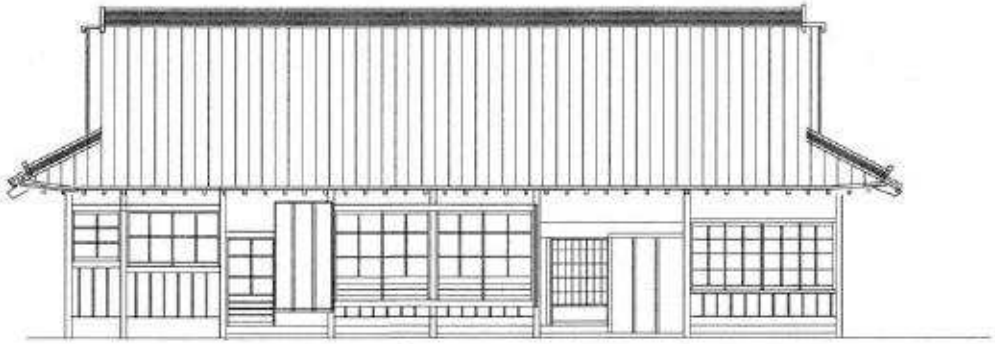


図89　万松院休憩棟・便所棟新築工事設計図 4 （縮尺任意）

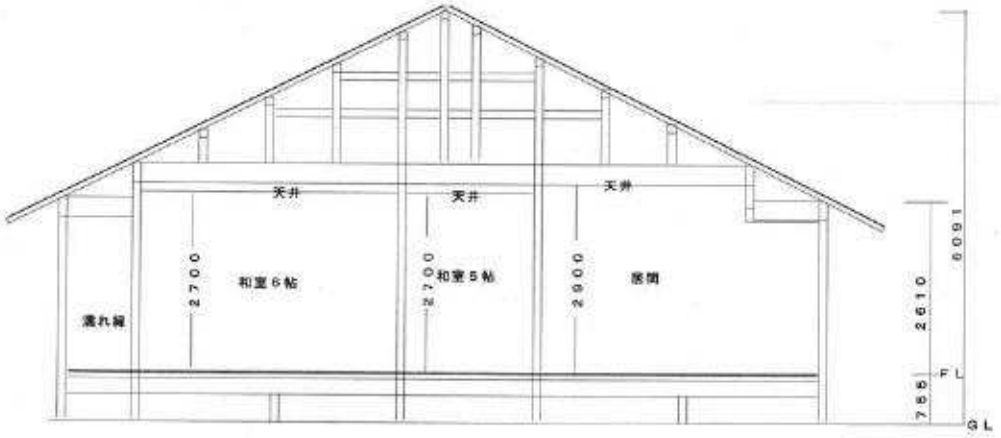
改築後２階平面図

改築後１階平面図



改築後東面立面図

縮尺１００、１




断面図

図90　万松院庫裏改築工事設計図（縮尺任意）

## 第７節　関連事業

本報告書に報告している整備事業の一環ではないが、宗家墓所とその整備に深い関係がある事業を紹介する。事業予算は当該史跡整備事業に係る予算ではない。

### 第１項　万松院休憩施設等新築

平成12年度に町観光商工課が庫裏の東にある御文庫跡地に、休憩棟と便所棟を新築した。工事は、有限会社三重建設が請け負った。契約年月日は平成12年12月５日で、工期は平成12年12月５日から平成13年３月30日まで、請負金額は35,253,750円である。工事の状況は写真図版39関連事業の写真305から写真312を参照されたい。

### 第２項　万松院庫裏改築

平成26年度に万松院が工事主体となって、庫裏の改築を行った。工事の状況は写真図版40関連事業の写真313から写真316を参照されたい。

### 第３項　音声ガイダンス

平成19年度に山門広場の休憩施設横に音声ガイダンス機能付観光案内板を設置した。事業担当部署は市観光商工部観光交流課である。

事業は長崎県21世紀まちづくり推進総合補助金を利用した。事業名は観光システム整備事業で、事業費は14,388,990円である。工事の状況は写真図版40関連事業の写真317から写真320を参照されたい。

### 第４項　金石川災害復旧

平成14年８月７日に、本堂の北を流れる金石川の北側護岸石垣が豪雨による地盤の弱体化で崩落したことから、平成14年度と翌年度への繰り越しで、町建設課が主管して災害復旧工事を行った。

### 第５項　対馬藩主宗家墓所保存整備

昭和62年度に万松院が事業主体となり、長崎県と厳原町から補助を受け、風倒木と折枝等の除去と山門の屋根修理を行った。伐木工に係る立木伐採は金石城跡搦手門付近を対象とした。山門の屋根修理は破損した瓦の取り替え工事である。事業名は対馬藩主宗家墓所保存整備事業である。なお、事業の契機となったのは、昭和62年８月31日に発生した台風12号による災害である。工事の状況は写真図版38関連事業の写真297から写真300を参照されたい。

### 第６項　対馬藩主宗家墓所保存修理

昭和63年度に万松院が事業主体となり、国、県、町の補助を受け、破損した築地石塀と石垣の修理を行った。事業の契機は第５項の事業と同じ台風12号による災害である。工事名は対馬藩主宗家墓所修理工事で、上御霊屋の築地石塀と石垣を対象とした。事業名は対馬藩主宗家墓所保存修理事業である。工事状況は写真図版38関連事業の写真301から写真304を参照されたい。

# 第４章　まとめ

## 第１節　成果と課題

この平成30年度で、金石城跡、清水山城跡、対馬藩主宗家墓所の三つの史跡の第１期整備が終了した。対馬藩主宗家墓所等保存整備委員会が主管する整備事業は、これで一区切りとなる。平成８年に策定した整備基本計画で掲げた整備は、おおよそ達成できた。しかし、事業の途中に浮かび上がってきた課題も多く、今後も各史跡で取り組むべきの事項は多い。これまでの事業を総括し、精査した上で、保存活用計画を策定し、再び新しい整備基本計画を立て、第２期の整備に取り組まなければならない。そのために、金石城跡と同じく、平成８年に策定した整備基本計画を再度振り返り、掲げられていた目標を点検し、達成できた事項とできなかった事項、次期整備に実施すべき事項について、成果と課題としてまとめる。

### 第１項　目標の概括

第３章第４節に掲載した「整備基本計画」「史跡対馬藩主宗家墓所及び周辺整備計画」「①現況」「②整備方針」「③整備計画概要」で示された内容について、地区ごとに確認していく。

#### １　達成事項と未遂事項

「①現況」の項で「イ．状況・課題等」として示された課題と達成状況は以下のとおりである。

**（１）万松院地区**

ここで読み取れる課題は以下の点である。

①本堂屋根の損傷

②泉庭の様相解明

③宗家文庫収蔵庫（御文庫）の整理

①は平成20、21年度に事業において修理した。②については、現況を撮影、測量して記録した後、景石の状態を確認するためトレンチを入れて調査し、結果に基づいて配石しなおすなど、作庭当時の状態を想定しながら復元整備した。割れていた石材は接着し、原形に復した。樹木は伐木、剪定し、整備した。先の実施後に完了状態を改めて撮影、測量して記録を行った。また、作庭したという西川嘉長について記録を調べた。整備後にイノシシによる地面の掘り返しが発生した。この状況を受け、庭園は平成30年度に荒廃の侵攻を防ぐため進入防止柵を設置したが、史跡指定地全体についても同様の獣害を防ぐために対策を講じる必要がある。また、樹木については適時、成長の様子を見ながら状態を整えていく必要がある。景石は環境等外的要因による劣化に注意し、状態を観察しながら適切な保存措置を講じていく必要がある。また、庭園の状態は記録したが、構造の分析と研究は行っていない。今後に実行が求められる事項である。③については、内部を確認したところ、各種資料が残存していたため、調査し、長崎県立対馬歴史民俗資料館に移設した。事業は観光部局が主管したが、建物は解体して一帯を整備した。

課題の多くは解消され、所期の目的はほぼ達成したと言えるだろう。

**（２）墓所地区**

ここでは墓石や石垣、玉垣の変形や倒壊、損傷が課題として上げられている。顕著なものから順に

修理を進めてきたが、全ての修理には至っていない。残された各所の修理が必要である。また、墓石や石垣は実測図がなく、作成が必要である。写真撮影による記録も求められる。

**(3)裏山地区**

ここでは墓石が草木に覆われ、放置された状態であることが課題として上げられている。今年度までの事業では整備を行わず、現状のまま手を加えていない。墓石の位置や個々の状態の調査、実測図の作成と、整備が必要である。

**(4)金石通り地区**

ここでは山門前広場の性格が曖昧である点を課題に上げられている。今年度までにこの広場の整備についても検討を行ったが、現状のまま手を加えていない。エントランス空間として適切な姿を検討し、整備を行う必要がある。

**2　整備事項**

「③整備計画概要」で掲げられた計画として、大きく調査と環境整備工事の二項目がある。

**(1)調査等**

ここで上げられた項目のうち植生調査のみが未実施である。ただし、墓石等の保存状況調査については、個別の実測や詳細な写真撮影を行っていない。先の2点を除けば、当初の予定はほぼ達成されたと言える。

**(2)環境整備工事**

ここで上げられた項目のうち、山門前広場と裏御霊屋の整備が未実施である。また、墓石等についても修理が必要な箇所が多く残る。さらに百雁木については全体を整備したが、実施後に時間が経過するにつれ、再度、状態が悪化してきた。既往の工事内容を精査した上で、より強固な整備方法を検討し実施する必要がある。

## 第2項　成果

既刊の金石城跡及び清水山城跡の整備事業報告書でそれぞれの成果を概括したが、対馬藩主宗家墓所も同様である。基本計画で目指した構想は、社会情勢や環境に合わせて内容を精査し、形を変えながらもおよそ具現化されてきた。調査や測量、工事で得られた成果は、すでに示したとおりである。遺構の保護と将来への継承に繋がる修理を実行し、見学に有効な施設や環境を備え、景観を向上させた。事業は、基本となる方針は維持したまま、突発的に浮上した問題や要請、検討の結果導かれた必要事項に対応するために、適宜計画を修正して実施してきた。その方策はあるいは応急的に映るかもしれないが、流動する状況への柔軟な態勢として評価しても良いのではないか。

## 第3項　課題

成果の一方で明らかになった問題点についても、すでに金石城跡と清水山城跡の整備事業報告書で指摘した。詳細な説明は省き、列挙に留める。

**（ア）人員不足による職員への高負荷**

**（イ）職員への高負荷による執務の遅滞**

**（ウ）史跡複数の並行整備による事業の高度化と複雑化**

（エ）史跡複数の並行整備による執務の煩雑化と労力の増大

（オ）ア～エによる事業実施期間の長期化

（カ）ア～オによる労力（予算含む直接的、間接的経費）の増大

（キ）ア～カによる整備水準低下

## 第２節　展望

金石城跡と清水山城跡を合わせた三つの史跡整備事業が一端終了した。約四半世紀に及ぶ長期の事業であった。複数の史跡を対象とした事業を進めるなかで、新しく金石城跡内に旧金石城庭園が名勝として顕在化された。御台所門の遺構が発掘調査で検出され、史跡指定地が追加された。馬場筋通りは拡幅され、金石城跡から東に延びる街路も整備された。２年後には建築中の博物館も開館する。事業期間中に周囲の環境は大きく変化した。今年度は景観条例も施行され、来年度には改正された文化財保護法が施行される。史跡群が所在する区域は。現行の整備基本計画が策定された当時とは、このようにハード、ソフトの両面で異なった環境に囲まれることになった。こうした状況を受け、再度、史跡群と周辺の環境を対象とした新しい枠組みを構築する必要がある。保存活用計画を策定する過程で、過去の成果を総括し、情報を整理した上で、取り組むべき課題である。

しかし、既刊２冊の整備事業報告書で述べてきたとおり、この課題解決のためには大変な労力が要求される。したがって、ふさわしい態勢で臨むことが要件となる。実行に必要な人員、専門職員の増加は不可欠であり、自明と言える。

対馬市は地方公共団体として自らの責務を全うすべく、尽力しなければならない。その一助として本報告書が活用されれば幸いである。

**引用・参考文献**


厳原町 1996『史跡対馬藩主宗家墓所等保存整備基本計画報告書』

財団法人 文化財建造物保存技術協会編 1994『史跡　対馬藩主宗家墓所　萬松院山門修理工事報告書』厳原町

厳原町 2001『史跡対馬藩主宗家墓所本堂建物調査報告書』

尾上博一編 2010『史跡対馬藩主宗家墓所本堂修理工事報告書』対馬市教育委員会

尾上博一編 2010『旧金石城庭園　金石城跡保存整備事業に伴う範囲確認調査報告書（遺構編）』対馬市文化財調査報告書　第６集　対馬市教育委員会

対馬市教育委員会 2011『旧金石城庭園　金石城跡保存整備事業に係る保存整備工事報告書』

対馬市教育委員会 2016『旧金石城庭園　金石城跡保存整備事業に伴う範囲確認調査報告書（遺物写真編）』対馬市文化財調査報告書　第10集

対馬市教育委員会 2017『金石城跡　保存整備事業報告書』対馬市文化財整備報告書　第２集

対馬市教育委員会 2018『清水山城跡　清水山城跡保存整備事業報告書』対馬市文化財整備報告書　第３集

# 写　　真

扉写真　金石城跡・清水山城跡・対馬藩主宗家墓所（東から）

写真１　玉垣修理工（高寿院殿）着工前

写真２　玉垣修理工（高寿院殿）人力掘削状況

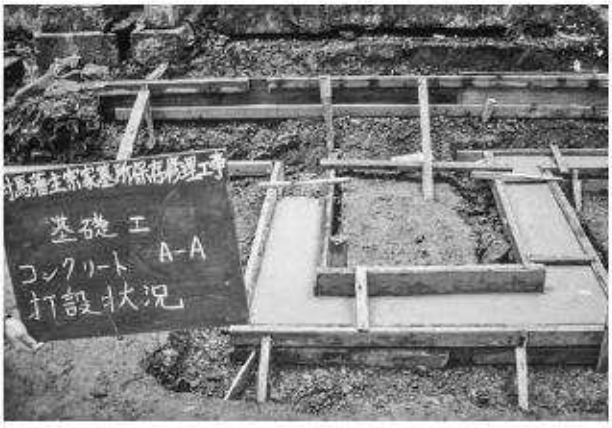



写真３　玉垣修理工(高寿院殿)コンクリート打設状況

写真４　玉垣修理工（高寿院殿）玉垣据付状況

写真５　玉垣修理工（高寿院殿）玉垣据付完了

写真６　玉垣修理工（高寿院殿）玉垣据付状況

写真７　玉垣修理工（高寿院殿）玉垣据付完了

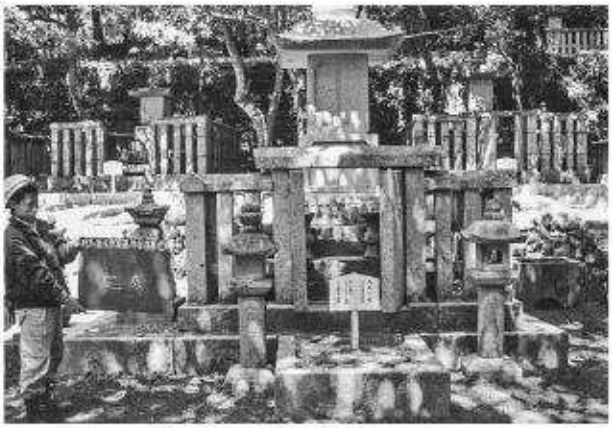


写真８　玉垣修理工（高寿院殿）完成

写真９　玉垣修理工（仙寿院殿）着工前

写真10　玉垣修理工（仙寿院殿）玉垣撤去状況

写真11　玉垣修理工（仙寿院殿）人力掘削状況

写真12　玉垣修理工(仙寿院殿)コンクリート打設状況

写真13　玉垣修理工（仙寿院殿）玉垣据付状況

写真14　玉垣修理工（仙寿院殿）玉垣据付状況

写真15　玉垣修理工（仙寿院殿）玉垣据付状況

写真16　玉垣修理工（仙寿院殿）完成

写真17　灯籠撤去据付着工前

写真18　灯籠撤去据付基面整正状況

写真19　灯籠撤去据付据付状況

写真20　灯籠撤去据付完成

写真21　石垣修理工（上御霊屋）着工前

写真22　石垣修理工(上御霊屋)根石胴込コンクリート打設状況

写真23　石垣修理工(上御霊屋)胴込コンクリート打設状況

写真24　石垣修理工（上御霊屋）完成

写真25　玉垣修理工（大順院殿）着工前

写真26　玉垣修理工（大雲院殿）着工前

写真27　玉垣修理工人力掘削状況

写真28　玉垣修理工型枠状況

写真29　玉垣修理工埋め戻し状況

写真30　玉垣修理工玉垣据付状況

写真31　玉垣修理工（大順院殿）完成

写真32　玉垣修理工（大雲院殿）完成

写真33　石垣修理工着工前

写真34　石垣修理工着工前

写真35　石垣修理工石垣解体状況

写真36　石垣修理工石垣積直状況

写真37　石垣修理工裏込栗石充填状況

写真38　石垣修理工天端石据付状況

写真39　石垣修理工完成

写真40　石垣修理工完成

写真41　玉垣修理工（国分寺殿）着工前

写真42　玉垣修理工（国分寺殿）完成

写真43　石垣修理工着工前

写真44　石垣修理工完成

写真45　灯籠修理工着工前

写真46　灯籠修理工完成

写真47　伐採工着工前

写真48　伐採工完了

写真49　玉垣修理工（万松院殿）着工前

写真50　玉垣修理工（万松院殿）墓石据直状況

写真51　玉垣修理工（万松院殿）台座修復状況

写真52　玉垣修理工（万松院殿）灯籠解体状況

写真53　玉垣修理工（万松院殿）灯籠据直状況

写真54　玉垣修理工（万松院殿）完成

写真55　玉垣修理工（養玉院殿）着工前

写真56　玉垣修理工（養玉院殿）石扉接着状況

写真57　玉垣修理工（養玉院殿）完成

写真58　玉垣修理工（光雲院殿）着工前

写真59　玉垣修理工（光雲院殿）ほおだて解体状況

写真60　玉垣修理工（光雲院殿）石扉据付状況

写真61　玉垣修理工（光雲院殿）完成

写真62　石段修理工（階段①）着工前

写真63　石段修理工（階段①）解体据直状況

写真64　石段修理工（階段①）完成

写真65　門修理工（くぐり門１）着工前

写真66　門修理工（くぐり門１）瓦降ろし状況

写真67　門修理工（くぐり門１）解体状況

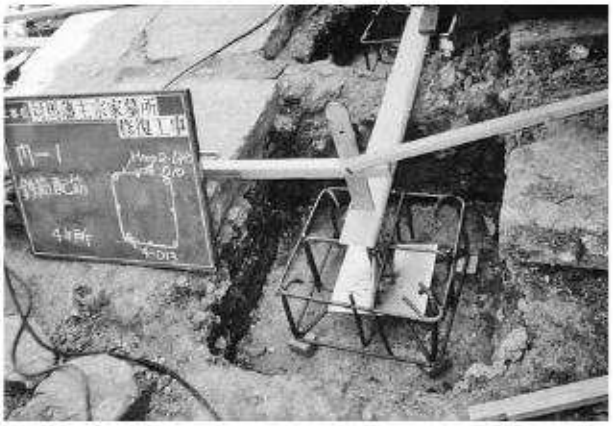



写真68　門修理工（くぐり門１）基礎鉄筋配筋状況

写真69　門修理工(くぐり門1)基礎コンクリート打設状況

写真70　門修理工（くぐり門１）古色仕上げ状況

写真71　門修理工（くぐり門１）完成

写真72　門修理工（くぐり門２）着工前

写真73　門修理工（くぐり門２）瓦降ろし状況

写真74　門修理工（くぐり門２）解体状況

写真75　門修理工（くぐり門２）建方状況

写真76　門修理工（くぐり門２）完成

写真77　門修理工（冠木門）着工前

写真78　門修理工（冠木門）解体状況

写真79　門修理工(冠木門)基礎コンクリート打設状況

写真80　門修理工（冠木門）完成

写真81　石橋修復工（上御霊屋）着工前

写真82　石橋修復工（上御霊屋）接着剤塗布状況

写真83　石橋修復工(上御霊屋)ステンレスアンカーピン施工状況

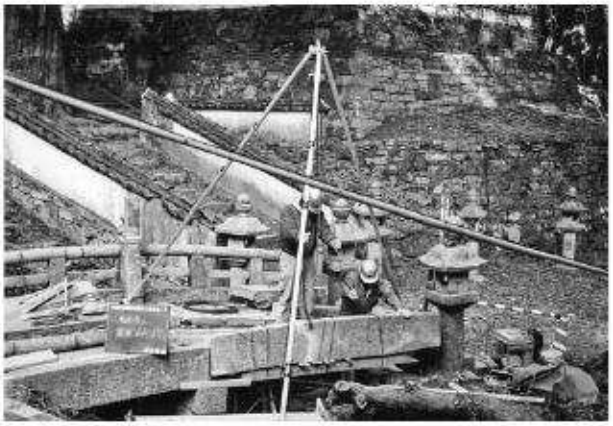


写真84　石橋修復工（上御霊屋）橋桁据付状況

写真85　石橋修復工（上御霊屋）橋桁擬岩仕上げ状況

写真86　石橋修復工（上御霊屋）完成

写真87　灯籠修理工着工前

写真88　灯籠修理工基礎砕石状況

写真89　灯籠修理工完成

写真90　石段修復工着工前

写真91　石段修復工完成

写真92　雨水排水工（上御霊屋）排水溝着工前

写真93　雨水排水工（上御霊屋）人力掘削状況

写真94　雨水排水工（上御霊屋）基面転圧状況

写真95　雨水排水工（上御霊屋）盛土土羽状況

写真96　雨水排水工（上御霊屋）排水溝完成

写真97　石垣修理工着工前

写真98　石垣修理工石垣解体状況

写真99　石垣修理工石垣積直状況

写真100　石垣修理工完成

写真101　門修理工着工前

写真102　門修理工解体状況

写真103　門修理工階段石積状況

写真104　門修理工完成

写真105　石橋修理工（上御霊屋）着工前

写真106　石橋修理工（上御霊屋）踏板石解体状況

写真107　石橋修理工（上御霊屋）宝珠柱据付状況

写真108　石橋修理工（上御霊屋）完了

写真109　植栽工サザンカ植込状況

写真110　植栽工サザンカ完了

写真111　視覚障害者誘導マーク設置工床掘状況

写真112　視覚障害者誘導マーク設置工完成

写真113　石段修理工（百雁木）着工前

写真114　石段修理工(百雁木)コンクリートはつり状況

写真115　石段修理工（百雁木）石段掘付状況

写真116　石段修理工（百雁木）目地材混合状況

写真117　石段修理工（百雁木）目地仕上げ状況

写真118　石段修理工（百雁木）階段補強状況

写真119　石段修理工（百雁木）完成

写真120　諫鼓修復工着工前

写真121　諫鼓修復工解体状況

写真122　諫鼓修復工削孔状況

写真123　諫鼓修復工接合状況

写真124　諫鼓修復工型どり状況

写真125　諫鼓修復工擬石処理状況

写真126　諫鼓修復工擬石処理完了

写真127　諫鼓修復工石材撥水処理施工状況

写真128　諫鼓修復工完成

写真129　石垣修理工（ハ面）着工前

写真130　石垣修理工（ハ面）石垣解体状況

写真131　石垣修理工（ハ面）石垣積直状況

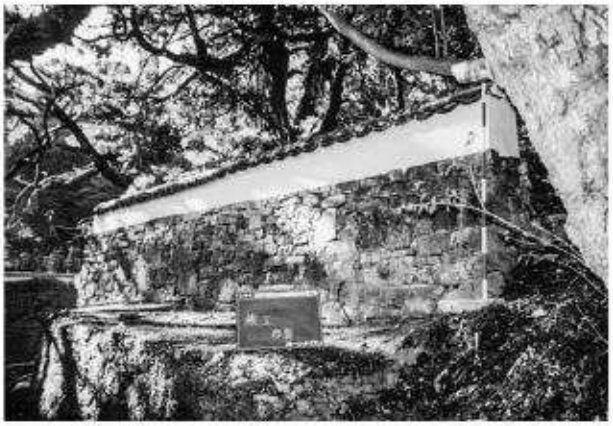


写真132　石垣修理工（ハ面）完成

写真133　築地修理工（二面）着工前

写真134　築地修理工（二面）築地解体範囲

写真135　築地修理工（二面）築地解体状況

写真136　石垣修理工（二面）石垣積直状況

写真137　築地修理工（二面）ダンゴ積み状況

写真138　石垣修理工（二面）石垣積直完了

写真139　築地修理工（二面）瓦葺き完了

写真140　築地修理工（二面）漆喰剥がし状況

写真141　築地修理工（二面）漆喰中塗り状況

写真142　築地修理工（二面）漆喰上塗り状況

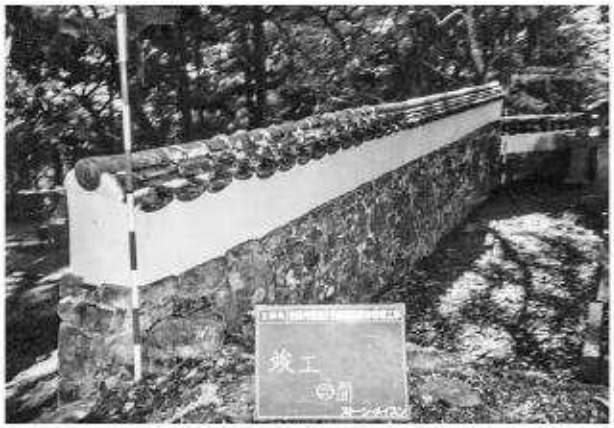



写真143　築地修理工（二面）完成

写真144　石段修理工（百雁木）着工前

写真145　石段修理工（百雁木）モルタル撤去状況

写真146　石段修理工（百雁木）目地材混合状況

写真147　石段修理工（百雁木）目地仕上げ状況

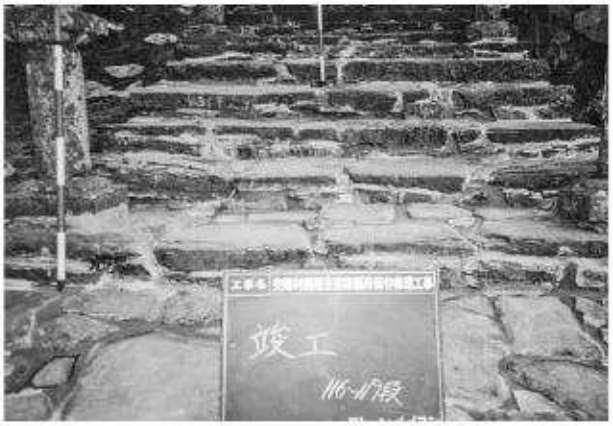



写真148　石段修理工（百雁木）完成

写真149　石垣修理工（上御霊屋）着工前

写真150　石垣修理工（上御霊屋）石垣積直状況

写真151　石垣修理工（上御霊屋）不織布敷設状況

写真152　石垣修理工（上御霊屋）完成

写真153・154　玉垣修理工（真常院殿）着工前

写真155　玉垣修理工（真常院殿）接着剤

写真156　玉垣修理工（真常院殿）柱石接合状況

写真157・158　玉垣修理工（真常院殿）完成

写真159　灯籠修理工着工前

写真160　灯籠修理工解体状況

写真161　灯籠修理工据直状況

写真162　灯籠修理工完成

写真163　石垣修理工（百雁木）番号付け状況

写真164　石垣修理工（百雁木）石垣解体状況

写真165　石垣修理工（百雁木）石垣積直状況

写真166　石垣修理工（百雁木）裏込栗石敷均し状況

写真167・168　石垣修理工（百雁木）完了

写真169　広場整地工（上御霊屋）着工前

写真170　広場整地工（上御霊屋）玉砂利敷均状況

写真171　広場整地工（上御霊屋）玉砂利締固状況

写真172　広場整地工（上御霊屋）完成

写真173　灯籠修理工（上御霊屋）着工前

写真174　灯籠修理工（上御霊屋）据直状況

写真175　灯籠修理工（上御霊屋）完成

写真176　築地修理工（上御霊屋）着工前

写真177　築地修理工（上御霊屋）瓦降ろし状況

写真178　築地修理工（上御霊屋）解体完了

写真179　築地修理工（上御霊屋）漆喰剥がし状況

写真180　築地修理工（上御霊屋）漆喰下塗り状況

写真181　築地修理工（上御霊屋）瓦葺き状況

写真182　築地修理工(上御霊屋)瓦面戸黒漆喰上塗り状況

写真183　築地修理工（上御霊屋）漆喰仕上げ状況

写真184　築地修理工（上御霊屋）完了

写真185　石垣修理工（百雁木）着工前

写真186　石垣修理工（百雁木）着工前

写真187　石垣修理工（百雁木）石垣解体状況

写真188　石垣修理工（百雁木）鉛板敷設状況

写真189　石垣修理工（百雁木）石垣積直状況

写真190　石垣修理工（百雁木）裏込栗石敷均し状況

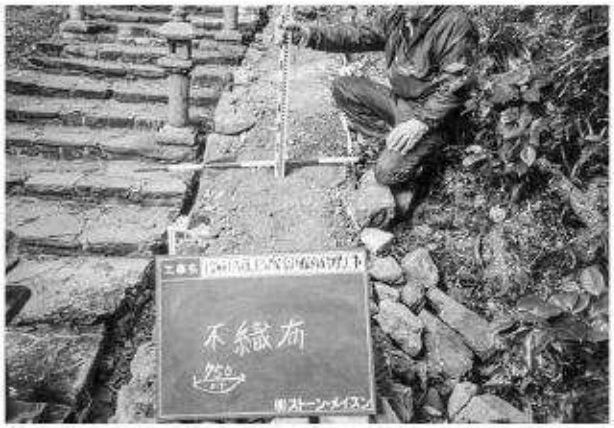



写真191　石垣修理工（百雁木）不織布・天端盛土状況

写真192　石垣修理工（百雁木）完了

写真193　玉垣修理工（大雲院殿）着工前

写真194　玉垣修理工（大銜院殿）着工前

写真195　玉垣修理工ほぞ穴加工状況

写真196　玉垣修理工ステンレスピン施工状況

写真197　玉垣修理工柱接合状況

写真198　玉垣修理工笠石据付状況

写真199　玉垣修理工（大雲院殿）完了

写真200　玉垣修理工（大銜院殿）完了

写真201　石垣修理工（泉庭）着工前

写真202　石垣修理工（泉庭）着工前

写真203　石垣修理工（泉庭）着工前

写真204　石垣修理工（泉庭）解体状況

写真205　石垣修理工（泉庭）積直状況

写真206　石垣修理工（泉庭）完了

写真207　石垣修理工（泉庭）完了

写真208　石橋修理工（裏御霊屋）着工前

写真209　石橋修理工（裏御霊屋）完了

写真210　植栽工（泉庭）除草着工前

写真211　植栽工（泉庭）除草完了

写真212　植栽工（泉庭）クスノキ剪定着工前

写真213　植栽工（泉庭）クスノキ剪定状況

写真214　植栽工（泉庭）クスノキ剪定完了

写真215　植栽工（泉庭）ヒサカキ剪定着工前

写真216　植栽工（泉庭）ヒサカキ剪定完了

写真217　玉垣修理工（天樓院殿）着工前

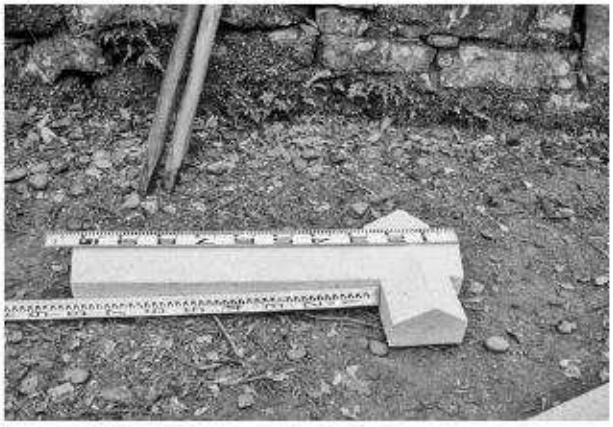


写真218　玉垣修理工（天樓院殿）笠石新補石検測状況

写真219　玉垣修理工（天樓院殿）框石据付状況

写真220　玉垣修理工（天樓院殿）完成

写真221　石垣修理工（中御霊屋）着工前

写真222　石垣修理工（中御霊屋）伐木状況

写真223　石垣修理工（中御霊屋）完成

写真224　石垣修理工（中御霊屋）完成

写真225　石垣修理工（中御霊屋）着工前

写真226　石垣修理工（中御霊屋）着工前

写真227　石垣修理工（中御霊屋）石垣解体状況

写真228　石垣修理工（中御霊屋）石垣解体状況

写真229　石垣修理工（中御霊屋）不織布敷設状況

写真230　石垣修理工（中御霊屋）赤土盛土状況

写真231　石垣修理工（中御霊屋）完成

写真232　石垣修理工（中御霊屋）完成

写真233　石垣修理工（中御霊屋）着工前

写真234　石垣修理工（中御霊屋）石段解体状況

写真235　石垣修理工（中御霊屋）石材接着状況

写真236　石垣修理工（中御霊屋）石段据付状況

写真237　石垣修理工（中御霊屋）完成

写真238　園路広場工（中御霊屋）砂利敷着工前

写真239　園路広場工（中御霊屋）砂利敷均状況

写真240　園路広場工（中御霊屋）砂利敷完成

写真241　園路広場工（庫裏）真砂土舗装着工前

写真242　園路広場工（庫裏）真砂土舗装床掘状況

写真243　園路広場工（庫裏）真砂土舗装施工状況

写真244　園路広場工（庫裏）真砂土舗装完了

写真245　学習施設工（山門前広場）案内板着工前

写真246　学習施設工（山門前広場）案内板完成

写真247　撤去工着工前

写真248　撤去工完了

写真249　園路広場工（中御霊屋）砂利敷着工前

写真250　園路広場工（中御霊屋）砂利敷均状況

写真251　園路広場工（中御霊屋）砂利運搬状況

写真252　園路広場工（中御霊屋）砂利敷完成

写真253　園路広場工（本堂）砂利敷着工前

写真254　園路広場工（本堂）砂利敷着工前

写真255　園路広場工（本堂）表土スキ取り状況

写真256　園路広場工（本堂）縁石据直状況

写真257　園路広場工（本堂）砂利敷設状況

写真258　園路広場工（本堂）砂利敷均転圧状況

写真259　園路広場工（本堂）砂利敷完成

写真260　学習施設工説明板基礎床掘状況

写真261　学習施設工説明板基礎ブロック据付状況

写真262　学習施設工（上御霊屋）説明板完成

写真263　学習施設工（中御霊屋）説明板完成

写真264　学習施設工（泉庭）説明板完成

写真265　学習施設工（本堂）道標着工前

写真266　学習施設工(本堂)道標基礎コンクリート打設状況

写真267　学習施設工（本堂）道標完成

写真268　学習施設工（中御霊屋）名称板着工前

写真269　学習施設工（中御霊屋）名称板床掘状況

写真270　学習施設工（中御霊屋）名称板完成

写真271　石垣修理工着工前

写真272　石垣修理工完成

写真273　石垣修理工（上御霊屋）着工前

写真274　石垣修理工（上御霊屋）表土除去状況

写真275　石垣修理工（上御霊屋）伐根状況

写真276　石垣修理工（上御霊屋）石垣解体状況

写真277　石垣修理工（上御霊屋）石垣積直状況

写真278　石垣修理工（上御霊屋）裏込栗石敷均し状況

写真279　石垣修理工（上御霊屋）防水シート敷設状況

写真280　石垣修理工（上御霊屋）完成

写真281　撤去工（本堂）着工前

写真282　撤去工（本堂）施工中

写真283　撤去工（本堂）完了

写真284　園路広場工（上御霊屋）玉砂利敷着工前

写真285　園路広場工（上御霊屋）玉砂利敷均し状況

写真286　園路広場工（上御霊屋）玉砂利敷完成

写真287　学習施設工（上御霊屋）名称板着工前

写真288　学習施設工（上御霊屋）名称板完成

写真289　安全管理施設工害獣進入防止柵設置作業状況

写真290　安全管理施設工害獣進入防止柵完成

写真291　園路広場工玉砂利敷着工前

写真292　園路広場工玉砂利敷完成

写真293　学習施設工道標設置着工前

写真294　学習施設工道標基礎床掘状況

写真295　学習施設工道標基礎床掘出来形

写真296　学習施設工道標基礎敷設状況

写真297　伐木工着工前

写真298　伐木工完成

写真299　門修理工着工前

写真300　門修理工完成

写真301　築地修理工（上御霊屋）着工前

写真302　築地修理工（上御霊屋）完成

写真303　石垣修理工着工前

写真304　石垣修理工完成

写真305　万松院休憩棟・便所棟着工前

写真306　万松院休憩棟・便所棟既存建物解体完了

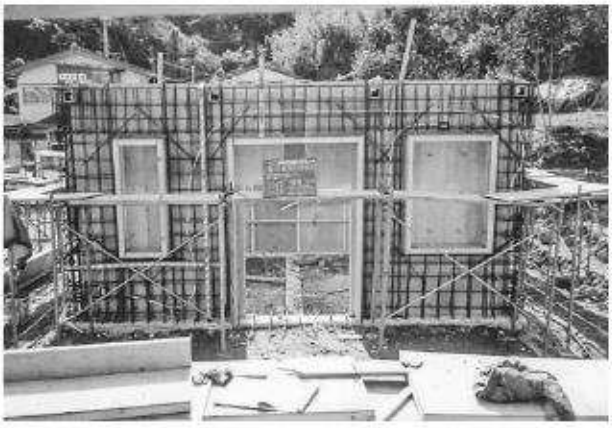


写真307　万松院休憩棟・便所棟配筋状況

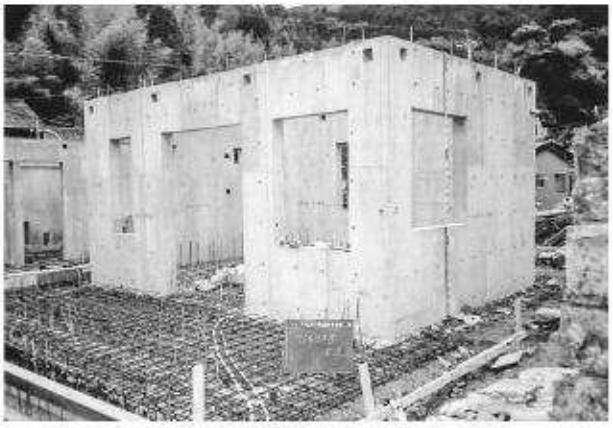


写真308　万松院休憩棟・便所棟躯体出来形状況

写真309　万松院休憩棟・便所棟野地板施工状況

写真310　万松院休憩棟・便所棟壁板塗装状況

写真311　万松院休憩棟・便所棟浄化槽設置状況

写真312　万松院休憩棟・便所棟完成

写真313　万松院庫裏改築工着工前

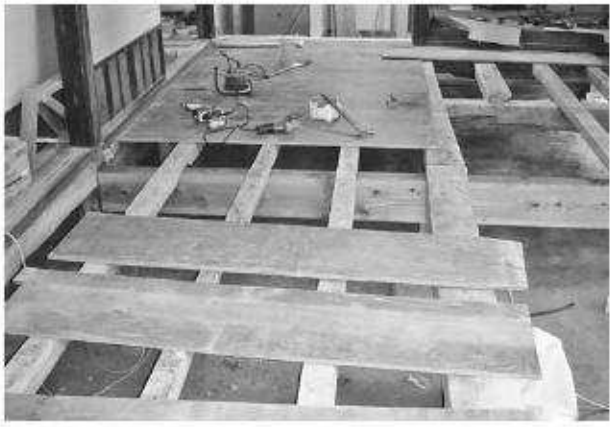


写真314　万松院庫裏改築工大引き取替状況

写真315　万松院庫裏改築工建方状況

写真316　万松院庫裏改築工完成

写真317　音声ガイダンス着工前

写真318　音声ガイダンス床掘状況

写真319　音声ガイダンスアンカーボルト設置

写真320　音声ガイダンス完成

対馬市文化財整備報告書　第４集

# 対馬藩主宗家墓所

保存整備事業報告書

平成31年３月31日

編集・発行　対馬市教育委員会
〒817-0322　長崎県対馬市美津島町鷄知甲1287番地１
Tel 0920－54－2341　Fax 0920－54－4046

印　　刷　株式会社　昭和堂
〒854-0036　長崎県諫早市長野町1007－２
Tel 0957－22－6000　Fax 0957－27－0003

PDF 作成：平成31(2019)年３月26日　株式会社 昭和堂